

平成24年度
大分市の教育
大分市教育委員会



大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例

平成8年3月28日

大分市条例第2号

(目 的)

第1条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法並びに自由及び平等を定める世界人権宣言の基本理念にのっとり、市及び市民の責務等に関し必要な事項を定めることにより、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権の擁護を図り、もって平和な明るい地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(市の責務)

第2条 市は、前条の目的を達成するため、第4条に規定する施策の推進を図り、市民の人権意識の高揚及び人権の擁護に努めるものとする。

(市民の責務)

第3条 市民は、相互に基本的人権を尊重し、あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市の施策)

第4条 市は、あらゆる差別を撤廃し、人権を擁護するため就労対策、産業の振興、教育及び啓発に関する必要な施策の推進に努めるものとする。

(実態調査)

第5条 市は、前条に規定する施策の策定及び推進に反映させるため、必要に応じ実態調査等を行うものとする。

(委 任)

第6条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

●表紙の作品について

福田平八郎（ふくだ へいはちろう） 1892年～1974年
「鯉」 1943年頃 絹本着色 大分市美術館蔵

福田平八郎は、身近な事物を対象に、写実を基礎とした平明かつ装飾的な画風を確立した、わが国を代表する日本画家です。

大分市に生まれ、大分県立大分中学校を経て、京都に上り、京都市立美術工芸学校、京都市立絵画専門学校を卒業。1921年の第3回帝展で、写実を追求した「鯉」で特選を受賞し、一躍画壇において頭角を現し、さらに画業を深化させ、1932（昭和7）年の「漣」、1947年の「筍」、1953年の「雨」といった近代美術史上にその名の残る名作の数々を生み出し、1961年に、文化勲章を受章しました。同年、大分市第1号名誉市民に推挙され、その翌年に、作者の寄付をもとに、現在の「福田平八郎賞」大分市小・中・特別支援学校図画展が始まっています。

本作では、鯉の胴体が、やや太めのどっしりした形で表現され、鱗の数はかなり減少し、かつパターン化され描かれています。これらはこの時期作者が、かねてからの写実的な表現による制作からの脱却を図ろうとした状況を示しており、ここでは、銅器の立体物のような、様式化された、重厚な画風が展開されています。

目次

大分市の概要	1	幼稚園教育	
教育行政		1 就園状況	33
1 教育委員会委員	2	2 就園奨励費及び私立学校補助金	33
2 歴代教育委員・教育委員長・教育長	3	3 幼稚園教育の振興と充実	34
3 大分市教育ビジョン	4	4 研修・研究活動	34
4 組織機構と事務分掌	7	特別支援教育	
5 平成24年度市費職員配置数	8	1 特別支援教育の推進	35
教育財政		2 特別支援学級	35
1 平成24年度教育委員会重点事業	9	3 特別支援学級在籍者数の推移	36
2 教育費の推移	10	4 特別支援学級の運営	37
3 平成24年度教育費予算概要	10	5 就学指導	37
学校施設		6 障がい幼児保育	37
1 学校教育環境	12	健康教育	
2 主要な事業	12	1 平成24年度主要な事業	38
3 学校施設の整備状況	13	(1) 学校保健・安全	38
4 学校施設整備事業費の推移	13	(2) 学校給食	41
5 安全かつ機能的で 豊かな学校教育環境の創出	14	青少年教育	
6 地域に開かれた学校づくり	14	1 平成24年度主要な事業	43
7 児童・生徒数の推移	14	2 子ども教育相談センター	45
幼児・児童・生徒・教員・学校一覧		3 大分市立少年自然の家	46
1 幼児・児童・生徒		4 いまいち山荘	48
(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数	15	人権・同和教育	
(2) 学年別学級数・児童生徒数	15	1 平成24年度主要な事業	49
2 教員		2 学校教育	50
教員構成	16	3 社会教育	51
3 学校一覧		4 人権啓発	52
(1) 幼稚園	17	スポーツ振興	
(2) 小学校	18	1 主要な事業	53
(3) 中学校	20	(1) 生涯スポーツの推進	53
(4) エスペランサ・コレジオ	20	(2) 競技スポーツの振興	55
学校教育		(3) スポーツ施設の整備	56
1 教育課程の改善と充実	22	生涯学習	
2 研修体系	25	1 平成24年度主要な事業	58
3 教育研究会	27	2 社会教育関係団体の育成	64
4 進路指導	27	3 公民館	64
5 学校体育	28	4 情報学習センター	67
6 福田展・朝倉展	29	5 関崎海星館	69
7 大分市奨学金制度	30	6 エスペランサ・コレジオ	70
8 大分市立小・中学校隣接校選択制	31		

7	河原内陶芸楽習館	71
8	大分市民図書館	72
芸術・文化		
1	芸術・文化振興	74
2	文化財	75
3	大分市歴史資料館	83
4	大分市美術館	86
5	アートプラザ	90
資料		
1	教育委員会の沿革	93
2	教育委員会会議	97
3	大分市議会文教常任委員会委員	100
4	大分市社会教育委員	100
5	大分市文化財保護審議会委員	100
6	大分市美術館協議会委員	100
7	大分市民図書館協議会委員	101
8	大分市青少年問題協議会委員	101
9	大分市体育協会役員	102
10	大分市スポーツ推進委員	103

大分市の概要

1 自然

本市は、大分県のほぼ中央、扇状地域の要に位置し、南は臼杵市及び豊後大野市、西は別府市、由布市及び竹田市に接しています。市域面積は 501.28km²と広く、そのうち佐賀関地域が 49.45km²、野津原地域が 90.63km²を占めています。

地勢は、北は別府湾、東は豊後水道に面しており、西から南にかけては、高崎山をはじめ鎧ヶ岳、九六位山、樅木山などのみどりの山々が連なり、これらを縫うように県下の二大河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。

2 歴史

本市は、7 世紀に国府が置かれて以来 450 年にわたって政庁所在地として栄えました。鎌倉時代には大友氏が守護となり、16 世紀半ば、大友宗麟公の時代には九州 9 カ国中 6 カ国を領有し、泰西文化を取り入れて九州の文化の中心となるなど隆盛を極めましたが、江戸時代には幕府の小藩分立政策により細分され、府内、臼杵、熊本、延岡、岡の各藩や天領に分割統治されました。

明治 4 年に大分県の県庁が置かれて再び行政の中心となり、昭和 38 年の 6 市町村合併による新大分市誕生と翌 39 年の新産業都市指定を機に飛躍的な発展を遂げました。そして、平成 9 年の中核市指定を経て、平成 17 年 1 月 1 日の佐賀関町及び野津原町との合併により現在の大分市が誕生しました。

平成 23 年 4 月には「市制施行 100 周年」を迎え、ますますの飛躍が期待されているところです。

3 社会・経済

本市は、政治経済のみならず、交通、情報、文化などあらゆる面で都市機能が集積し、東九州軸の拠点としての役割を担っています。

交通面では、日豊本線など鉄道 3 線や大分自動車道、東九州自動車道が合流する要に位置し、瀬戸内海、豊後水道を経由する海上ルートにより国内外と通じる海上交通の要衝でもあります。

また、産業面では、北部沿岸に鉄と石油を基幹とする企業群が一大工業地帯を構成し、東端の銅精錬業、内陸部の I C 産業や乳製品製造業の各企業とともに本市産業経済のけん引役を果たしています。

さらに、第一次産業は、「関あじ、関さば」に代表される水産業、米や施設野菜を中心に果樹、花きといった都市近郊型農業、豊後牛を中心とする畜産業など多彩で、それぞれ着実な業績を上げています。

人 口	476,790 人
男性	229,236 人
女性	247,554 人
世帯数	207,997 世帯
(平成 24 年 6 月 30 日現在)	

教 育 行 政

1 教育委員会委員

大分市教育委員会は5人の委員で組織する合議制の執行機関である。教育委員は市長が議会の同意を得て任命する。委員の任期は4年で、委員長は委員のうちから選任され、委員会の会議を主宰し、委員会を代表する。教育長は委員のうちから教育委員会が任命し、教育長は委員会の指揮監督の下に、委員会の権限に属するすべての事務をつかさどる。



高 橋 委員長



角 山 委 員
(委員長職務代理者)



小 林 委 員



大久保 委 員



足 立 教育長

(H24.8.1 現在)

職 名	氏 名	就任年月日	委員現任期
委 員 長	高 橋 英 子	H19. 5. 8	H22. 6.28 ~ H26. 6.27
委 員 (委員長職務代理者)	角 山 光 邦	H19.12.17	H21. 7. 8 ~ H25. 7. 7
委 員	小 林 達 也	H20. 3.26	H24. 7. 9 ~ H28. 7. 8
委 員	大久保 眞理子	H23. 5.14	H23. 5.14 ~ H27. 5.13
教 育 長	足 立 一 馬	H19. 5.14	H23. 5.14 ~ H27. 5.13

2 歴代教育委員・教育委員長・教育長（6市町村合併後）

教育委員

氏 名	期 間
中 山 宏 男	38. 3.10 ~ 38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4 ~ 42. 5. 3
	42. 5.12 ~ 46. 5.11
	46. 5.12 ~ 50. 5.11
	50. 5.14 ~ 54. 5.13
御手洗 正	38. 3.10 ~ 38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4 ~ 42. 5. 3
富 来 鳴 実	38. 3.10 ~ 38. 5. 3 (暫定委員)
築 城 加久雄	38. 3.10 ~ 38. 5. 3 (暫定委員)
春 山 庫 喜	38. 3.10 ~ 38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4 ~ 39.12.25
阿 部 本 生	38. 5. 4 ~ 41. 5. 3
	38. 5. 4 ~ 39. 5. 3
松 岡 直 茂	39. 6.11 ~ 43. 6.10
	池 見 喬
	児 玉 豊 後
45. 6.20 ~ 49. 6.19	
一 丸 伍兵衛	42. 5.12 ~ 46. 5.11
	三 原 宣 雄
	田 北 豊
佐々木 智 英	
	53. 6.22 ~ 57. 6.21
	57. 6.28 ~ 61. 6.27
	61. 6.28 ~ 2. 6.27
永 徳 公 明	51. 7. 9 ~ 55. 7. 8
	55. 7. 9 ~ 59. 7. 8
松 本 喜 義	52. 6.30 ~ 56. 6.29
	56. 6.30 ~ 60. 6.29
松 橋 寛 文	54. 5.14 ~ 58. 5.13
	58. 5.14 ~ 62. 5.13
	62. 5.14 ~ 3. 5.13
	小 田 ヨシ子
62. 5.14 ~ 3. 5.13	
	3. 5.14 ~ 5. 5.31
	矢津田 二 男
63. 7. 9 ~ 4. 7. 8	
安 東 裕	60. 7. 8 ~ 元. 7. 7
	元. 7. 8 ~ 5. 7. 7
小 野 今朝雄	2. 6.28 ~ 6. 6.27
	6. 6.28 ~ 10. 6.27
嶋 津 義 久	3. 5.14 ~ 7. 5.13
	7. 5.14 ~ 11. 5.13
	11. 5.14 ~ 14. 3.31
	田 北 昭 二
8. 7. 9 ~ 12. 7. 8	

氏 名	期 間
吉 川 眞理子	5. 6.25 ~ 7. 5.13
	7. 5.14 ~ 11. 5.13
	11. 5.14 ~ 15. 5.13
清 瀬 和 弘	5. 7. 8 ~ 9. 7. 7
	9. 7. 8 ~ 13. 7. 7
御 沓 義 則	10. 6.28 ~ 14. 6.27
	橋 本 量太郎
16. 7. 9 ~ 20. 1.15	
赤 峰 弘 三	13. 7. 8 ~ 17. 7. 7
	岡 本 龍 治
15. 5.14 ~ 19. 5.13	
秦 政 博	14. 6.28 ~ 18. 6.27
	18. 6.28 ~ 19. 5. 7
若 杉 順 子	15. 5.14 ~ 19. 5.13
	19. 5.14 ~ 23. 5.13
神 足 博 美	17. 7. 8 ~ 19.12. 3
	高 橋 英 子
22. 6.28 ~	
足 立 一 馬	19. 5.14 ~ 23. 5.13
	23. 5.14 ~
角 山 光 邦	19.12.17 ~ 21. 7. 7
	21. 7. 8 ~
小 林 達 也	20. 3.26 ~ 20. 7. 8
	20. 7. 9 ~ 24. 7. 8
	24. 7. 9 ~
	大久保 眞理子

教育委員長

氏 名	期 間
中 山 宏 男	38. 5. 4 ~ 53. 7. 3
田 北 豊	53. 7. 4 ~ 58. 5.13
佐々木 智 英	58. 5.19 ~ 2. 6.27
矢津田 二 男	2. 6.30 ~ 4. 7. 8
小 野 今朝雄	4. 7. 9 ~ 10. 6.27
嶋 津 義 久	10. 6.29 ~ 14. 3.31
吉 川 眞理子	14. 4. 1 ~ 15. 5.13
橋 本 量太郎	15. 5.14 ~ 20. 1.15
若 杉 順 子	20. 3.26 ~ 23. 5.13
高 橋 英 子	23. 5.16 ~

教育長

氏 名	期 間
春 山 庫 喜	38. 3.10 ~ 38. 5. 3
	38. 5. 4 ~ 39.12.25
池 見 喬	40. 2. 2 ~ 52. 5. 3
	松 本 喜 義
安 東 裕	
清 瀬 和 弘	5. 7. 8 ~ 13. 7. 7
御 沓 義 則	13. 7. 8 ~ 14. 6.27
秦 政 博	14. 6.28 ~ 19. 5. 7
足 立 一 馬	19. 5.14 ~

3 大分市教育ビジョン（平成20～28年度）

(1) 基本理念

思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむまちづくり

(2) 基本目標

〈めざす人間像〉

- 夢と希望をもち 「生きる力」をはぐくむ たくましい子ども
- 生涯を通じて 自ら学び生きがいをはぐくむ 心豊かな大分市民

市民がともに手をたずさえながら、希望にあふれ、人も地域も、そしてまち全体も元気な大分市を築いていく、それが私たち大分市民のめざすまちの姿です。

このようなまちを築くためには、次代を担う子どもたちを健やかに育てることが大切です。さらに、大人一人ひとりが、かけがえのない子どものためのかけがえのない存在となるよう、生涯を通じて主体的に学ぶことが重要です。

そのためには、市民協働のもと、主体的な学びを支援する教育環境の整備充実を進めることが必要です。

そこで、本教育ビジョンでは、以下の4点を教育の基本目標とし、教育行政における施策を展開します。

〈基本目標〉

- ① 幅広い知識や教養、豊かな人間性、健やかな体をはぐくむ。
学ぶ楽しさを実感し、幅広い知識や教養をはぐくむとともに、感動する心や命を尊ぶ心などの豊かな人間性、心の成長を支える健やかな体をはぐくむ教育を展開します。
- ② 個性を発揮するなか、創造性、自立・自律の精神を養う。
個に応じた教育の充実を図るなか、新しいものを生み出す創造性や社会の一員としての使命・役割を自覚し、自らを律しつつ、社会的に自立する人間をはぐくむ教育を推進します。
- ③ 自他の人権、公共の精神を尊び、社会発展に寄与する態度をつちかう。
一人ひとりの人権意識を高め、人権問題の解決に積極的に取り組むとともに、自分自身が社会づくりの主体であるという自覚と行動力を持ち、公共の精神を尊重し、互いに協力しつつ、社会発展に寄与する態度をはぐくむ教育を推進します。
- ④ 郷土の自然、伝統・文化を大切にすることを心をはぐくむ。
国際的視野に立ち、主体的に行動しようとする態度をはぐくむとともに、郷土やわが国の自然や歴史、伝統・文化を大切にすることを心をはぐくむ教育の充実を図ります。

(3) 指標

この計画において、市民と教育行政とが協働して取り組むさまざまな具体施策の進捗について、市民に分かりやすく示すため、計画の中間年度である平成23年度と最終年度である平成28年度にめざす姿としての指標を設定します。

なお、この指標は、今後の事業の進め方や予算措置を拘束するものではありませんが、具体施策の進捗状況の努力目標として活用します。

(4) 評価

指標として示したことを中心に、年度ごとにその進捗状況について、評価し、その展開の仕方について、必要な見直しを図ります。

(5) 計画の見直し

平成24年度から平成28年度までの第Ⅱ期基本計画を策定し、第Ⅰ期基本計画の進捗状況、国や県の動向、社会情勢の変化などをふまえ、見直しを図りました。

(6) 平成24年度大分市学校教育指導方針

平成24年度 大分市学校教育指導方針

自ら学び、自ら考える力などの生きる力をはぐくむ学校教育



目指す子ども像

未来を切り拓く心豊かで
たくましい子ども

個性を発揮し、夢と希望をもって
主体的、創造的に生きる子ども

生涯にわたって学びつづける
基礎を身に付けた子ども

重要課題

学校、地域の実情に応じた小中一貫教育の推進

◆ 確かな学力の定着・向上 ◆

- ・ 校長、教頭、主幹教諭等の授業観察及び指導の徹底
- ・ 互見授業、公開授業を通じた指導力の向上
- ・ 学力検査等の結果分析に基づく指導方法の工夫改善
- ・ 放課後や長期休業期間等を活用した補充指導の充実

◆ 学級としての機能の充実を図る指導の徹底 ◆

児童生徒との信頼関係に基づく指導の充実及び学年・学校全体での学習や生活のきまり等の徹底

◆ 豊かな心をはぐくむ教育活動の充実 ◆

- ・ 道徳の時間を要とした道徳教育の充実
- ・ 保護者や地域の人々への道徳授業の公開
- ・ 自然体験や社会体験など豊かな体験活動の推進
- ・ 人権尊重の視点に立った教育活動の実践

◆ 意欲的な読書活動を促す指導の充実 ◆

読書センター、学習・情報センターとしての学校図書館の積極的な活用及び意欲的な読書活動を促す指導の充実

◆ 危機管理体制及び相談体制の確立 ◆

人権と生命の尊重を基盤とし、子どもの安全・安心を重視した危機管理体制及び相談体制の確立

◆ 体力の向上と心身の健康の保持増進 ◆

- ・ 各種運動を通じて体力の向上を図る授業の実践
- ・ 発達の段階に応じた保健指導・保健学習の充実
- ・ 栄養教諭や学校栄養職員の専門性を生かし、関連教科と連携した食に関する指導の充実

◆ 情報の積極的な収集・発信 ◆

学校公開、学校ホームページ等あらゆる機会を通じた情報の積極的な収集・発信

◆ 学校評価の取組の充実 ◆

自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価の活用など学校運営の改善と発展を目指す学校評価の充実

(7) 重点施策の体系



4 組織機構と事務分掌



5 平成24年度 市費職員配置数

(平成24年4月1日 現在)

	教 育 総 務 課	教 育 企 画 課	教 育 指 導 課	学 校 施 設 課	ス ポ ー ツ ・ 健 康 教 育 課	人 権 ・ 同 和 教 育 課	生 涯 学 習 課	青 少 年 課	子 ども 教 育 相 談 セ ン タ ー	文 化 財 課	美 術 振 興 課	南 大 分 体 育 館	東 部 共 同 調 理 場	西 部 共 同 調 理 場	市 民 図 書 館	関 崎 海 星 館	情 報 学 習 セ ン タ ー	エ ス ペ ラ ン サ コ レ ジ オ	う す き 少 年 自 然 の 家	の つ は る 少 年 自 然 の 家	歴 史 資 料 館	小 学 校	中 学 校	幼 稚 園	計	女 性 内 数		
部長・教育監・参事	2										1																3	0
次長	1	1	1	1		1	1																				6	0
参事																											0	0
課長・室長・館長(副)・参事	1	1	1		2		1	1		1	2										2						12	1
校長																		1									1	0
室長・場長・所長・館長									1			1	1				1		1	1							6	1
主幹	1	2	3	3	1	2	1	2		4	2				1						1						23	4
園長																								7	7	7		
主査・専門員等	6	5	4	6	5		2	1		7	6	2	1	1	5				2	1	2	3				59	20	
事務員	主任	1	1		2		1			3		1	1	4	1						1						16	3
	主事	1	4	1	5	4	1	1		4	1			2													25	8
	事務員				1	1					1			1													4	2
指導主事		2	16		6	3	2	2	3	2	2							3	2	3	2					48	9	
社教主事							2																				2	0
技術員				1																							1	0
教諭																		2									2	1
幼稚園	主任																							30	30	30		
	教諭																							35	35	34		
養護教諭																						1	1				2	2
栄養士					1																						1	1
学校主事	主任																					35	19				54	23
	学校主事																					3	4				7	4
用務員	主任																		1	1							2	0
調理員	主任																					69					69	69
	給食調理員																					34					34	26
合計	13	16	26	17	22	7	11	7	4	21	15	3	2	3	13	0	5	3	6	6	8	145	24	72	449	245		
女性内数	2	2	5	5	6	1		1	3	3	7	1		2	5		1	1	1		1	117	10	71	245			

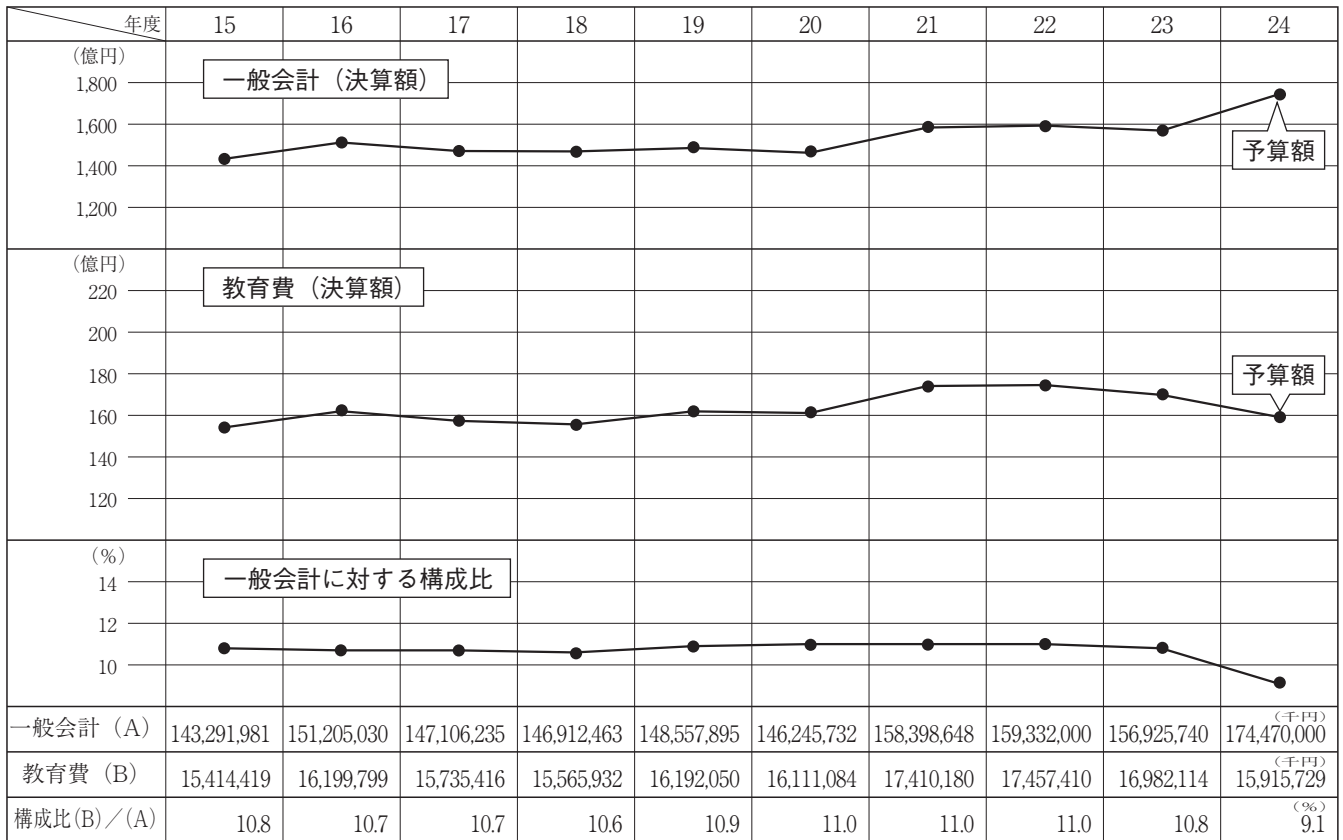
教育財政

1 平成24年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主な内容	担当課
小中学校適正配置計画事業	2,378	平成23年11月に大分市立小中学校適正配置計画検討委員会からの報告を受け、平成24年3月に「大分市立小中学校適正配置基本計画」を策定した。計画の期間は、平成24年度～33年度までの10年間である。本計画の対象校区は6中学校区あり、各対象校区で協議を開始する。平成24年度は、「優先順位1」に位置づけられた碩田中学校区から優先的に取り組む。計画期間中に、対象校区ごとに地域協議会等を設置するとともに個別の実施計画を策定し、適正配置に取り組む。	教育企画課
幼児教育振興計画推進事業	19,895	「大分市幼児教育振興計画」の取組の方向性に沿って、幼保小の連携、子育て支援事業、市立幼稚園の統廃合、多年制保育の拡大、幼稚園と保育所の一元化の推進、私立幼稚園預かり保育利用者補助事業等を実施し、幼児教育の充実を図る。	教育企画課
(仮称)教育センター整備事業	5,000	教育水準の向上や、教育内容、教育方法の改善を図るため、教職員の実践的指導力の向上を図る研修、各種調査研究、教育相談、教育諸情報の収集・発信などの広範囲な機能を備えた「(仮称)教育センター」をホルトホール大分に移転した後の社会福祉センター建物を改修して整備する。平成24年度は設計を行う。	教育指導課
小・中学校校舎等耐震化推進事業	489,548	耐震診断の結果に基づき順次、当該建物の改築や耐震補強を行う。	学校施設課
大道小学校校舎改築事業	116,000	平成23年度の新校舎完成に引き続き、グラウンド整備を実施する。	学校施設課
坂ノ市小学校校舎改築事業	91,000	平成23年度の新校舎完成に引き続き、グラウンド整備を実施する。	学校施設課
南大分小学校施設整備事業	1,270,000	校舎の耐震診断の結果や耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、校舎・屋内運動場・プール等、全面的な改築を行うことで、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
春日町小学校北校舎改築事業	208,000	春日町小学校の北校舎は老朽化が著しく、耐震診断の結果、補強困難と判定されたため改築を行う。	学校施設課
鶴崎小学校北校舎改築事業	187,000	鶴崎小学校の北校舎は老朽化が著しく、今後の耐用年数や児童数の推移を総合的に勘案し改築を行う。	学校施設課
大在小学校施設整備事業	168,000	校舎の耐震診断の結果や耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、校舎の改築を行うことで、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
滝尾中学校施設整備事業	71,000	生徒数が漸次増加するなか、校舎の増築により、今後の教室不足と一時使用教室の解消を図る。	学校施設課
大在中学校施設整備事業	28,700	平成22年度の新南校舎完成に引き続き、北西校舎についても耐震診断結果や耐用年数、今後さらに増加する見込である生徒数、校舎全体の状態等を総合的に勘案し、校舎の改築を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
あいさつOITA+1運動推進事業	3,016	あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで地域ぐるみの子育てに取り組む機運を醸成するとともに、市民協働のまちづくりの柱である「あいさつと笑顔があふれるまちづくり」の実現を目指す。	生涯学習課
全国高等学校総合体育大会開催事業	5,700	平成25年度に全国高等学校総合体育大会が大分県、福岡県、佐賀県、長崎県の北部九州4県で開催されるにあたって、大分市実行委員会を立ち上げ、市内で行われる陸上、バスケットボール、ソフトテニスの競技運営等準備を行う。	スポーツ・健康教育課
陸上競技場施設整備事業	426,000	経年により劣化した走路を全面的に改修することで、利用者の安全確保と施設の延命を図る。	スポーツ・健康教育課
大友氏遺跡保存整備事業	684,034	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。	文化財課
大友氏遺跡情報発信事業	18,792	大分の歴史遺産である大友氏遺跡、大友氏の実像を全国にPRするとともに、市民に学習の場を提供し、「郷土への誇り」の育成を行う。	文化財課
「家庭の日」推進事業	1,116	子どもたちの健やかな成長を願い、家庭の果たす役割や家族の絆について考える機会とするとともに、自然体験活動等を通して家族のふれあいを深めるなど、幅広く「家庭の日」の啓発とその推進を図る。	青少年課

2 教育費の推移



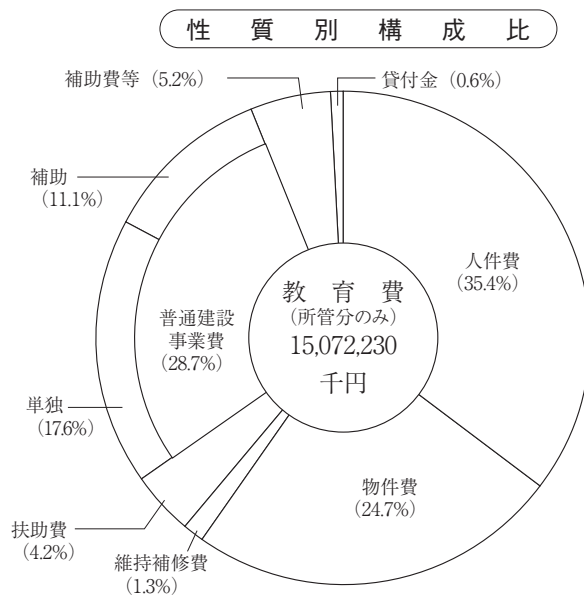
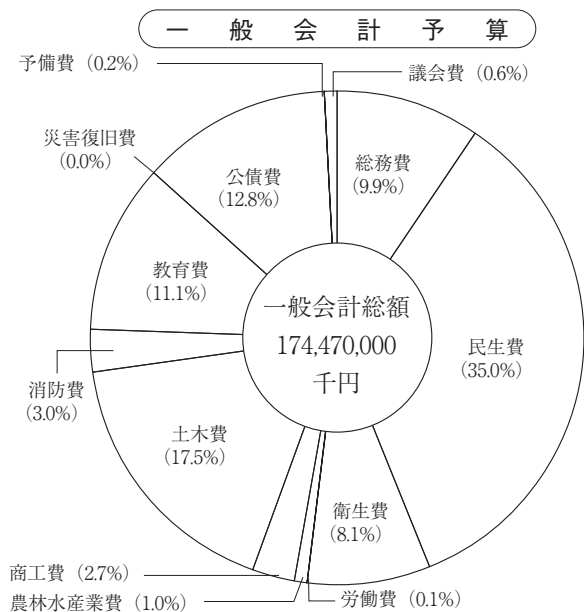
3 平成24年度教育費予算概要

(1) 費目別予算額 (10款 教育費)

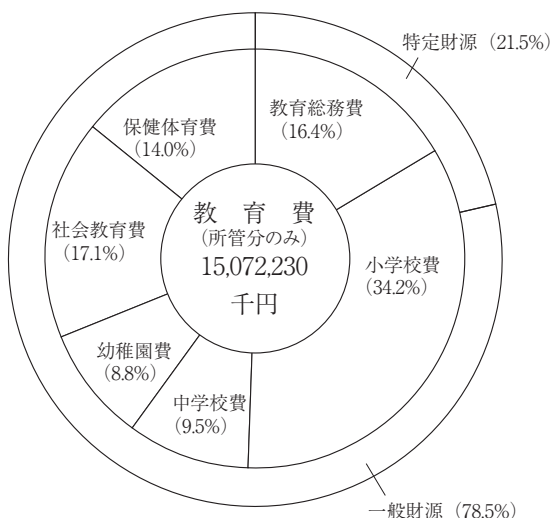
項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	7,269
	2 事務局費	2,105,854
	3 教育指導費	343,276
	4 教職員研修費 計	9,048 2,465,447
2 小学校費	1 学校管理費	2,669,703
	2 教育振興費	361,897
	3 学校建設費 計	2,124,500 5,156,100
3 中学校費	1 学校管理費	963,998
	2 教育振興費	363,739
	3 学校建設費 計	102,700 1,430,437
4 幼稚園費	1 幼稚園費 計	1,327,637 1,327,637

項	目	予算額(千円)
5 社会教育費	1 社会教育総務費	145,045
	2 文化財保護費	1,127,099
	3 エスバランサ・コレジオ費	46,768
	4 公民館費(教育委員会所管外)	843,499
	5 青少年費	145,342
	6 少年自然の家費	188,200
	7 情報学習センター費	88,856
	8 歴史資料館費	122,216
	9 市民図書館費	219,540
	10 美術館費	382,378
	11 アートプラザ費	79,053
	12 海星館費	28,887
	13 いまいち山荘費 計	7,403 3,424,286
6 保健体育費	1 保健体育総務費	178,766
	2 体育振興費	114,641
	3 学校保健費	75,885
	4 体育施設管理費	211,424
	5 体育施設整備費	495,600
	6 温水プール費	48,627
	7 南大分体育館費	127,111
	8 学校給食共同調理場費	560,641
	9 学校給食費 計	299,127 2,111,822
10款 教育費	合計	15,915,729
	合計(所管分のみ)	15,072,230

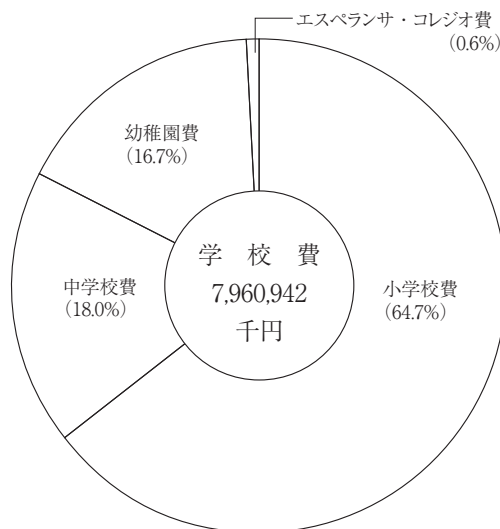
(2) 費目別構成比



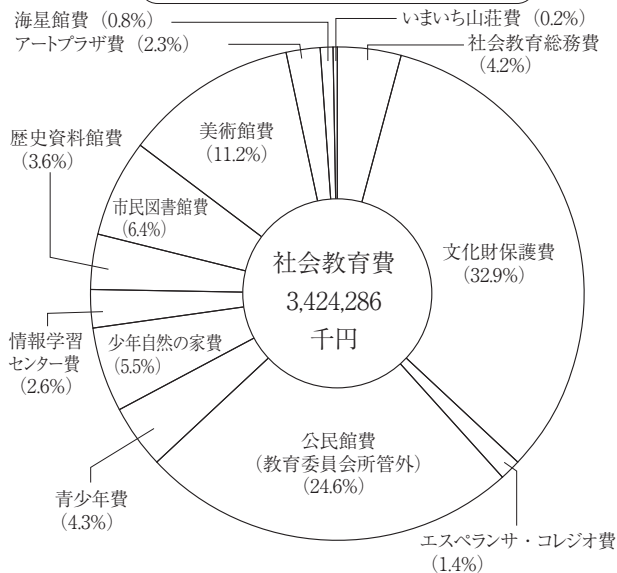
財源別・事業別構成比



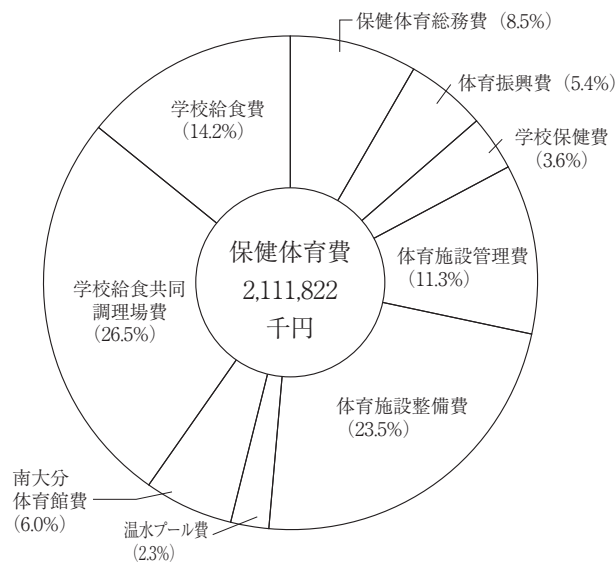
学校費構成比



社会教育費構成比



保健体育費構成比



学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童生徒数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎等が、今後本格的に改築の時期を迎えることから、中・長期的な視野に立ち、計画的に整備を進めていく必要がある。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、小中学校における35人学級の導入、隣接校選択制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

2 主要な事業

(1) 校舎等耐震化推進事業

児童生徒の安全確保のため、耐震診断の結果に基づき、順次校舎等の改築や耐震補強工事を行い、小中学校の校舎等については、平成26年度に耐震化率を100%とするよう耐震化を推進する。あわせて幼稚園の園舎にも耐震補強工事を実施し、平成24年度には耐震化率を100%とする。

●平成24年度事業計画 明野東小学校外12校の校舎及び戸次幼稚園外3園の耐震補強工事を実施

(2) 校舎改築事業

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の改築・改修などにより教育環境の整備・充実を図る。

●平成24年度事業計画
・校舎建設

春日町小学校	改築	RC 4 F	校舎3,077㎡ 給食棟392㎡
鶴崎小学校	改築	実施設計	



坂ノ市小学校校舎（平成23年12月完成）

(3) 施設整備事業

南大分小学校では、安全性の確保のため、全体的な施設整備を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。

●平成24年度事業計画

南大分小学校	増改築	RC 4 F	校舎（園舎） 6,734㎡ 屋内運動場・プール・給食調理場
--------	-----	--------	-------------------------------------

(4) 学校プール建設事業

老朽化により漏水や水質管理に支障をきたしている学校プールを改築することにより、教育環境の整備・充実を図る。

●平成24年度事業計画

野津原東部小学校	改築	240㎡
----------	----	------



大在中学校プール（平成24年3月完成）

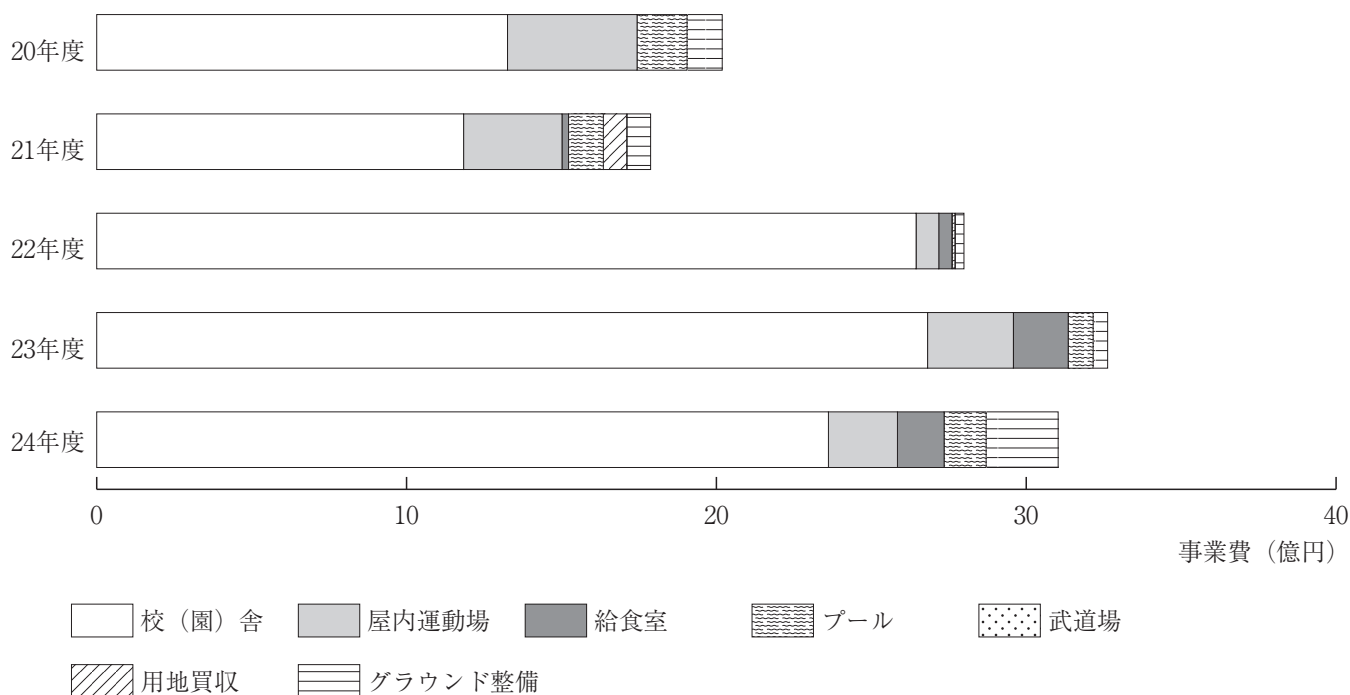
3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

		20		21		22		23		24	
		校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費
小 学 校	校舎	61	1,029,544	61	588,784	61	1,547,576	61	2,122,304	61	1,823,566
	屋内運動場	1	217,672	12	60,882	12	32,553	9	239,244	1	222,758
	給食室			1	21,111	1	47,078	3	176,860	2	150,537
	プール	13	25,456	1	51,813			10	13,497	2	135,656
	用地買収										
	グラウンド整備			4	26,671	10	14,312	20	14,857	3	208,000
	計		1,272,672		749,261		1,641,519		2,566,762		2,540,517
中 学 校	校舎	27	291,800	27	568,057	27	851,474	27	497,574	27	405,500
	屋内運動場	1	200,390	12	256,725	7	40,680	4	37,710		
	給食室										
	プール	7	135,918	1	60,498	1	1,555	4	67,016		
	武道場										
	用地買収			1	76,173						
グラウンド整備	1	113,508	5	49,702	4	18,306	13	31,956	2	24,500	
	計		741,616		1,011,155		912,015		634,256		430,000
幼 稚 園	園舎	2	4,493	4	27,240	4	245,440	5	61,681	6	132,500
	用地買収										
	計		4,493		27,240		245,440		61,681		132,500
合 計			2,018,781		1,787,656		2,798,974		3,262,699		3,103,017

※平成24年度は計画分

4 学校施設整備事業費の推移



5 安全かつ機能的で豊かな学校教育環境の創出

- ・校舎等の耐震化を積極的に推進
- ・学校安全対策緊急警報システムの点検整備
(小学校61校、幼稚園28園)
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

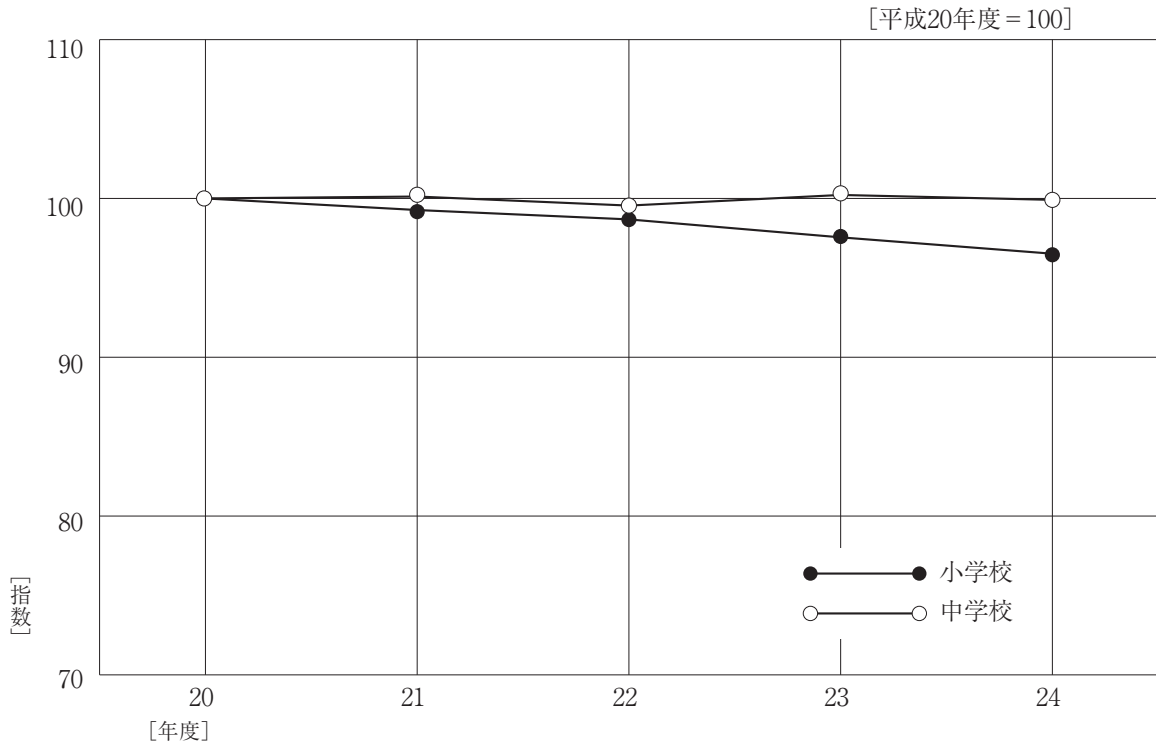
6 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬西小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中)

7 児童・生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		20	21	22	23	24
小 学 校	児童数 (人)	27,630	27,429	27,264	26,953	26,668
	比 率 (%)	100	99.27	98.68	97.55	96.52
中 学 校	生徒数 (人)	12,984	12,999	12,926	13,012	12,972
	比 率 (%)	100	100.12	99.55	100.22	99.91



幼児・児童・生徒・教員・学校一覧

1 幼児・児童・生徒

(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数

(平成24.5.1現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	児童生徒数
小 学 校	62 (2)	996	26,668
中 学 校	28	440	12,972
幼 稚 園	31 (1)	65	1,157
エスペランサ・コレジオ	1	24 (コース)	446
総 数	122 (3)	1,501 24 (コース)	41,243

- ・ () は休校・休園数
- ・ 小学校・中学校については、それぞれ小中一貫教育校を1校含む。
- ・ 中学校については、分校を1校含む。

(2) 学年別学級数・児童生徒数

① 小学校

(平成24.5.1現在)

区 分	児童数	学級数
1 年	4,183	168
2 年	4,220	166
3 年	4,398	141
4 年	4,404	139
5 年	4,575	139
6 年	4,480	144
特別支援学級	408	99
合 計	26,668	996

- ・ 小中一貫教育校を1校含む。

② 中学校

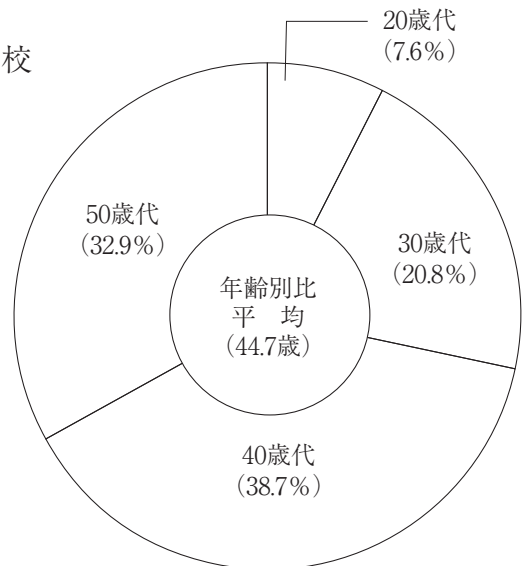
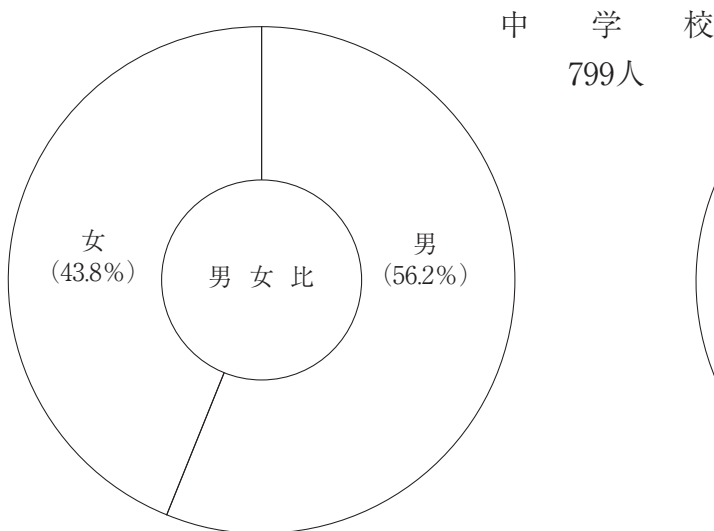
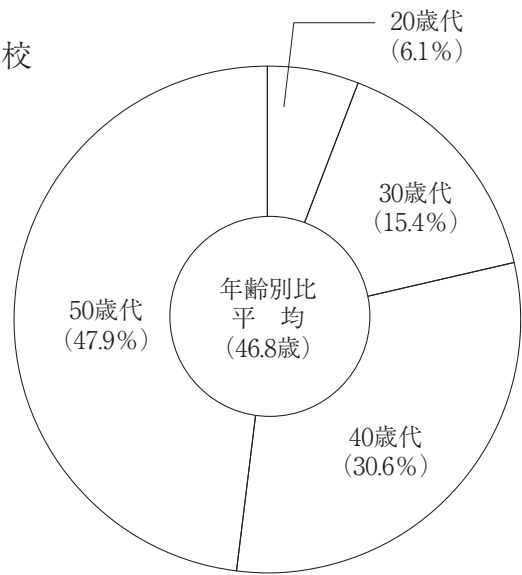
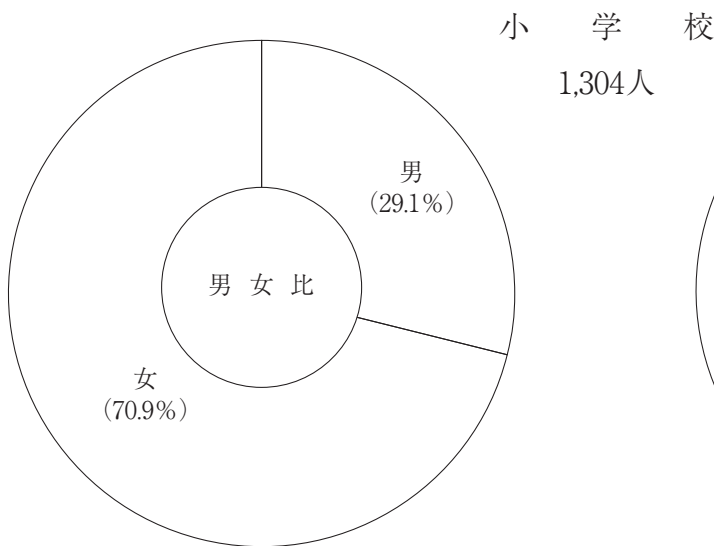
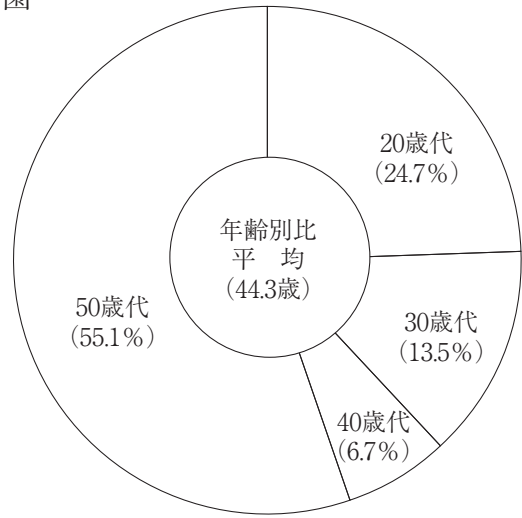
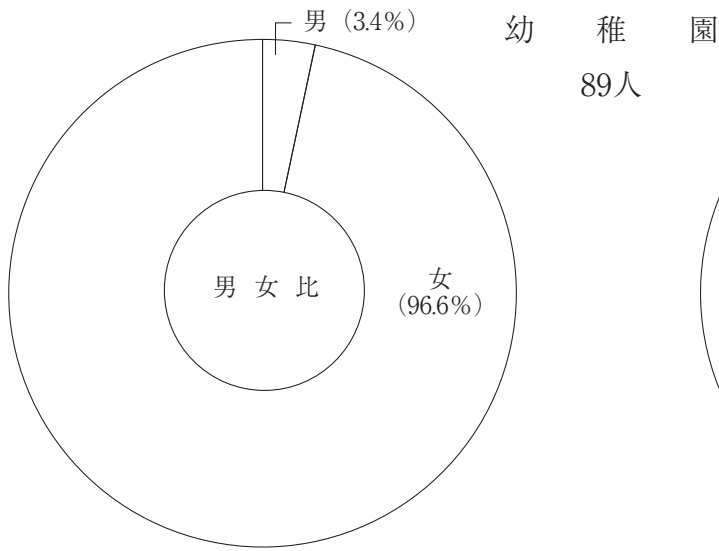
(平成24.5.1現在)

区 分	生徒数	学級数
1 年	4,228	153
2 年	4,280	123
3 年	4,348	125
特別支援学級	116	39
合 計	12,972	440

- ・ 小中一貫教育校を1校含む。
- ・ 分校を1校含む。

2 教 員

教員構成 (平成24.5.1現在)



3 学 校 一 覧

(1) 幼 稚 園

(平成24.5.1現在)

番号	園 名	所 在 地	園児数	学級数	教員数	面 積 (㎡)		開園年月日
						敷 地	園 舎	
1	金 池*	金池町3丁目1番84号	79 (2)	4 (1)	4	2,301	673	昭24.4.1
2	春 日 町*	西春日町1番48号	88 (5)	4 (1)	5	2,161	529	昭28.4.25
3	南 大 分	奥田746番地の1	18	1	2		318	大15.4.15
4	城南が丘	永興 565番地の2	37 (2)	3 (1)	4	1,536	483	昭46.4.1
5	豊 府	羽屋33番地	27	1	2	5,672	568	昭50.4.1
6	滝 尾	羽田 515番地の1	47	2	2	2,842	792	昭26.4.18
7	森 岡	曲1378番地の1	13 (2)	2 (1)	3	1,960	364	昭53.4.1
8	東 大 分	萩原1丁目10番7号	39	2	3	2,471	441	昭23.4.23
9	桃 園	山津町2丁目5番32号	44 (3)	3 (1)	4	1,777	479	昭50.4.1
10	津 留	東津留1丁目4番1号	27	1	2	2,360	690	昭48.4.13
11	舞 鶴*	西浜2番1号	63	3	3	2,500	494	昭52.4.18
12	明 野	明野東5丁目12番3号	17	1	2	5,315	582	昭51.4.1
13	別 保	森町 963番地の3	34 (2)	3 (1)	4	1,808	361	昭54.4.17
14	明 治	猪野22番地の1	35	2	3	2,604	556	昭50.4.1
15	高 田*	下徳丸38番地の4	56 (6)	3 (1)	3	2,598	364	昭51.4.19
16	松 岡*	松岡5047番地	75	3	3		584	昭50.4.1
17	戸 次	中戸次4250番地	13	1	2	2,574	553	昭49.4.1
18	判 田	中判田1810番地	57 (2)	3 (1)	3	5,197	528	昭51.4.1
19	東 植 田	田尻512番地の2	25 (2)	2 (1)	3	2,832	357	昭31.4.23
20	植 田	木上440番地の1	26 (1)	2 (1)	3	2,143	484	昭31.4.1
21	賀 来	賀来80番地	36	2	3	2,582	434	昭31.4.23
22	敷 戸	敷戸南町9番1号	16	1	2	4,712	600	昭51.4.19
23	宗 方*	上宗方1610番地の36	63 (3)	4 (1)	5	2,100	484	昭50.4.1
24	寒 田	寒田 624番地の1	23	1	2	3,352	492	昭53.4.1
25	大 在	横田1丁目15番16号	56	2	2	2,518	454	昭28.4.20
26	丹 生	佐野2781番地の2	12	1	2	1,171	263	昭29.4.1
27	坂ノ市	坂ノ市中央5丁目8番30号	34	2	3	1,532	484	昭45.4.13
28	こうざき	本神崎945番地の2	12	1	2		144	昭47.4.13
29	大志生木	志生木207番地の1					180	昭42.4.1
30	佐 賀 関*	佐賀関1104番地	32	2	3		203	昭38.1.12
31	野 津 原*	野津原1731番地の3	53 (3)	3 (1)	5	3,370	856	昭57.4.1
計	31園 (うち1園休園)		1,157 (33)	65 (12)	89	71,988	14,794	

- ・※印は、2年制保育を導入または試行している園
- ・()は特別な支援を要する幼児内数
- ・園舎面積には一時使用分も含む。

学 校 一 覧

(2) 小 学 校

番号	学 校 名	所 在 地	児 童 数	学 級 数	県費職員					
					校 長・ 教 頭・ 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	栄 養 職 員	
1	金池	池	金池町3丁目1番90号	690 (11)	25 (2)	34	1		1	1
2	長	浜	長浜町2丁目6番25号	226 (2)	8 (1)	11	1			
3	荷揚	揚	荷揚町3番49号	209	7	10	1			
4	中	島	中島西2丁目1番52号	299 (8)	14 (2)	19	1		1	
5	春日	日	西春日町1番48号	594 (11)	21 (2)	27	1		1	
6	大	道	大道町2丁目9番57号	459 (16)	18 (3)	24	1		1	1
7	西	の	にじが丘3丁目1717番地の1	939 (5)	31 (2)	39	2		1	1
8	南	大	奥田772番地の1	713 (18)	26 (4)	34	1		1	1
9	城	分	永興492番地の1	493 (8)	19 (2)	24	1		1	1
10	城	南	荏隈1380番地	391 (2)	15 (1)	19	1		1	
11	豊	府	羽屋13番地の1	972 (17)	34 (3)	44	2		1	1
12	八	幡	生石82番地の1	191 (3)	7 (1)	10	1			
13	神	崎	神崎1798番地	37	5	7	1			
14	滝	尾	羽田515番地の1	978 (16)	33 (3)	42	2	1	1	
15	下	郡	下郡北3丁目17番23号	870 (15)	30 (4)	40	1		1	1
16	森	岡	曲1041番地の2	226 (8)	10 (2)	13	1		1	
17	東	大	萩原1丁目10番30号	550 (12)	20 (2)	25	1		1	1
18	日	分	日岡2丁目2番1号	441 (9)	17 (2)	22	1		1	
19	桃	園	山津町2丁目7番1号	462	15	20	1	1	1	1
20	津	留	東津留1丁目4番1号	570 (12)	22 (3)	27	1		1	1
21	舞	鶴	西浜2番1号	352 (8)	14 (2)	19	1		1	
22	住	吉	泉町8番41号	194	6	9	1			
23	明	野	明野南2丁目6番1号	557 (5)	19 (2)	26		1	1	1
24	明	野	明野東3丁目2番1号	384 (6)	14 (2)	19	1		2	
25	明	野	明野北4丁目10番1号	655 (7)	23 (2)	29	1		1	1
26	三	佐	三佐5丁目6番8号	297 (4)	14 (2)	18	1		1	
27	鶴	崎	南鶴崎3丁目3番1号	366 (7)	15 (2)	21	1		1	
28	別	保	森町963番地の1	976 (15)	33 (3)	41	2	1	1	
29	明	治	猪野74番地	851 (11)	28 (2)	36	2		1	1
30	明	治	北小池原428番地の1	604 (26)	24 (4)	30	1		1	1
31	高	田	下徳丸38番地の2	392 (4)	16 (2)	20	1		1	
32	川	添	宮河内4566番地	178 (1)	7 (1)	10	1			
33	松	岡	松岡5047番地	889 (5)	28 (1)	37	2		1	1
34	戸	次	中戸次4280番地	535 (10)	19 (2)	25	1		1	1
35	上	次	端登1792番地	26	4	6	1			
36	吉	野	辻654番地	297 (3)	12 (1)	15	1		1	
37	竹	中	竹中2821番地の1	36	4	7	1			
38	判	田	中判田1818番地	834 (8)	28 (2)	36	1		1	1
39	東	田	田尻499番地の1	573 (4)	21 (2)	26	1		1	1
40	種	田	木上433番地の1	461 (4)	17 (2)	24	1		1	1
41	賀	来	賀来68番地の2	643 (14)	22 (2)	27	1		1	1
42	敷	戸	敷戸北町12番1号	333 (8)	14 (2)	18	1		1	
43	鴛	野	鴛野108番地の1	331 (8)	14 (2)	20	1		1	
44	宗	方	上宗方1610番地の36	441 (4)	17 (2)	23	1		1	1
45	横	瀬	横瀬1109番地の1	329 (4)	15 (2)	19	1		1	
46	横	西	横瀬2469番地	126 (3)	7 (1)	11	1			
47	寒	田	寒田684番地の4	586 (5)	21 (1)	26	1		1	1
48	田	尻	田尻1250番地	534 (2)	19 (1)	24	1		1	1
49	大	在	横田1丁目15番58号	923 (24)	32 (4)	42	2		1	1
50	大	在	角子原1丁目4番41号	955 (13)	31 (3)	39	2		1	1
51	丹	生	佐野2660番地の2	179 (7)	8 (2)	11	1			
52	小	佐	小佐井3丁目1番18号	287 (3)	12 (1)	16	1		1	
53	坂	ノ	坂ノ市中央5丁目8番1号	709 (6)	23 (1)	28	1		1	1
54	木	佐	木佐上817番地	25	4	6	1			
55	こ	う	本神崎945番地の2	131 (2)	7 (1)	10	1			
56	志	生	志生木207番地の1	55	6	8	1			
57	佐	賀	佐賀関1104番地	131 (4)	7 (1)	10	1			
58	野	津	野津原1774番地の1	130	6	9	1			
59	野	津	竹矢2108番地の1	38	5	7	1			
60	野	津	上詰704番地の1	15	3	5	1			
61	今	市	今市1099番地の26		平成21年4月から休校					
62	一	尺	一尺屋2368番地の1		平成13年4月から休校					
計	62校 (うち2校休校)			26,668 (408)	996 (99)	1,304	68	4	44	26

・小中一貫教育校が1校含まれている
 ・() は特別支援学級在籍児童内数

・学級数は実学級数
 ・給食調理員の欄の《 》内の数字は計に含まない

(平成24.5.1現在)

市費職員				職員計	面 積 (㎡)					プール施設		開校年月日
養護教諭	事務職員	学校主事	給食調理員		敷 地		建 物			25m	小プール	
					校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	給食施設			
		1	5	43	16,936	6,802	5,754	886	130	○	○	明20.6.19
		1	2	15	23,186	12,672	2,781	886	130	○	○	昭26.4.1
		1	2	14	7,375	3,778	3,637	1,075	132	○	○	明5.8.7
		1	4	26	11,862	7,249	3,696	886	127	○	○	大13.4.1
		1	30	30	11,494	4,389	5,622	881	138	○	○	明8.4.17
		1	3	31	16,589	8,550	6,038	886	360	○	○	大13.4.1
		1	6	50	31,303	12,653	5,837	1,049	150	○	○	平3.4.1
		1	5	43	11,901	4,928	4,089	898	139	○	○	明9.2
		1	4	32	20,233	10,935	5,236	1,003	126	○	○	昭44.10.25
		1	4	26	21,861	13,990	4,281	886	177	○	○	昭56.4.1
		1	6	55	21,091	8,823	6,598	1,049	190	○	○	昭49.4.11
		1	2	14	13,496	6,549	2,863	886	131	○	○	明8.9.20
		1	2	11	15,277	4,232	1,572	886	80	○	○	明8.4.8
		1	6	53	20,622	9,931	4,932	886	170	○	○	明9.3.5
		1	6	50	27,001	13,222	6,649	1,215	400	○	○	平13.4.1
		1	2	18	25,746	11,866	2,641	700	107	○	○	昭51.4.1
		1	4	33	14,746	9,048	4,575	886	129	○	○	明7.5.1
		1	3	28	14,599	5,493	4,702	1,215	129	○	○	明5.9.16
		1	3	28	21,368	9,220	3,824	973	168	○	○	明8.1
		1	4	35	14,017	6,792	5,152	946	158	○	○	昭6.4.10
		1	4	26	17,167	9,432	4,257	886	157	○	○	昭51.4.1
		1	2	13	15,386	8,956	2,832	886	125	○	○	昭32.4.1
		1	4	35	29,067	15,628	4,348	1,215	102	○	○	昭46.4.8
		1	3	26	22,183	12,626	4,851	919	110	○	○	昭47.4.1
		1	4	37	37,173	11,829	4,839	886	129	○	○	昭50.4.1
		1	4	25	21,746	13,340	3,109	919	76	○	○	明7.1.19
		1	3	27	15,474	9,418	4,160	919	118	○	○	明5.1.16
		1	6	52	22,972	11,536	6,168	886	175	○	○	明8.5.4
		1	5	46	17,433	4,346	4,622	1,049	175	○	○	明42.1.10
		1	4	38	21,615	11,669	5,064	886	175	○	○	昭58.4.1
		1	3	26	13,566	7,690	3,454	886	130	○	○	明6.8.15
		1	2	14	29,865	9,921	4,263	886	131	○	○	明7.1.7
		1	6	48	24,236	14,824	6,215	886	105	○	○	明8.10.6
		1	4	33	19,333	6,422	5,092	886	155	○	○	明6.6
		1	2	10	9,707	5,858	1,803	484	80	○	○	明6.8
		1	3	21	16,256	8,186	3,202	886	113	○	○	明8.2.17
		1	2	11	12,599	6,295	2,044	600	80	○	○	明6.3.1
		1	5	45	33,888	15,083	5,215	886	121	○	○	明7.9
		1	4	34	15,015	8,968	4,307	946	104	○	○	明10.11
		1	3	31	22,053	9,216	4,774	886	110	○	○	明7.4
1		1	4	35	13,096	6,472	3,302	886	96	○	○	明8.3.13
		1	5	26	30,339	8,968	5,300	1,049	120	○	○	昭47.4.1
		1	4	28	23,427	11,081	3,668	886	157	○	○	昭54.4.1
		1	3	30	26,225	11,253	4,943	886	125	○	○	昭50.4.1
		1	4	26	30,588	13,031	4,553	886	158	○	○	昭52.4.1
		1	2	15	25,073	14,752	4,869	886	150	○	○	昭63.4.1
		1	4	34	25,129	11,055	4,537	886	157	○	○	昭53.4.1
		1	4	32	40,643	15,464	4,003	886	177	○	○	昭55.4.1
		1	6	53	26,450	15,131	5,653	886	181	○	○	明7.1
		1	6	50	27,182	13,110	7,498	1,215	425	○	○	平17.4.1
		1	2	15	16,136	7,700	2,688	894	100	○	○	明7.3.15
		1	4	23	18,517	14,254	2,238	886	205	○	○	明7.7.7
		1	5	37	17,404	10,104	5,779	700	373	○	○	明41.4.1
		1	8	8	8,516	2,950	1,721	624		○		明9.2.16
		1	12	12	12,633	7,036	1,926	640		○		明7.1
		1	10	10	8,027	5,888	1,836	933		○	○	明13.7.6
		1	共同調理場 《5》	12	9,501	4,885	3,026	894		○	○	明8.2
		1		11	12,694	7,602	2,045	795		○	○	明7.2
		1		9	12,093	6,834	1,449	495		○	○	明8.3
		1		7	9,001	3,050	466	378		○		明11.10.16
					14,032	8,530	1,416			○	○	大10.10
					4,993	2,235	869	589				明11.5.1
1		60	199	1,706	1,189,136	573,750	248,883	49,757	8,166	61	58	

- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

学 校 一 覧

(3) 中 学 校

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県 費 職 員			
					校長・ 教頭・教諭	養護教諭	事務職員	栄養職員
1	碩 田	碩田町2丁目5番60号	367 (5)	13 (2)	22	1	8	
2	上野ヶ丘	上野町4番5号	455 (7)	15 (2)	27	1	1	
3	王 子	南春日町6番1号	515 (7)	18 (2)	33	1	1	
4	大 分 西	高崎2丁目20番1号	483 (6)	17 (2)	29	1	1	
5	南 大 分	奥田754番地の1	781 (6)	24 (1)	44	1	1	
6	城 南	荏隈754番地の19	379 (3)	13 (2)	24	1	1	
7	滝 尾	羽田349番地	904 (7)	28 (2)	46	2	1	
8	城 東	牧上町14番19号	771 (9)	25 (2)	43	2	1	
9	原 川	寺崎町1丁目10番1号	512 (3)	17 (1)	34	1	8	
10	明 野	明野南3丁目7番1号	932 (7)	29 (2)	53	2	1	
11	鶴 崎	皆春1200番地の1	756 (9)	25 (2)	46	1	1	3
12	大 東	横尾2843番地の4	903 (3)	29 (2)	51	2	1	
13	東 陽	下徳丸197番地の1	406 (7)	15 (2)	25	1	8	
14	戸 次	中戸次4508番地の1	347 (1)	11 (1)	20	1	1	
15	吉 野	辻812番地	141 (1)	7 (1)	13	1		
16	竹 中	竹中3621番地	17	3	9	1		
17	竹中二豊学園分校	端登5番地	11	2	10	1		
18	判 田	中判田2254番地	529 (4)	17 (1)	29	1	1	
19	植 田	市589番地の2	438 (3)	16 (2)	27	1	1	
20	植 田 東	寒田1369番地の1	564 (4)	18 (1)	32	1	8	
21	植 田 西	田原378番地	312 (4)	12 (2)	22	1	8	
22	植 田 南	田尻123番地の1	591 (3)	19 (1)	33	1	1	3
23	賀 来	賀来101番地の3	254 (3)	10 (2)	19	1	1	
24	大 在	政所2602番地12	831 (13)	28 (3)	50	2	1	
25	坂 ノ 市	坂ノ市南2丁目9番72号	512	16	26	1	1	
26	神 崎	本神崎480番地	126	6	12	1		
27	佐 賀 関	佐賀関2の115番地の2	66 (1)	4 (1)	10	1		
28	野 津 原	野津原2978番地の13	69	3	10	1		
計	28校		12,972 (116)	440 (39)	799	33	57	6

- ・小中一貫教育校が1校含まれている
- ・() は特別支援学級在籍生徒内数
- ・給食調理員の欄の《 》内の数字は計に含まない

(4) エスペランサ・コレジオ

番号	学校名	所在地	生徒数	コース数	市 費 職 員				面積 (㎡)	
					校長・教諭	事務職員	講 師	計	敷 地	校 舎
1	エスペランサ・コレジオ	東鶴崎1丁目1番5号	446	24	3	1	26	30	3,094	1,182

(開校年月日 昭43.4.1)

(平成24.5.1 現在)

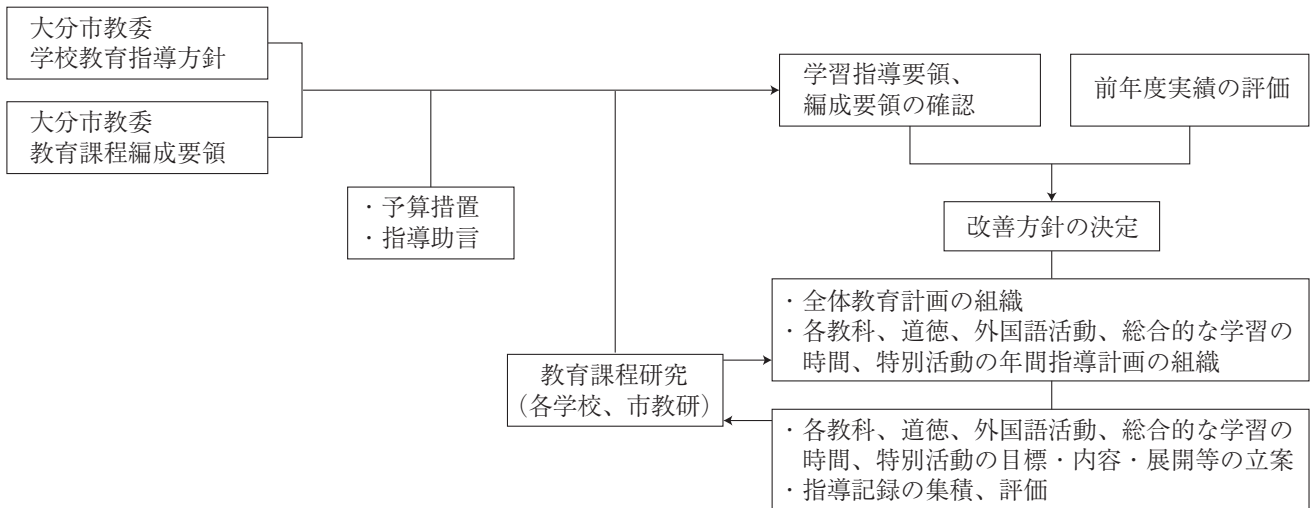
市	費	職 員		職員計	面 積 (㎡)						プール 施設 25m	開校年月日	
		養護教諭	事務職員		学校主事	給食調理員	敷 地		建 物				
							校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場			武道場
1			1		32	21,913	10,806	5,583	1,209	371		○	昭22. 4.28
			1		30	23,808	14,303	6,267	1,209	371		○	昭22. 5. 5
			1		36	28,916	14,871	6,616	1,860	450		○	昭22. 4.23
			1		32	33,135	13,333	5,135	1,009	371		○	昭62. 4. 1
			1		48	19,453	10,826	6,641	1,020	371		○	昭22. 4. 1
		1		27	20,272	11,972	5,064	1,014	387		○	昭51. 4. 1	
		1		50	23,467	8,997	7,611	1,020	371		○	昭22. 5. 1	
		1		47	31,542	15,992	7,138	1,476	371		○	昭22. 4. 5	
		1		44	28,719	17,280	6,200	980	371		○	昭56. 4. 1	
		1		57	48,042	29,763	7,685	1,053	450		○	昭47. 4. 1	
		1		52	29,710	19,708	7,288	1,209	371		○	昭26. 9. 1	
		1		55	25,818	11,944	6,415	980	371		○	昭25.12.20	
		1		35	29,334	16,158	5,986	1,209	371		○	昭63. 4. 1	
		1		23	24,313	17,605	3,857	981	371		○	昭22. 4.23	
		1		15	30,261	10,183	2,817	886	371		○	昭22. 4.29	
		1		11	22,807	9,061	1,717	886	371		○	昭22. 4.25	
					11,160	5,115	1,386	596			○	平24. 4. 1	
		1	共同調理場 《5》	32	23,123	12,500	5,084	1,138	371		○	昭22. 4.14	
		1		30	22,222	11,847	5,227	1,209	450		○	昭25. 6.20	
		1		42	25,892	14,090	5,979	886	371		○	昭50. 4. 1	
		1		32	26,999	16,365	6,502	886	371		○	昭53. 4. 1	
		1		39	28,782	18,838	6,026	1,020	371		○	昭57. 4. 1	
		1		22	16,307	9,097	4,180	981	371		○	昭22. 4.23	
		1		54	26,875	16,440	9,102	1,011	371		○	昭22. 5. 3	
		1		29	30,506	15,972	5,480	1,098	371		○	昭22. 4.28	
		1		14	21,333	13,674	3,597	993	400		○	昭22. 5. 3	
		1		12	20,603	13,454	4,241	1,000	356		○	昭22. 5. 6	
		1		12	29,264	14,389	2,769	869	400		○	昭22. 5. 3	
1		27		912	724,576	394,583	151,593	29,688	10,313		28		

- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

1 教育課程の改善と充実

大分市学校教育指導方針、教育課程編成要領等に基づき、各学校において地域社会や学校の特性を生かし、創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成・実施及び改善に生かす評価に努める。

(1) 教育課程改善の進め方



(2) 小中一貫教育

大分市教育委員会では、子どもたちの生きる力の育成を目指し、小中学校の教職員が共通の教育観・指導観をもち、義務教育9年間を見通した系統的な教育を行う小中一貫教育を市内全中学校区において推進している。

本年度は、賀来小中学校及び市内6中学校区の連携型モデル校に加え、鶴崎中学校区及び大在中学校区7小中学校を実践研究校に指定し、大規模校における小中一貫教育の在り方について研究を進めている。

① 大分市小中一貫教育モデル校（併設型）＜平成19年4月開校＞

賀来小中学校

- ＜取組内容＞
- ・義務教育9年間を前期（小1～小4）、中期（小5～中1）、後期（中2、中3）の3段階に分け、教育課程を編成
 - ・中期段階に一部教科担任制を導入
 - ・第1学年から英語科を導入 ※教育課程特例校として文部科学大臣より認可
 - ・公開研究発表会 など (平成20年10月16日)

② 大分市小中一貫教育モデル校区（連携型）＜平成23年度指定＞

1中学校と3小学校の校区 碩田中学校区 神崎中学校区 野津原中学校区

1中学校と1小学校の校区 吉野中学校区 竹中中学校区 佐賀関中学校区

＜取組内容＞

- ・学校・地域の特色を生かした教育課程
- ・小中学校間での乗り入れ授業
- ・公開研究発表会 など
- ※大分市小中一貫教育推進協議会（年2回開催）

③ モデル校区以外（連携型）

- ＜取組内容＞
- ・合同研修会や情報交換会等の実施
 - ・全校または特定の学年・集団での児童生徒の合同行事、交流行事の実施
 - ・学校公開、学校だより等を通じた家庭、地域への情報発信 など



平成23年度 佐賀関小学校・佐賀関中学校
合同海岸清掃

(3) 大分っ子基礎学力アップ推進事業

① 学力検査の実施状況

児童生徒の学力の状況を客観的に把握し、各学校における指導の工夫改善に生かす。

名 称	学 年	教 科
大分市標準学力検査	小学校4年 中学校1年	国語、算数、理科 国語、数学、理科、英語

※その他、国、県で実施している調査

全国学力・学習状況調査 (抽出調査)	小学校6年 中学校3年	国語、算数、理科 国語、数学、理科
県基礎・基本の定着状況調査	小学校5年 中学校2年	国語、算数、理科 国語、数学、理科、英語

② 大分っ子学習力向上推進事業

児童一人一人に確かな学力をはぐくむことを目指して、市内の小学校において、教科指導における個に応じたきめ細かな指導を行うための非常勤講師と、特定小規模校（複数の複式学級がある小学校）に、学年別の指導や課題別の指導を行う非常勤講師を大分市独自で採用し、申請のあった学校に配置する。

ア 小学校での算数、国語等の教科指導における個別指導や習熟度別指導

（小学校20校に20名の非常勤講師を配置）

イ 小学校の複式学級における学年別の指導や課題別の指導

（2複式学級を有する小学校4校に4名の非常勤講師を配置）

③ 学校研究の助成

自ら学ぶ力の育成を図る教育活動の充実を目指し、教科指導の在り方等について研究を深め、基礎学力向上研究推進校の児童生徒の確かな学力の向上に資するとともに、公開授業研究会等を通し、その成果の普及に努め、本市児童生徒の学力向上に向けての取組の充実に資する。

事業名等	指定学校名	備考
大分市基礎学力向上研究推進校	桃園小学校、川添小学校、別保小学校、森岡小学校、南大分中学校、鶴崎中学校	市指定

(4) 特別支援等教育活動サポート事業

大分市独自で補助教員を配置し、教育的配慮の必要な児童生徒や学校になじめない児童生徒等への支援を行うなど、一人一人によりいっそう行き届いた教育の実現を図っている。

補助教員は、次のような児童生徒が在籍する学級や学校への支援を行っている。

ア 肢体が不自由で、常時介護が必要な児童生徒

イ 耳が不自由でノートテイクが必要な児童生徒

ウ LD、ADHD児等、教育的支援の必要な児童生徒

エ その他、学校運営上特に適切な対応が求められる児童生徒

本年度は、小学校に54名、中学校に15名の補助教員を配置した。

また、特別な支援が必要な幼児が在籍する幼稚園に9名の補助教員を配置した。

(5) 大分市学校図書館活性化事業

学校図書館を効果的に活用した教育活動の一層の充実が求められている。

大分市では、学校図書館法に基づき、平成15年度から12学級以上の小中学校に教育課程に即した読書指導の中心的な役割を担う司書教諭を配置している。

豊かな感性や情操をはぐくむ読書活動の一層の推進を目指し、平成19年9月から教職員やボランティアと連携・協力して学校図書館の業務を支援する職員「学校図書館支援員」をすべての小中学校に配置している。

学 校 教 育

(6) 生き生き学習サポート事業

各学校の地域と一体となった多様な学習活動を支援し、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力などの生きる力をはぐくむため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する者を、学校教育支援員として登録する「学校教育支援バンク」を設置する。市内各小中学校は、学校教育支援員及び各学校の人材バンクの地域人材を活用する。

「学校教育支援バンク」

分 野		人数	分 野		人数
教 育 等 一 般	人権・同和教育	4	産 業 ・ 技 術	産業・技術	1
	福祉・健康	1		美術・工芸	6
人 文 ・ 社 会 科 学	歴史（郷土史）・地理	12	芸 術 ・ 文 化	音楽・芸能	19
	政治・経済	4		文学・文芸	5
	民族・文化財	0		体育・スポーツ・レク	レク・体力づくり
自 然 科 学	天文・地学	1	家 庭 生 活 ・ 趣 味	食生活	5
	動物・植物	5		園芸・手芸	10
	科学	2	市 民 生 活 ・ 国 際 理 解	国際理解・協力	7
	算数・数学	1		環境教育	11

(7) 武漢市学校交流事業

本市と武漢市との友好交流事業の1つとして、本市中学生と武漢実験外国語学校の生徒が体験入学や交流活動を通し、相互の理解と友情の促進を図るとともに、国際社会に貢献できる人材の育成を図る。

- 派遣事業 市内の中学生3名と引率教師1名を武漢実験外国語学校に1週間程度派遣し、交流や学習の機会をもつ。
- 受入事業 武漢実験外国語学校の生徒3名と引率教師1名を市内中学校に1ヶ月間受け入れ、交流や学習の機会をもつ。

(8) 防災体制の確立

「大分市学校災害対策マニュアル（暫定版）」に基づき、家庭や地域社会等との密接な連携・協力のもと、各学校の防災体制の見直し・改善を進める。また、児童生徒に災害に適切に対応する能力を身に付けさせるため、学校の教育活動全体を通じて、体系的・計画的な防災教育を推進する。

(9) 学校評議員

① 学校評議員制度とは

より一層地域に開かれた学校づくりを進める観点から、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みを制度的に位置付けたものである。小中学校1校につき5名以内で構成され、本年度は412名が校長の推薦により、大分市教育委員会から委嘱されている。また、平成21年度から幼稚園においても、学校評議員制度を導入し、今年度は合計90名の学校評議員を委嘱している。

② 年間の活動

- ア 年間3回の学校評議員会
- イ 学力向上会議、授業参観、学校評価等への参加
- ウ 入学式、卒業式、運動会の学校行事への参加

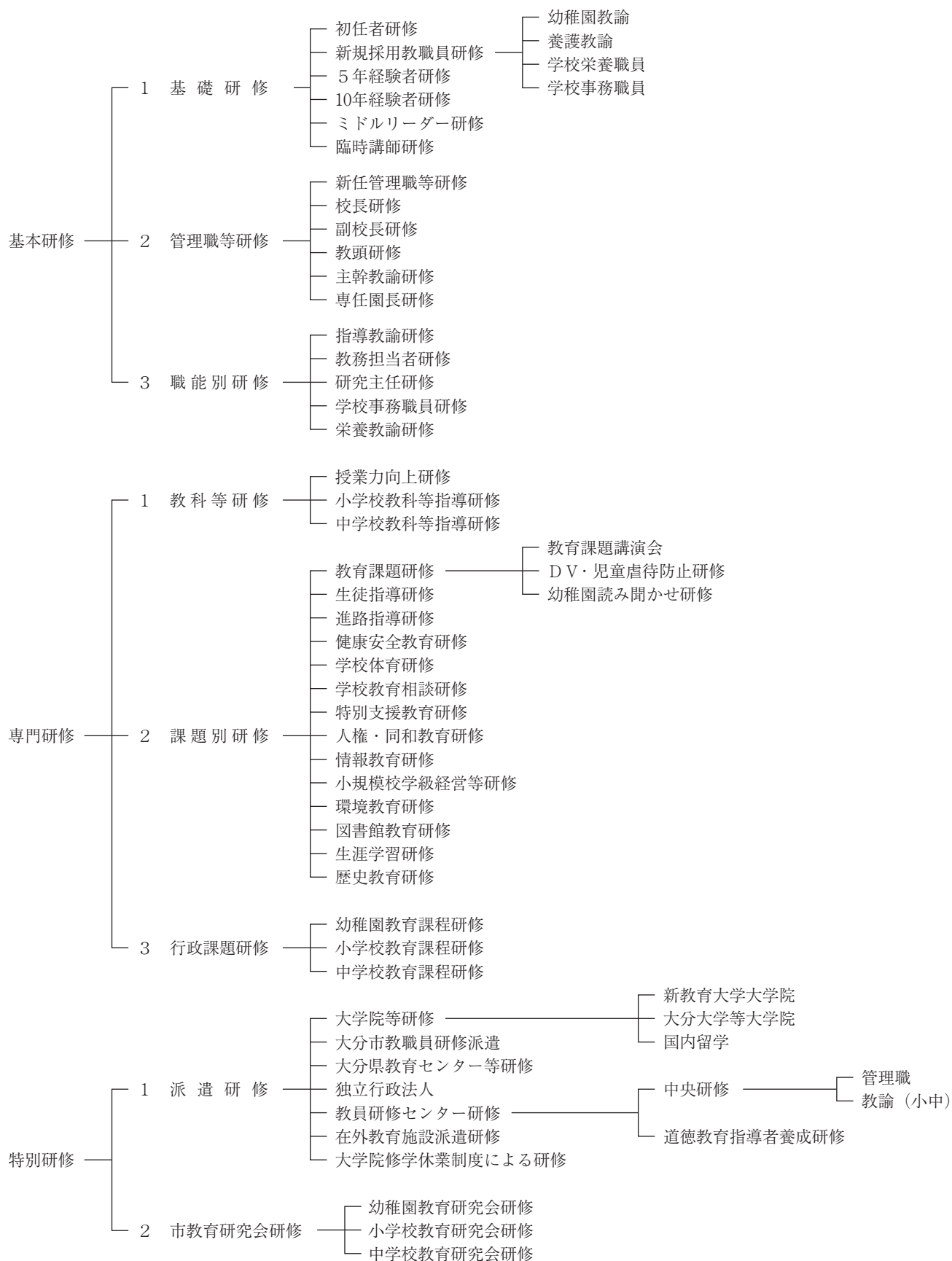
③ 学校評議員研修会

制度の一層の充実を図るため、平成19年度から各校の学校評議員を対象に、「学校評議員研修会」を実施し、大分市学校教育指導方針や学校評議員制度についての学習、日頃の取組の情報交換等を行っている。

(10) 補助教材の編集と配布または大分市ホームページでの公開（資料提供）

種 類	対象学年	種 類	対象学年
小学生のための自転車の正しい乗り方	小3	わたしたちと環境（くらしとごみ）	小4・5・6
水道とくらし	小4	ふくしの心	小5・6
安全なくらしを守る大分市の消防	小4	かしこい消費者になろう	小6
くらしと下水道	小4		

2 研修体系



学 校 教 育

(1) 大分市教職員研修派遣（短期）

目 的 他府県の特色のある幼稚園、小中学校等の教育活動、教職員の研究状況を視察させることにより、教育実践の工夫・改善を図り、本市教育の改善、振興に資する。

対象者 校長、園長、教頭、教諭（主幹教諭、養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭を含む）、学校事務職員

期 間 2日間程度

年度	人数	内 容	派遣先
19	10	学校評価、小中連携、国語力向上、算数教育、食育、学校事務の共同実施	京都市、宇治市、高槻市、宝塚市、広島市、呉市、福岡市、長崎市等
20	8	小中連携、特別支援教育、学校事務の共同実施、国語力向上、校内研究の推進、食育	京都市、広島県、熊本市、佐賀市
21	8	学力向上、小中一貫教育、主幹教諭の役割、道德教育、学校事務の共同実施	奈良市、出雲市、三原市、福岡市、宗像市、日向市、熊本市
22	11	学力向上、小中一貫教育、道德教育、情報教育、図書館教育、学校事務支援センター	東京都、京都市、高槻市、守口市、岡山市、福岡市
23	12	小中一貫教育、学力の定着・向上、学校事務職員の教育支援の在り方	呉市、京都市、富山市、つくば市、宇治市

※この制度は昭和43年度から継続している。

(2) 大分市教職員研修派遣（中期）

目 的 他府県の国公立幼稚園、小中学校等に派遣して研修させることにより、教育実践に必要な知識、技能を習得させ、本市教育の改善、振興に資する。

対象者 教諭（主幹教諭、養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭を含む）

期 間 1週間程度

年度	人数	内 容	派遣先
19	5	小中連携、授業力向上、校内研究、学級経営、国語科教育、学びの連続性、幼小連携	富山市、大阪府、大和郡山市、三原市
20	6	教育課程、小中連携、道德教育、国語力向上、特別支援教育	京都市、大阪市、神戸市、呉市
21	5	学力保障、道德教育、特別支援教育、LD・ADHD、通級指導	堺市、松原市、神戸市、尾道市、福岡市
22	6	小中一貫教育、コミュニティ・スクール、主幹教諭の役割、学力向上、特別支援教育	東京都、福井市、富山市、福岡市、佐賀市
23	4	小中一貫教育、通級指導、校内研修の在り方、学力向上	久留米市、熊本市、東京都

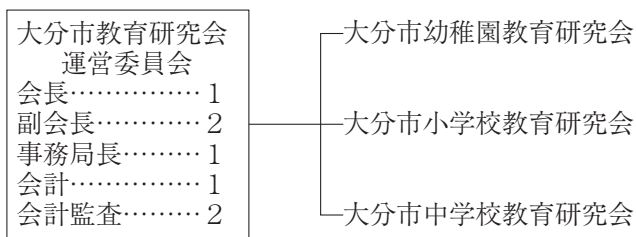
(3) 教育実践記録

研究意欲を高め、教育の振興を図ることを目的とし、昭和33年から始まり平成24年度で55回目を迎える教育実践記録の募集を継続事業として実施している。

年度		19	20	21	22	23
区分	優 秀	4	4	4	5	3
	優 良	6	6	7	5	4
	佳 作	11	4	11	6	5
	計	21	14	22	16	12

3 教育研究会

(1) 大分市教育研究会の組織と体制



(2) 年間研究計画

① 大分市幼稚園教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月11日	研究計画、班別研修
班 別 集 会	6月1日	班別研修
班 別 集 会	7月6日	班別研修
班 別 集 会	8月28日	班別研修
班 別 集 会	10月24日	提案保育、協議
班 別 集 会	12月7日	班別研修
班 別 集 会	1月25日	提案保育、協議、まとめ
全市代表者会	2月13日	研究のまとめと次年度の研究の方向

② 大分市小学校教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
部 会 研 究	5月16日	組織の決定、研究課題、研究仮説、研究計画
部 会 研 究	6月13日	指導案審議
部 会 研 究	7月4日	提案授業、研究協議
部 会 研 究	8月30日	指導案審議
部 会 研 究	10月17日	提案授業、研究協議、部会研究のまとめ
部 会 研 究	1月16日	指導案審議
部 会 研 究	2月6日	提案授業、研究協議、部会研究のまとめ

③ 大分市中学校教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月24日	総会、研究計画、部会編成、研究主題決定
地 区 集 会	6月26日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	8月29日	課題研究、実技研修、実地見学
地 区 集 会	9月28日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	11月29日	授業研究、課題研究
全 市 集 会	1月15日	研究経過のまとめと報告

4 進路指導

(1) 進路指導の重点

- ① 進路指導の全体計画を明確にし、学年・発達段階に即した小学校からの系統的な指導の積み上げを重視し、進路意識の高揚を図る。
- ② 進路指導主事の役割を明確にし、校内指導体制の整備・充実を進める。
- ③ 適切な進路情報や資料の収集・活用を徹底し、進路指導の充実を図る。
- ④ 学級活動における実践的研究を推進する。
- ⑤ 進路指導の改善を図り、評価の方法を工夫するとともに主体的な進路選択能力の育成に努める。

(2) 大分市進路指導研究会 研究活動

事 業	内 容	場 所	期 日
1 総会	①平成23年度事業報告 ②役員・事務局紹介 ③平成24年度事業計画	大分市情報学習センター	5月22日
2 中・高進路指導研修会	①講演 ②研究協議	別府市	8月9日
3 進路指導講座	①一般教職員対象 ②授業研究 ③小中の意見交換	大分市情報学習センター	8月16日

5 学 校 体 育

(1) 体力・運動能力調査

新体力テストを実施することにより、児童生徒の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の体育指導の資料とするとともに、児童生徒一人一人が体力・運動能力に関心を持ち、進んで自己の体力や能力に応じた体育活動を実践するための動機づけとす

(2) 大分元気っ子体力パワーアップ事業

※県委託事業

児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の確立を図るとともに、その成果を市内に普及することを目的として実施する事業で、明野中学校区をモデル地区に指定し、実践研究を行なう。

(3) 大分市水泳指導者研修

市営温水プールにて、小中学校の教員の指導力を高めることを目的に、「課題別指導法(初心者指導・泳法指導)」についての実技研修会を実施する。

(4) 小・中学校体育主任研修

学校水泳プールの安全衛生管理ならびに、年間指導計画を見通した体育主任の役割や実務について理解を深め、体育主任としての実践的指導力の向上にかかわる研修会を実施する。

(5) 武道指導者養成講習会

※県教委共催

中学校の保健体育担当教員等を対象に、武道の基本技能の習得を図り、実技の指導力を高めるとともに、武道指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(6) ダンス指導者養成講習会

※県教委共催

中学校の保健体育担当教員等を対象に、ダンスにおける意欲を高める学習指導の在り方や体力を高める学習指導の在り方等、指導者として必要な知識や技能を習得することにより、ダンス指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(7) 体力向上指導者研修

小中学校における体力向上に向けた指導のあり方について、コーディネーショントレーニングの理論及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために実施する。

(8) 学校体育指導者研修

学校体育における諸課題、また、学習指導要領の改訂に則した体育授業の計画、実施に向け、講義及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために研修会を実施する。

(9) 運動部活動指導者研修

運動部活動における選手の発達の特性に応じた効果的なトレーニングのあり方について、講義及び実技をとおして理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図るため実施する。

(10) 中学校体育連盟各種競技会

地区大会、総合体育大会、新人大会、駅伝競走大会等を実施する。

① 運動部活動入部生徒の状況(平成24年5月31日現在)

・合計…部数(458部)、部員数(8,235名)
・市内中学生12,856名に対し、64%の生徒が入部し、活動している。

② 平成24年度大分県中学校総合体育大会

・期日 平成24年7月25日(水)～27日(金)
・会場 大分市、別府市、杵築市

③ 平成24年度九州中学校体育大会

・期日 平成24年8月4日(土)～12日(日)
・会場 九州各県

④ 平成24年度全国中学校体育大会

・期日 平成24年8月17日(金)～25日(土)
・会場 関東ブロック

⑤ 平成23年度大分県中学校総合体育大会成績

○優勝…団体18競技、個人51種目

- ・陸上女子(滝尾中)
- ・体操女子(植田南中)
- ・新体操女子(東陽中)
- ・水泳女子(碩田中)
- ・バレー男子(大分西中)
- ・バスケットボール女子(鶴崎中)
- ・サッカー(滝尾中)
- ・軟式野球(城東中)
- ・ソフトボール男子(明野中)
- ・ソフトボール女子(明野中)
- ・柔道男子(鶴崎中)
- ・剣道女子(滝尾中)
- ・ハンドボール男子(鶴崎中)
- ・ハンドボール女子(明野中)
- ・空手道男子組手(大在中)
- ・空手道女子組手(佐賀関中)
- ・空手道男子形(戸次中)
- ・空手道女子形(明野中)

⑥ 平成23年度九州中学校体育大会成績

ア 団体

- 第2位…体操女子(坂ノ市中)
- 空手道男子組手(大在中)
- 軟式野球(城東中)

イ 個人

○優勝

- 柴田 諭(大分西中)陸上(共通砲丸投)
- 足立紗矢香(滝尾中)陸上(3年100m)
- 土屋みゆき(大東中)新体操個人総合・リボン

○第2位

- 首藤茉優(滝尾中)陸上(共通走高跳)
- 川野尚美(城東中)陸上(共通砲丸投)
- 和田啓佑(植田西中)水泳(100mバタフライ)

⑦ 平成23年度全国中学校体育大会成績

ア 団体

○ベスト8

- 軟式野球(城東中)

イ 個人

○第3位

- 足立紗矢香(滝尾中)陸上(共通100m)

⑧ 平成23年度大分県中学校駅伝競走大会成績

- 第2位 男子 植田東中
- 女子 大東中
- 第3位 女子 滝尾中

6 福田展・朝倉展

趣 旨

郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開いて、市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

(1) 福田展の記録

昭和37年5月1日～6日

トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年2月6日～10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期 間	会 場	応募作品数	入選数	入賞者数
44	平17.11.18 ～ 11.25	コンパル ホール	42,196	4,274	468
45	平18.11.17 ～ 11.24	同 上	42,185	4,274	471
46	平19.11.15 ～ 11.22	同 上	41,983	4,251	471
47	平20.11.13 ～ 11.20	同 上	42,010	4,249	469
48	平21.11.11 ～ 11.19	同 上	41,831	4,229	466
49	平22.11.11 ～ 11.18	同 上	41,597	4,209	465
50	平23.11.10 ～ 11.17	同 上	41,378	4,187	470



「朝倉文夫賞」彫塑展

(2) 朝倉展の記録

昭和42年10月6日～19日

大分文化会館において朝倉文夫遺作展が開かれる。

昭和44年11月6日～10日

市条例により「朝倉文夫賞」大分市小・中学校彫塑展がはじまる。

回	期 間	会 場	入賞者数
37	平17.11.18～11.25	コンパルホール	334
38	平18.11.17～11.24	同 上	335
39	平19.11.15～11.22	同 上	334
40	平20.11.13～11.20	同 上	333
41	平21.11.11～11.19	同 上	336
42	平22.11.11～11.18	同 上	332
43	平23.11.10～11.17	同 上	334



「福田平八郎賞」図画展

7 大分市奨学金制度

(1) 大分市奨学資金制度

定期採用

① 奨学生の資格

- ア. 保護者が大分市内に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び大学に在学中の者
- ウ. 学業人物ともに優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者

② 貸与の区分、期限及び金額等

学 校	区 分	期 間	金 額 (1人当月額)	返 還
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	無利子貸与	正規の修学期間	国公立 10,000円 私 立 20,000円	貸与を終了した日から6ヶ月を経過する日の属する月の翌月から15年以内
大 学	〃	〃	45,000円	〃

・平成18年度から高等学校、高等専門学校生は、贈与から貸与となる。

③ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

④ 平成23年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	22	23	57	6	5	0	113	29,810,000円
大 学	23	33	25	23	4	2	110	59,130,000円

緊急採用

当分の間、特例措置として、修学意欲があるにもかかわらず、家計急変により修学困難となり緊急に学費を必要とする者を対象とし、年間随時受付を行う。

平成23年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0円
大 学	0	1	0	0	0	0	1	360,000円

(2) 大石奨学資金

個人からの寄附を原資とし、学業人物ともに優秀で、かつ経済的理由により修学困難な者に対して学資の一部を贈与する制度。

① 奨学生の資格

- ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き2年以上大分市に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物とも優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
- オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金との併用をしない者

② 贈与金額 1人当月額10,000円

③ 贈与期間 在学する高校等の入学から起算して最大3年間

④ 奨学生の決定方法

教育長が依頼した者をもって組織する大石奨学生選考委員会（委員5名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

⑤ 平成23年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	4	4	4	12	1,440,000円

(3) 大分市高等学校修学支援奨学資金

個人からの寄附を原資とし、高等学校等に入学又は在学する生徒のうち、経済的理由により入学金又は進級時の教育費の調達が困難な者に対する学資の一部を贈与する制度。

- ① 奨学生の資格
 - ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き1年以上大分市に住所を有していること
 - イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
 - ウ. 学業人物とも優秀と認められる者
 - エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
 - オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金並びに大石奨学資金との併用をしない者
- ② 贈与金額
 - 支給する時点での学年により、1年生は1人につき100,000円、2、3年生は1人につき50,000円(年1回限り)
- ③ 贈与日 入学時(新1年生)又は進級時(新2、3年生)
- ④ 奨学生の決定方法
 - 教育長が依頼した者をもって組織する奨学生選考委員会(委員5名以内)の選考を経て教育委員会が決定する。
- ⑤ 平成23年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	3	3	3	9	600,000円

8 大分市立小・中学校隣接校選択制

隣接校選択制は、小・中学校とも、居住地によって定められた「指定校」の他に、指定校の通学区域に隣接する通学区域の学校(隣接校)への入学を希望することができる制度であり、小・中学校とも、児童生徒、保護者が、通学の安全性や通学距離、各学校の特色等を考慮し、自ら学校を選択できる機会を拡大した。

平成19年度から2年間、区域を限定し、小・中学校へ入学する新1年生を対象に試行実施。平成21年度入学生から全市で実施した。

小・中学校隣接校一覧

区分	地区	No.	指定校	隣 接 校								
小 学 校	大 分	1	金 池	長 浜	大 道	豊 府	荷 揚 町	下 郡	滝 尾	森 岡		
		2	長 浜	金 池	荷 揚 町	住 吉	中 島	舞 鶴	津 留	下 郡		
		3	荷 揚 町	中 島	春日町	大 道	金 池	長 浜	住 吉			
		4	中 島	住 吉	荷 揚 町	春日町	長 浜					
		5	春日町	八 幡	荷 揚 町	中 島	大 道	西の台				
		6	大 道	荷 揚 町	春日町	金 池	城 南	西の台	南大分	豊 府		
		7	西の台	春日町	大 道	城 南	八 幡					
		8	南大分	豊 府	大 道	城 南	荏 隈	寒 田	東 植 田	宗 方		
		9	城 南	荏 隈	南大分	賀 来	西の台	大 道	八 幡			
		10	荏 隈	城 南	賀 来	南大分	宗 方					
		11	豊 府	金 池	南大分	大 道	森 岡	寒 田				
		12	八 幡	春日町	神 崎	西の台	賀 来	城 南				
		13	神 崎	八 幡	(春日町)	(西の台)	(賀来)	(城南)				
		14	滝 尾	下 郡	明野西	森 岡	松 岡	敷 戸	明 治	金 池	金 池	
		15	下 郡	滝 尾	津 留	明野西	東大分	長 浜	金 池			
		16	森 岡	滝 尾	鴛 野	敷 戸	寒 田	金 池	豊 府			
		17	東大分	日 岡	明野北	津 留	舞 鶴	桃 園	明野西	下 郡		
		18	日 岡	桃 園	東大分	三 佐						
		19	桃 園	明 治 北	日 岡	東大分	明野北	別 保	鶴 崎	三 佐		
		20	津 留	東大分	舞 鶴	下 郡	長 浜					
		21	舞 鶴	津 留	東大分	住 吉	長 浜					
		22	住 吉	中 島	長 浜	荷 揚 町	舞 鶴					
	23	明野西	明野東	明野北	滝 尾	下 郡	東大分	明 治				
	24	明野東	明野西	明野北	明 治	明 治 北						
	25	明野北	明野東	明野西	桃 園	明 治 北	東大分	明 治				
	26	三 佐	鶴 崎	日 岡	桃 園	大 在 西						
	27	鶴 崎	三 佐	桃 園	別 保	高 田	大 在 西	川 添				
	28	別 保	鶴 崎	高 田	桃 園	明 治	明 治 北					
	29	明 治	明 治 北	明野東	明野西	松 岡	別 保	滝 尾	明野北	高 田		
	30	明 治 北	明 治	別 保	桃 園	明野北	明野東					
	31	高 田	松 岡	鶴 崎	別 保	明 治	川 添					
	32	川 添	丹 生	戸 次	大 在 西	吉 野	鶴 崎	高 田	松 岡			
	33	松 岡	判 田	敷 戸	滝 尾	明 治	高 田	川 添	戸 次			

学 校 教 育

区分	地区	No.	指定校	隣 接 校									
小 学 校	大 南	34	戸 次	上戸次	吉 野	川 添	松 岡	判 田	竹 中				
		35	上戸次	吉 野	戸 次	竹 中							
		36	吉 野	戸 次	上戸次	川 添							
		37	竹 中	判 田	上戸次	戸 次	野津原東部						
	38	判 田	竹 中	松 岡	鴛 野	田 尻	寒 田	敷 戸	植 田	戸 次	野津原東部		
	植 田	39	東 植田	田 尻	宗 方	寒 田	南大分	植 田					
		40	植 田	横 瀬	宗 方	田 尻	判 田	東 植田	賀 来	野津原東部			
		41	賀 来	城 南	荏 隈	八 幡	宗 方	植 田	横 瀬	横 瀬 西			
		42	敷 戸	鴛 野	滝 尾	森 岡	松 岡	判 田					
		43	鴛 野	判 田	敷 戸	寒 田	森 岡						
		44	宗 方	植 田	東 植田	南大分	荏 隈	賀 来					
		45	横 瀬	横 瀬 西	植 田	賀 来	野津原東部						
		46	横 瀬 西	横 瀬	賀 来	野津原東部							
		47	寒 田	田 尻	東 植田	鴛 野	森 岡	判 田	豊 府	南大分			
		48	田 尻	判 田	寒 田	東 植田	植 田						
	大 在	49	大 在	大 在 西	小 佐 井	丹 生							
		50	大 在 西	大 在	川 添	丹 生	三 佐	鶴 崎					
	坂ノ市	51	丹 生	小 佐 井	川 添	大 在 西	大 在						
		52	小 佐 井	丹 生	坂ノ市	大 在							
		53	坂ノ市	小 佐 井	こうざき	木 佐 上							
	佐 賀 関	54	木 佐 上	坂ノ市	こうざき	大志生木							
		55	こうざき	坂ノ市	木 佐 上	大志生木							
		56	大志生木	こうざき	佐 賀 関	木 佐 上							
		57	佐 賀 関	大志生木	(こうざき)	(木 佐 上)							
	野 津 原	58	野津原東部	野津原中部	横 瀬 西	横 瀬	植 田	判 田	竹 中				
		59	野津原中部	野津原東部	野津原西部	今 市							
		60	野津原西部	野津原中部	今 市								
		61	今 市	野津原西部	野津原中部								
	中 学 校	大 分	1	碩 田	上野ヶ丘	王 子	城 東						
			2	上野ヶ丘	碩 田	王 子	南大分	城 東	滝 尾				
			3	王 子	上野ヶ丘	碩 田	大分西	城 南	南大分				
			4	大分西	王 子	城 南	賀 来						
			5	南大分	上野ヶ丘	王 子	城 南	滝 尾	植田南	植 田			
			6	城 南	南大分	王 子	大分西	賀 来	植 田	植田西			
			7	滝 尾	城 東	明 野	大 東	植田東	上野ヶ丘	南大分	植田南		
			8	城 東	滝 尾	明 野	原 川	碩 田	上野ヶ丘				
			9	原 川	城 東	明 野	大 東	鶴 崎					
		明 野	10	明 野	滝 尾	城 東	原 川	大 東					
			11	鶴 崎	原 川	大 東	東 陽	大 在					
			12	大 東	東 陽	鶴 崎	原 川	明 野	滝 尾	植田東	判 田	戸 次	
		大 南	13	東 陽	鶴 崎	大 東	戸 次	大 在	坂ノ市	吉 野			
			14	戸 次	東 陽	吉 野	大 東	判 田	竹 中				
			15	吉 野	戸 次	東 陽							
		植 田	16	竹 中	戸 次	判 田	野津原						
			17	判 田	竹 中	大 東	植田東	植田南	植 田	戸 次	野津原		
			18	植 田	植田南	植田西	南大分	城 南	野津原	判 田			
			19	植田東	滝 尾	植田南	判 田	大 東					
			20	植田西	植 田	城 南	賀 来	野津原					
21			植田南	植 田	植田東	滝 尾	判 田	南大分					
大 在		22	賀 来	城 南	大分西	植田西							
		23	大 在	坂ノ市	東 陽	鶴 崎							
坂ノ市		24	坂ノ市	大 在	東 陽	神 崎							
		25	神 崎	坂ノ市	佐 賀 関								
佐 賀 関		26	佐 賀 関	神 崎	(坂ノ市)								
		27	野津原	植 田	植田西	判 田	竹 中						

・学校情報の公開

児童生徒、保護者が指定校や隣接校について十分な情報が得られるよう、学校案内の配布、学校ホームページの公開、学校公開日の設定等により学校情報を公開する。

・受入定員と抽選

各学校とも現有施設で対応し、余裕教室などの状況に応じて、受入定員を定め、希望者が受入定員を超過した場合は、公開抽選のより受入者を決定する。

幼稚園教育

1 就園状況

(1) 就園児数 (平成24.5.1現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	32	64	61	
市立	31		225	932	
私立	28	1,303	1,846	1,705	
計	60	1,335	2,135	2,698	

(2) 就園率（5歳児のみ） (平成24.5.1現在)

幼稚園		認可保育所	未就園
国公立 21.9%	私立 37.5%	29.3%	11.3%

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費（国庫補助対象分）

年度	園種別	奨励費		対象人員 (人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
22	公立 (4・5歳児)	4,524	国費 1,031	165
	市費 3,493			
23	私立 (3・4・5歳児)	360,725	国費 84,375	3,773
	市費 276,350			
22	公立 (4・5歳児)	3,753	国費 1,001	133
	市費 2,752			
23	私立 (3・4・5歳児)	385,854	国費 92,322	3,858
	市費 293,532			

(2) 就園奨励費（国庫補助対象外）

年度	入園児補助金		対象人員 (人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
22	71,676	公立 6,039	207
		私立 65,637	
23	65,863	公立 5,312	171
		私立 60,551	

(3) 私立学校補助金（幼稚園分）

年度	総額	算定区分	配分率		金額
			生徒数割	均等割	
22	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
23	千円 16,109	均等割	$\frac{4}{10}$		6,443
			生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$
その他 $\frac{3}{10}$	2,900				

3 幼稚園教育の振興と充実

核家族化や少子化などの社会の急激な変化、人々の価値観や生活様式の多様化など、幼児を取り巻く教育環境の変化を見据えつつ、充実した教育環境の下で幼児の健やかな成長を促すため、平成21年度から10年間の本市幼児教育の指針となる「大分市幼児教育振興計画」を策定した。

今後、本振興計画に基づき、家庭、地域社会、幼稚園が一体となって、豊かな教育環境の創造に向けた取組を推進する。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、その後の小学校教育へとつながるものでもある。そこで、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続を目指して平成23年度に設置した「大分市幼保小連携推進会議」の協議内容を踏まえ、幼保小連携の取組を推進していく。

また、幼稚園の施設や機能の開放、子育て相談の実施など、家庭を支援する事業の実施を図り、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的な役割を担うとともに、近年の女性の社会進出の拡大などを背景とした、保護者の生活状況の変化に対応するため、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業等に取り組む。

(2) 市立幼稚園の統廃合

市立幼稚園の一部の園にあっては、著しい園児数の減少により、望ましい集団活動の成立が困難で、園運営にも支障をきたしている状況が見られるところであり、複数学級による効果的な教育などの観点から、「大分市幼児教育振興計画」に示した基準に沿って、平成21年度から10年間で10園程度の統廃合を段階的に進める。

(3) 2年制保育の導入

2年制保育については、発達や学びの連続性を確保し、幼児一人一人の育ちを見通した、継続的、計画的な指導が可能となるなど、教育的見地から重要な意義を有しており、保護者ニーズも高いことから、今後とも、統廃合園数の範囲内で2年制保育の拡大に努める。

(4) 幼稚園と保育所の一体化の推進

幼稚園と保育所については、既存の枠組みを超え

た新たな仕組みが求められており、平成23年4月に、大分市立野津原幼稚園と大分市野津原保育所の連携施設である「のつはるこども園」を開設した。

今後とも、国の動向を注視しながら、幼稚園と保育所の連携を一層推進するとともに、市民の多様なニーズに応えるため、地域性を考慮し、実情に応じて幼保連携施設の在り方について検討する。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

私立幼稚園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的として、私立幼稚園就園奨励費補助について、国の充実施策に沿った取組の推進に努める。

4 研修・研究活動

(1) 幼稚園教育課程の編成

平成21年4月から実施された新たな幼稚園教育要領のねらいのもと、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

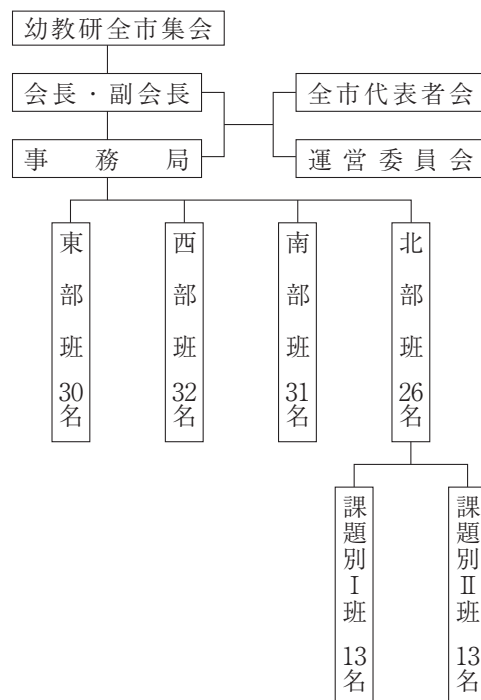
そこで、各園の創意工夫を生かした、教育課程の編成及び小学校との円滑な接続や家庭との連携等を踏まえた保育の充実に努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

① 研究主題

「協同性を発揮し、豊かな遊びや生活をつくり出そうとする子ども」を育てる援助のあり方

② 大分市幼稚園教育研究会の組織



特別支援教育

1 特別支援教育の推進

L D、A D H D、高機能自閉症も含め、障がいのある幼児児童生徒に対しその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行う。

(1) 各小中学校における校内支援体制の整備

- ① 校内推進委員会の設置及び充実
- ② 特別支援教育コーディネーターの指名
- ③ 個別の指導計画の作成及び有効活用

(2) 巡回教育相談の実施

障がいのある就学前の子どもの保護者、関係者等に対して、障がいの状態及び発達段階、特性等に応じた支援の在り方、就学に係る手続き等についての適切な援助を行う。

期 日	会 場
8月1日	大分西部公民館
8月8日	大分南部公民館
8月10日	植田公民館
8月20日	鶴崎公民館
8月23日	坂ノ市公民館
8月24日	大分西部公民館

(3) 特別支援連携協議会の設置

医療、福祉、学校等の関係者、学識経験者、関係部局代表等で構成し、各学校に対する教育的支援に関する指導・助言や関係機関等との連携・協力した支援体制の整備等を行う。

(4) 専門家チームの設置

学識経験者、医療関係者等からなる専門家チームが、各学校の支援体制や望ましい教育的対応について専門的な意見の提示や助言を行う相談会実施する。

(5) 研修の充実

① 特別支援教育コーディネーター研修

第1回	5月29日
第2回	11月1日
第3回	1月24日

② 特別支援教育研修講座

基 礎	8月3日
実践1	8月9日
実践2	8月22日

③ アセスメント研修講座

第1回	7月30日
第2回	7月31日
第3回	10月18日

④ その他の研修

研 修 会 名	期 日
特別支援学級等運営研修会	5月17日
特別支援学級等担当者研修会	8月17日
特別支援教育講演会	8月17日
特別支援教育研修会（幼稚園）	8月28日
就学指導等に係る校長等研修会	9月4日

2 特別支援学級

現在、小学校60校中49校（99学級）、中学校28校中23校（40学級）、計72校（139）学級に特別支援学級が設置され、個々の特性や発達の段階にあわせた指導に重点をおくとともに、通常の学級の児童生徒と交流しながら自主的に学校生活に参加できるように努めている。

(1) 特別支援学級の設置状況

（平成24年5.1現在）

種別	小 学 校			中 学 校			合 計		
	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	児童生徒数
知的	46	53	233	22	23	75	68	76	308
自・情	38	42	167	16	16	41	54	58	208
難聴	2	2	5	0	0	0	2	2	5
肢体不自由	1	1	1	0	0	0	1	1	1
病弱	1	1	2	1	1	0	2	2	2
合計	88 (49)	99	408	39 (23)	40	116	127 (72)	139	524

（ ）内は設置校の実数

特別支援教育

(2) 小学校特別支援学級設置校一覧

(平成24年5.1現在)

学校名	学級数	種 別					児 童 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
金池	2	1	1			7	4					
長浜	1		1				2					
中島	2	1	1			3	5					
春日町	2	1	1			5	6					
大道	3	1	1	1		7	6	3				難聴増設
西の台	2	1	1			2	3					
南大分	4	2	1		1	10	6			2		
城南	2	1	1			4	4					
荏隈	1	1				2						知的新設
豊府	3	1	2			8	9					自・情増設
八幡	1	1				3						
滝尾	3	2	1			9	7					
下郡	4	1	2	1		4	9	2				自・情増設
森岡	2	1	1			2	6					
東大分	2	1	1			5	7					
日岡	2	1	1			6	3					
津留	3	1	2			3	9					自・情増設
舞鶴	2	1	1			6	2					自・情増設
明野西	2	1	1			3	2					
明野東	2	1	1			3	3					
明野北	2	1	1			3	4					
三佐	2	1	1			3	1					
鶴崎	2	1	1			2	5					
別保	3	2	1			10	5					
明治	2	1	1			6	5					
明治北	4	3	1			24	2					
高田	2	1	1			3	1					
川添	1	1				1						
松岡	1	1				5						
戸次	2	1	1			7	3					
吉野	1	1				3						
判田	2	1	1			4	4					
東植田	2	1	1			2	2					
植田	2	1	1			2	2					
賀来	2	1	1			8	6					
敷戸	2	1	1			3	5					
駕野	2	1	1			4	4					
宗方	2	1	1			1	3					
横瀬	2		1		1		3		1			肢体増設
横瀬西	1	1				3						
寒田	1	1				5						
田尻	1		1				2					自・情新設
大在	4	2	2			12	12					
大在西	3	2	1			10	3					
丹生	2	1	1			4	3					
小佐井	1	1				3						知的新設
坂ノ市	1	1				6						
こうざき	1	1				2						
佐賀関	1	1				4						

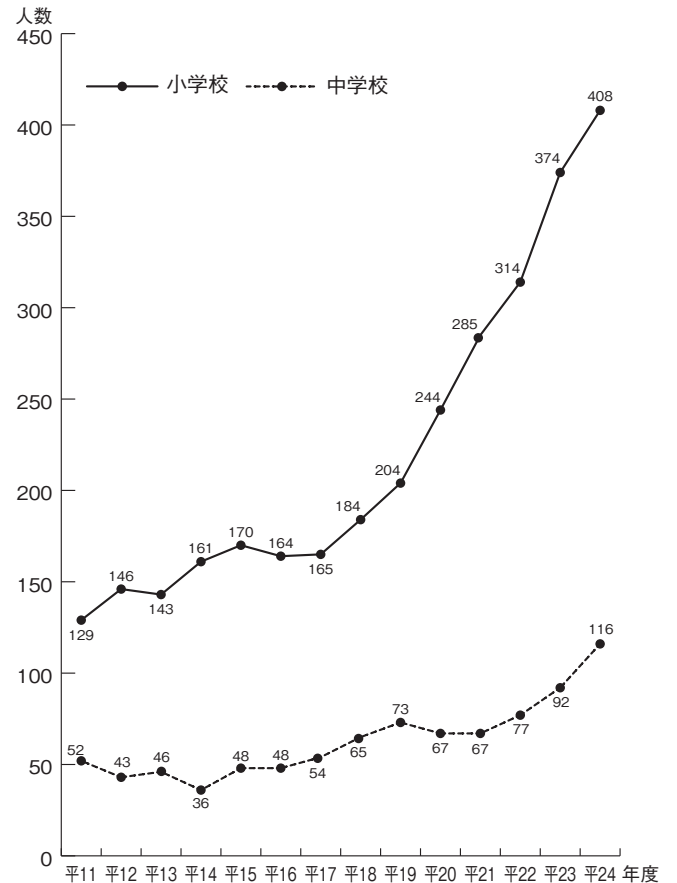
(3) 中学校特別支援学級設置校一覧

(平成24年5.1現在)

学校名	学級数	種 別					生 徒 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
碩田	2	1	1			3	2					
上野ヶ丘	2	1	1			5	2					
王子	2	1	1			3	4					自・情増設
大分西	2	1	1			2	4					知的増設
南大分	2	1				1	6			0		
城南	2	1	1			2	1					
滝尾	2	1	1			5	2					自・情増設
城東	2	1	1			7	2					
原川	1	1				3						
明野	2	1	1			6	1					自・情増設
鶴崎	2	1	1			3	6					
大東	2	1	1			1	2					
東陽	2	1	1			3	4					自・情増設
戸次	1	1				1						知的新設
吉野	1	1				1						
判田	1	1				4						
植田	2	1	1			1	2					
植田東	1		1				4					
植田西	2	1	1			2	2					自・情増設
植田南	1	1				3						
賀来	2	1	1			2	1					自・情増設
大在	3	2	1			11	2					
佐賀関	1	1				1						知的新設

※南大分中については、現時点生徒0名の院内学級を含めています。

3 特別支援学級在籍者の推移



4 特別支援学級の運営

(1) 特別支援学級の概要

① 特別支援学級（知的）

知的発達の遅れのある子どもを対象に学級を編成し、指導内容を工夫し、健康な体づくり、基本的な生活習慣の定着、身辺自立及び社会生活等に必要な学習内容の理解や表現などを中心に指導している。

② 特別支援学級（自閉症・情緒）

緘黙や自閉などの傾向の子どもを対象に、各教科等の指導のほか、集団生活を円滑にすすめるために、情緒の発達を促すなど、個に応じた指導を行っている。

③ 特別支援学級（難聴）

聴覚に障がいのある子どもを対象に、音やことばの聞き取り、聞き分けなど聴覚を活用することに重点をおいた指導など、ことばに関する指導を個別に行っている。

④ 特別支援学級（肢体不自由）

四肢体幹に障がいのある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、歩行や筆記などに必要な身体の動きの指導など、個に応じた指導を行っている。

⑤ 病院内学級（病弱）

長期療養が必要で入院している子どもを対象に、病院内において医師との密接な連携のもとに学校教育を行っている。

(2) 特別支援学校との交流教育

- ① 盲学校と金池小学校・上野ヶ丘中学校
- ② 聾学校と大道小学校
- ③ 大分支援学校と大在西小学校・大在中学校
- ④ 新生支援学校と種田小学校・宗方小学校・種田中学校

5 就学指導

障がいのある児童生徒の適正な就学を図るため、大分市障害児適正就学指導委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理学的、教育的な見地から総合的に調査し、適切な教育的処遇の判断により、就学指導を進めている。

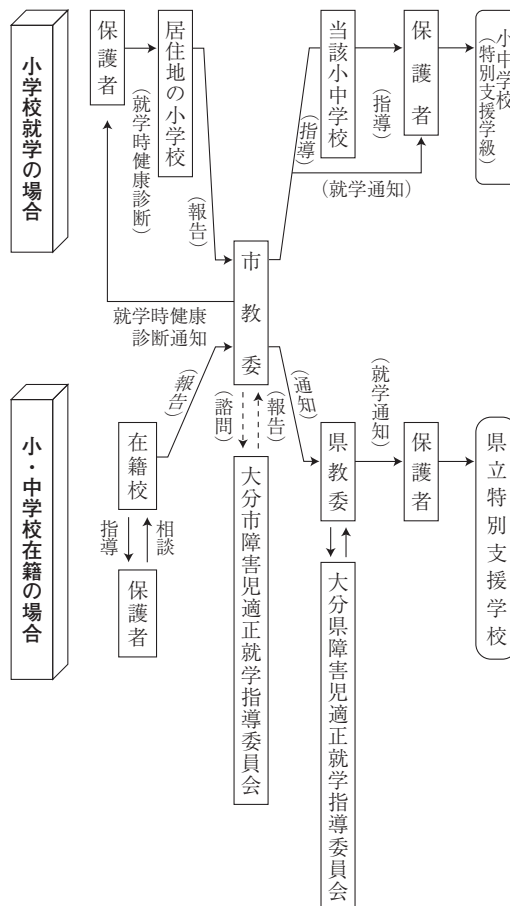
(1) 適正就学指導委員会委員の構成（委員19名）

- | | | |
|------|----|------------|
| 専門医等 | 2名 | 精神科医・作業療法士 |
| 心理学 | 1名 | 心理学者 |
| 福祉関係 | 1名 | 児童相談所の職員 |
| 保健関係 | 1名 | 保健所職員 |

教育関係 14名 特別支援学校校長・教諭
小中特別支援学級設置校
校長・教諭

(2) 就学指導の経過

障がい児就学指導の経過図



6 障がい幼児保育

幼稚園においては、本年度、12園に特別支援学級（12学級33名）を設置し、障がい幼児の全面発達を促す指導を行っている。

なお、障がいの比較的軽い幼児で集団保育になじむものは、通常の学級に受け入れて指導している。

幼稚園における障がい幼児数・特別支援学級数の推移
(平成24.5.1現在)

年度 平成	19	20	21	22	23	24
幼児数	31	27	25	35	36	40
学級数	(19)	(22)	(18)	(25)	(30)	(33)
特別支援学級数	9	9	9	15	14	12

() は特別支援学級に入級した幼児数

健康教育

1 平成24年度 主要な事業

(1) 学校保健・安全

① 健康管理

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

ア 検診・検査項目

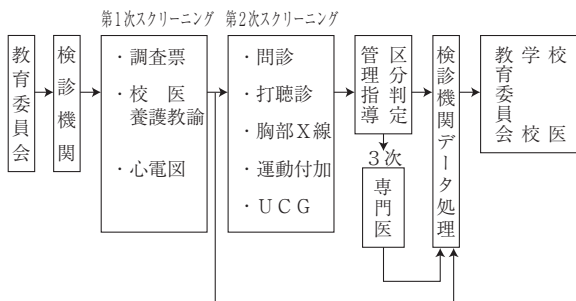
番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出		○	←ク→		○	←ク→		
3	耳鼻咽喉科検診	ク	○	←アンケートにより抽出		○	←ク→		○	ク	
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→						○	←ク→	
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	血液検診					○					
8	蟯虫卵検査	○	○	○							
9	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	聴力検査	○	○	○		○		○		○	
12	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

イ 検査システム・検査内容

心臓検診

○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

○システム

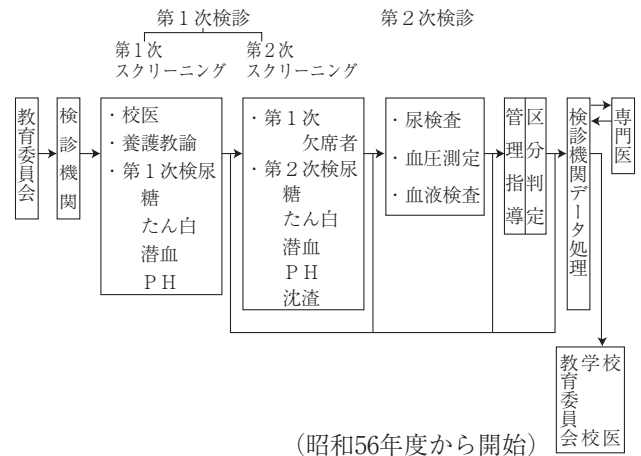


(昭和56年度から開始)

腎臓検診

○対象者 幼稚園児・小学校中学校全学年

○システム



(昭和56年度から開始)

血液検診

○対象者 小学校5年生

○検査内容

ヘマトクリック 血色素 赤血球 白血球 血小板
コレステロール 中性脂肪 GPT HDL コレステロール 肥満度

蟯虫卵検査

○対象者 幼稚園児・小学校1・2・3年生

② 健康・安全教育の充実

各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間等と関連を図りながら、学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

ア 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実
家庭との連携の下、健やかな体と豊かな心をはぐくむための望ましい生活習慣の形成を目指した指導の充実に努める。

イ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解のもと、児童生徒の発達段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

ウ 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

(ア) 児童生徒の発達段階に応じた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実に努める。

(イ) 学校医・学校薬剤師並びに関係機関と連携し、「薬物乱用防止教室」を開催する。

エ 保健指導の充実

平成22年10月1日から導入した「感染症情報収集システム」を活用し、感染症の予防ならびに感染拡大防止に努めるとともに、日常の健康

観察の充実を図ることにより、児童生徒の心身の状況を把握し、必要に応じ児童生徒、保護者に対し適切な指導助言を行う。

オ 健康相談活動の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談活動の充実に努める。

カ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育ならびに管理体制の充実を図るため、「学校保健安全研修会」を開催する。

22年度から3年間で、全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」を再度実施し、学校における更なる危機管理体制の充実に努める。

③ 学校保健の向上と推進

ア すこやか検診

小学校5年を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立つとともに、生活習慣の改善を図る必要のある児童とその保護者を対象にすこやか教室を開催する。

イ 学校保健委員会

平成22年度に作成した「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒

の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

ウ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

エ 大分市学校保健会

大分市内の公立小中、高校、特別支援学校と学校医等関係機関との連携をとりながら、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、子どもの健康問題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。



すこやか教室

④ 資料

ア 平成23年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年		小 学 校						中 学 校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	
身長 cm	男	市	116.1	122.1	127.8	133.0	138.2	144.4	151.5	158.9	164.3
		県	116.3	122.0	128.2	133.0	137.9	144.7	151.6	158.6	164.4
		全国	116.6	122.6	128.2	133.5	138.8	145.0	152.3	159.6	165.1
	女	市	115.5	121.3	122.2	133.0	139.8	146.5	151.4	154.8	156.2
		県	115.7	121.1	126.6	133.3	140.5	146.7	151.9	154.4	156.1
		全国	115.6	121.6	127.4	133.5	140.2	146.7	151.9	155.0	156.0
体重 kg	男	市	21.4	23.7	26.7	30.2	33.7	37.6	43.5	48.7	54.3
		県	21.8	24.2	27.6	30.3	34.0	37.7	43.5	49.2	54.4
		全国	21.3	24.0	27.0	30.3	33.8	38.0	43.8	49.0	54.2
	女	市	20.9	23.3	26.3	29.7	34.3	41.3	43.7	47.5	49.8
		県	21.5	23.5	26.3	30.1	34.4	39.1	44.9	47.7	50.2
		全国	20.8	23.4	26.4	29.8	34.0	38.8	43.6	47.1	49.9
座 高 cm	男	市	64.5	67.3	70.0	72.3	74.6	75.1	81.1	84.5	87.6
		県	64.9	67.4	70.2	72.2	74.4	77.3	80.8	84.4	87.5
		全国	64.9	67.7	70.2	72.6	74.9	77.6	81.2	84.9	88.1
	女	市	63.6	67.0	69.6	72.3	75.7	78.8	81.8	83.6	84.5
		県	64.3	66.8	69.3	72.4	76.0	79.0	82.2	83.5	84.5
		全国	64.4	67.2	69.9	72.7	75.9	79.2	82.1	83.9	84.9

大分市は、平成23年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省 平成23年度 学校保健統計調査速報より

健康教育

イ 平成23年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

項目		性別		男									女								
		学年		小学校						中学校			小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
在籍総数		2,250	2,307	2,304	2,341	2,367	2,296	2,160	2,243	2,259	2,050	2,141	2,175	2,278	2,211	2,226	2,148	2,120	2,078		
受検者数		2,244	2,303	2,292	2,336	2,350	2,292	2,131	2,189	2,187	2,048	2,135	2,171	2,270	2,201	2,222	2,120	2,067	2,030		
栄養 要注意	肥満傾向	15	13	21	20	37	38	2	1	3	8	11	14	17	14	13	0	0	0		
	栄養不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
せき柱異常		1	1	1	6	2	1	1	0	1	0	4	0	0	1	2	6	7	10		
胸郭異常		1	0	3	3	2	3	5	3	3	1	0	0	1	0	1	0	0	0		
目	矯正視力測定者	34	44	85	123	217	286	330	527	584	24	40	78	173	273	428	602	764	822		
	裸眼視力	B (1.0未満～0.7以上の者)	381	334	251	234	260	229	265	233	253	413	364	318	305	308	262	286	198	230	
		C (0.7未満～0.3以上の者)	83	154	222	264	312	292	262	309	292	109	168	277	268	342	348	274	252	258	
		D (0.3未満の者)	21	61	71	94	113	137	126	197	182	22	43	80	117	147	149	151	151	139	
		1.0未満の者の計	485	549	544	592	685	658	653	739	727	544	575	675	690	797	759	711	601	627	
	伝染性眼疾患		1	0	0	4	0	0	1	2	2	3	0	0	7	0	0	0	1	0	
	その他の眼疾・異常		84	7	3	100	3	0	130	0	0	71	5	3	103	1	0	77	1	1	
	目の疾患その他計		85	7	3	104	3	2	131	2	2	74	5	3	110	1	2	77	2	1	
伝染性皮膚疾患		4	1	2	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0		
アトピー性皮膚炎		52	44	25	46	34	42	23	29	24	44	28	28	34	24	30	26	32	21		
心臓疾患		17	8	2	5	2	3	32	11	9	13	14	7	7	5	1	26	11	9		
腎臓疾患		9	9	6	6	7	8	11	10	9	12	17	8	15	11	16	14	11	11		
ぜんそく		55	71	45	37	44	48	39	43	45	46	45	37	34	21	28	26	30	22		
寄生虫病の者		34	23	25							14	24	11								
その他の疾患・異常		14	19	23	22	20	4	23	7	9	11	9	13	21	9	14	14	13	13		
歯	受検者数	2,228	2,288	2,279	2,322	2,339	2,270	2,122	2,174	2,142	2,035	2,118	2,159	2,240	2,190	2,185	2,103	2,047	1,997		
	う歯	処置完了者	598	691	768	690	659	567	532	536	468	523	603	719	620	593	579	520	578	515	
		未処置のある者	904	909	922	1,060	957	803	773	861	966	726	821	821	969	908	703	736	770	902	
		計	1,502	1,600	1,690	1,750	1,588	1,370	1,305	1,397	1,434	1,249	1,424	1,540	1,589	1,501	1,282	1,256	1,348	1,417	
	歯列・咬合・顎関節異常		45	61	66	120	86	125	83	100	68	71	88	91	119	111	92	88	134	73	
	歯肉炎・歯周炎		24	39	50	55	80	109	89	109	104	16	36	59	33	65	82	64	76	93	
要観察歯(C ₀)のある者		181	262	269	456	501	465	334	323	292	209	268	304	471	501	482	373	360	318		
結核 検診	精密検査受診者	4	5	1	3	0	1	2	1	4	6	4	4	2	2	3	1	2	0		
	異常者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

(2) 学校給食

大分市では、改正された「学校給食法」に基づき、食育の推進を図るとともに、小学校は単独校調理場方式、中学校は共同調理場方式を基本に、「安心、安全、あたたかい」学校給食の提供に努めている。

① 食育の推進

ア 食に関する指導

学校における食育の推進を図るため、家庭及び地域社会との連携のもと、健康教育の一環としての食に関する指導を充実し、生涯を通して健全な食生活を実践しようとする資質や能力の育成に努めている。

イ 地産地消推進事業

関係機関と連携した地元産食材の「年間使用計画」を作成し、「学校給食地産地消推進会議」を開催する中で、毎月19日の「食育の日」に市内産食材を使用した学校給食を実施している。

ウ 「元気いっぱい！おおいたっ子給食」の実施

大分トリニータ選手と児童生徒との交流給食を実施し、選手から「早寝、早起き、朝ごはん」の大切さを呼びかけてもらっている。

② 施設・設備の整備・充実

平成20年9月に稼動した東部共同調理場と平成22年9月に稼動した西部共同調理場では、最新鋭の設備機器を備え、HACCPの考え方にに基づく衛生管理システムを導入し、市内の小中学校34校に学校給食を配送している。

その他の給食施設は、老朽化や耐震補強などの校舎の施設整備計画等を考慮するなかで、計画的な施設の整備を推進している。

なお、学校給食に関する施設の現状は下記のとおりである。

ア 単独校調理場

現在、単独校調理場方式による給食は、小学校53校で実施している。

イ 共同調理場

共同調理場名	場所	連絡先	設置日
東 部	大字海原916-3	521-7832	H20.9.1
西 部	大字光吉467-12	568-0555	H22.9.1

現在、上記2共同調理場で、小学校7校、中学校27校の給食を実施している。

ウ ドライシステム

(ア) 単独校調理場

- 小佐井小学校（平成11年2月）
- 下郡小学校（平成13年4月）
- 大在西小学校（平成17年4月）

大道小学校（平成24年1月）

坂ノ市小学校（平成24年1月）

(イ) 共同調理場

東部共同調理場（平成20年9月）

西部共同調理場（平成22年9月）

エ 食器等

これまで、アルマイト食器を使用していたが、平成13年度に強化磁器食器を1校（新設小学校）に導入した。

さらに、平成16年度からは小学校に順次、強化磁器食器を導入している。

東部・西部共同調理場の関係校34校も、強化磁器食器を使用している。

オ その他

単独校調理場では、昭和55年5月から石けん洗剤を使用している。

③ 学校給食の充実

ア 学校給食実施状況（平成24年5月1日現在）

区分	調理方式	学校数	児童生徒数	栄養教諭	学校栄養職員	給食調理員
小学校	単独校調理場方式	53	26,143	4	26	207
	共同調理場方式	7	525			
中学校	共同調理場方式	27	12,961		6	
	その他	1	11			
合計		88	39,640	4	32	207

※東部・西部共同調理場は、調理業務を委託している。

イ 学校給食の形態

(ア) 学校給食の開始

小学校では昭和23年から、中学校では昭和38年から、完全給食を実施している。

(イ) 米飯給食

食事内容の多様化を目的に、米飯給食を導入している。

昭和53年9月から 週1回実施

昭和56年10月から 週2回実施

昭和63年12月から 週3回実施

(ウ) 現状

週5日 完全給食（米飯3回、パン2回）

(エ) 平成24年度学校給食費（月額平均）

区 分	金額（円）
小 学 校	4,447
中 学 校	4,600

ウ 学校給食食物アレルギーへの対応

東部・西部共同調理場の関係校を対象に、「学校給食における食物アレルギー対応マニユ

アル」に基づき、「代替食」による食物アレルギー対応給食の提供を行っており、対応給食を希望する児童生徒には、専用の食器・容器等で配送している。

エ 献立作成

「学校給食実施基準」に定める「児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」に基づき、献立作成を行っている。

栄養教諭・学校栄養職員未配置校では、市教育委員会の栄養士が献立を立案し、献立委員会で審議、承認された後、各校に配布している。

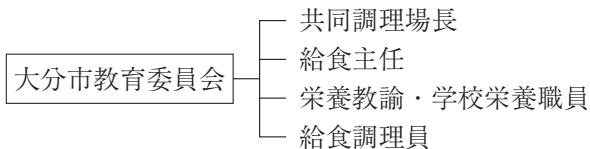
栄養教諭・学校栄養職員配置校では、学校ごとに創意工夫して、献立を作成している。

各校では実情に応じ、限られた予算や子どもたちの嗜好・所要栄養量・食材の安全性・季節・伝統料理等を考慮し、各校独自の献立を実施している。

さらに、地域の食文化に接するため、だんご汁やとりめし、やせうま等の郷土料理を献立に取り入れたり、にら、みつば、ごぼう等の地域の食材を取り入れるなど、地産地消に努め、地域性豊かな給食を実施している。

オ 献立委員会

(ア) 組織



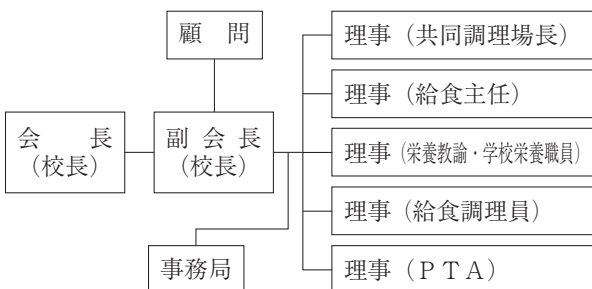
(イ) 内容

市教育委員会で立案した献立について、指導の徹底、作り方、内容の検討を行い、実施献立の反省をもとに給食指導の充実を図っている。

カ 大分市学校給食研究会

校長、共同調理場長、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTAのそれぞれの代表者で構成する研究団体である。

○組織



7月に総会を開催し、年間事業計画等の審議や給食指導などの実践発表を行っている。

キ 学校給食ポスター展

学校給食週間の事業として、昭和44年から児童生徒の「学校給食ポスター展」を行っている。

平成23年度出展数は432点、来場者は3日間で1,060人であった。

ク 学校給食試食会

児童生徒の保護者を対象に学校給食試食会を開催し、学校給食への理解を図るとともに、学校と家庭との連携を深めることを目的として、各学校毎に実施している。



学校給食ポスター展会場風景

青少年教育

1 平成24年度 主要な事業

(1) 生徒指導の充実について

- ① 家庭、学校、地域社会、関係諸機関との緊密な連携による信頼関係を基調とした生徒指導体制の充実を図る。
- ② 問題行動の早期発見・即時対応と実働的な危機管理体制の確立による児童生徒一人一人の心に寄り添った具体的・継続的な指導を行う。
- ③ 問題行動の実情に応じて適切な措置を行うことにより、他の児童生徒の教育を受ける権利の保障に努める。
- ④ 関連事業

ア 大分市小・中学校生徒指導連絡会

各学校の生徒指導担当教員、関係機関による年4回の連絡会を開催し、各学校における生徒指導上の諸問題についての情報交換や事例研究、専門家による講演や研修等を通して指導力の向上を図るとともに、生徒指導の充実・推進に努める。

イ 大分市生徒指導研究会

市内小・中学校の校長、生徒指導担当教員で組織され、生徒指導に関する実践上の諸問題について研究し、一人一人の児童生徒の能力・適性を生かし、自己実現を目指す生徒指導の充実・深化を目的とする。また、各学校や支部間並びに関係諸機関や諸団体との連携を密にし、校外生活における指導の充実を図る。

(2) いじめ・不登校への対応について

平成23年度におけるいじめの認知件数は、小学校362件、中学校374件、不登校児童生徒数（30日以上欠席者）は、小学校123名、中学校444名となっており、依然として憂慮される状況にある。そこで、下記事業に取り組む。

- ① いじめや不登校等の問題については、早期発見・即時対応を基本に、関係機関とも連携協力し、児童生徒への一層充実した指導・援助や支援に努める。
- ② いじめ・不登校等、複雑多様化する問題に対応するため、子ども教育相談センターをはじめとした相談体制の充実強化を図る。
- ③ 関連事業

ア 大分市小・中学校教育相談担当者研修会

学校における教育相談体制の充実を図ることにより、いじめ・不登校等の諸問題の解決に資するための研修会を年3回開催する。

イ いじめ・不登校等対策協議会

全市のいじめ・不登校等の生徒指導上の問題行動についての状況分析と今後の対応について、医師・学識経験者・臨床心理士等の専門的な見地からの意見を聞き、各学校への指導に資することを目的に年3回開催する。

ウ 中1不登校未然防止に向けた小6中1学年主任研修会

小中学校における不登校児童への対応の充実と小中学校の連携を目的に、小学校6学年と中学校1学年の学年主任による情報交換会を開催する。

(3) 青少年の健全育成・子どもの安全確保等、家庭・地域の教育力向上の取組について

① 大分市青少年健全育成連絡協議会や大分市青少年補導員連絡協議会との連携

ア 健全育成活動

- 1校区1特色活動の推進
- 各地区・校区における善行表彰
- 「こども連絡所」の維持・拡充
- すこやか大分っ子サポートパトロールへの支援

イ 社会環境浄化活動

- 環境実態調査の実施
- 有害環境の浄化活動

ウ 広報啓発活動

- 「家庭の日」（毎月第3日曜日）の推進・啓発
- 広報車による広報活動の実施

エ 補導活動

- 中央補導
 - ・午後補導（月10回）・夜間補導（月4回）
- 地区補導
 - ・校区の計画により月2回以上実施
 - ・すこやか大分っ子サポートパトロール
- 特別補導
 - ・地域行事にあわせて実施



すこやか大分っ子サポートパトロール

② 「家庭の日」推進事業の開催

「家庭の日」の趣旨の理解と実践を図ることを目的として、昭和54年より実施してきた「家庭の日」推進大会を継続・発展させ、幅広く「家庭の日」の啓発とその推進を図るために「家庭の日」推進事業として「家庭の日講演会」及び「家族ふれあい宿泊自然体験事業」を実施する。

ア 「家庭の日講演会」※継続事業

予定期日 平成25年1月もしくは2月中の土曜日か日曜日に開催

予定場所 大分文化会館

入場料 無料

講演内容 親子の関わり方や家族の絆について

イ 「家族ふれあい宿泊自然体験事業」

※新規事業

予定期日 平成24年12月15日(土)～16日(日)
1泊2日

場 所 大分市立のつはる少年自然の家

募集人数 家族20組(約80名)

事業内容 家族ふれあいゲーム交流等

③ 子どもの安全見守りボランティア活動支援事業

幼児児童生徒を極力一人にしないという観点から、保護者や地域の協力を得ながら、安全な登下校方策を策定するとともに、地域のボランティアの方々の協力を得て「あいさつ」や「声かけ」等を行いながら、安全な登下校を見守る体制の構築を図る。

○ ボランティアとして保護者や地域の方々の協力を得て、登下校時における通学路のパトロールを実施する。

○ 見守り体制を示すことにより、犯罪抑止効果が期待できることから、見守りやパトロール等に参加する人や車両にタスキやマグネットシート等を貸与し、活用する。

・貸与先

幼稚園30園、小学校60校、中学校27校

・貸与物品

タスキ 各校クラス数×10本

マグネットシート 各校クラス数×1組

自転車プレート 各校クラス数×10枚

※ボランティア登録者数28,560名(24年3月末現在)

(4) 学校問題解決支援事業について

① 目的

専門的見地からの指導助言等による適切かつ迅速な対応を行うことで、学校に対する、保護者・地域からの相談・苦情等の解決が長期化・複雑化することを防止し、学校の本来の役割である子どもたちの学びと育ちを保障する実践を図るため、大分市学校問題解決支援チームを設置する。

② 構成

「チーム」は、弁護士、医師、臨床心理士からなる専門委員及び教育委員会各課担当職員からなる常任委員で構成する。また、定例会の資料作成及び保護者・地域からのチームへの直接相談を受ける担当として、校長OB・警察官OBからなる2名の事務局員(嘱託職員)を配置する。

③ 活動内容

ア 保護者、地域住民からの学校における学習活動、生徒指導の問題に係る苦情等への専門性をいかした対応策の検討

○ 学校、保護者への具体的な指導・支援

○ 学校と保護者の関係修復に向けた働きかけ

イ 月1回の定例会議を開催し、対応策を検討



下校時の見守り活動



定例会議

2 子ども教育相談センター

所在地 大分市金池町3丁目2番3号
相談電話 538-3778 (FAX兼)

(1) 重点事業

- ① 児童生徒・保護者・教職員を対象に、いじめや不登校など学校生活についての相談やしつけや虐待などの家庭生活についての相談を受ける。
- ② 学校に行けない子どもたちの“心の居場所”教育支援教室「フレンドリールーム」及び「一尺屋オレンジルーム」で体験活動を重視した指導援助を行う。
- ③ 家にこもりがちな不登校の子どもたちの家庭に、訪問相談員を派遣する。

(2) 事業内容

- ① 教育相談
 - ア 相談形態 電話・面接・訪問・巡回相談
 - イ 相談時間 9:00～18:00
- ② 教育支援教室「フレンドリールーム」
 - ア 支援方針
不登校状態にある児童生徒に対し「心の居場所」としての役割を果たし、カウンセリングや体験活動等のきめ細やかな支援、家庭への適切な働きかけ等を行うことにより、学校復帰や社会的自立をめざすよう支援する。

イ 活動日、時間及び活動内容

○個別支援 月～金曜日 9:00～17:00
1週間に1回～1ヶ月に1回45分
カウンセリングや遊戯療法

○集団支援 月・水・金曜日 10:00～15:00
活動内容

10:00	朝の会・学習活動
11:15	共同活動(自主活動)
12:00	昼食
13:00	自主活動(共同活動)
14:30	自主活動(共同活動)
15:00	清掃・帰りの会



学習活動

ウ 学校及び家庭との連携

- 担任連絡会
- 保護者との面接・保護者会

③ 訪問相談

- ア 訪問相談員 教育・心理・福祉領域を学んでいる大学生
- イ 訪問時間 月曜日～金曜日
10:00～17:00
1回につき1～2時間
(訪問頻度や1回の時間は本人の状態や希望にあわせて選択)

④ 啓発活動

- ア 親の会
 - 実施日 年4回
 - 内容 グループカウンセリング、研修
- イ 教育相談だよりの発行
- ウ 相談員による市内小・中学校への訪問

(3) 子ども教育相談センター運営協議会

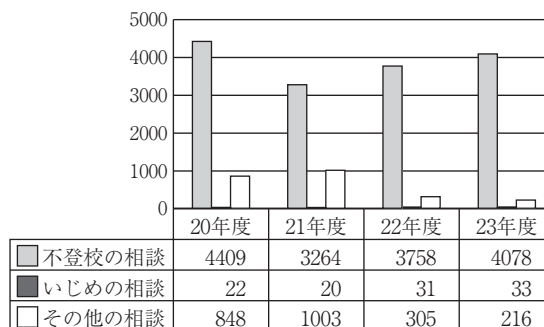
子ども教育相談センターの運営にかかわる諸施策の推進及び児童生徒の指導・援助活動の充実を図る。

運営協議会委員

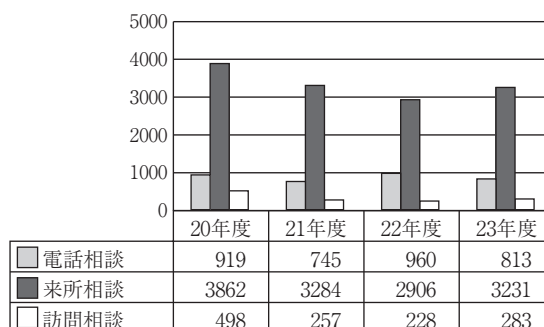
	職業等
医療関係者	小児科病院長
学識経験者	大学教授
学識経験者	大学准教授

(4) 相談件数の推移

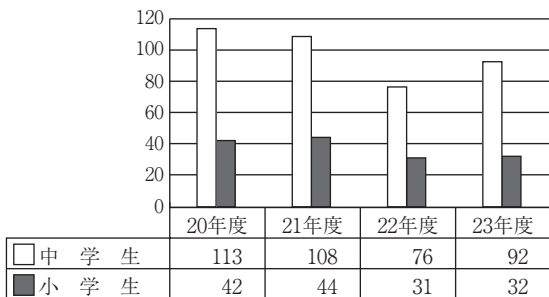
① 主訴別相談受付状況



② 相談方法別受付状況



③ フレンドリールーム利用状況



(5) 一尺屋オレンジルーム

所在地 大分市大字一尺屋2368-1

電話 575-8241

問合せ先 子ども教育相談センター

電話 538-3778

① 開所の目的

不登校児童生徒の社会的自立に向けた指導援助を行う教育支援教室「フレンドリールーム」の活動を広げるため、平成17年度より、教室外活動の場として休校中の一尺屋小学校を改築し、一尺屋オレンジルームとして開所した。



オレンジルーム体育館（スポーツ活動）

② 主な活動内容（予定）

活動内容	実施時期
地域の人との交流活動	6月・7月・10月
宿泊体験	7月
菜園活動	年間
スポーツ活動	年間
調理活動	年6回
魚つり	7月・9月

3 大分市立少年自然の家

(1) 基本方針

青少年を取り巻く社会環境を見るとき「さまざまな体験や、多くの人たちとの交流による豊かな人間形成の実現」が求められている。そこで、少年自然の家では、学校や家庭では得難い体験の機会や場を提供することによって、情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成に努める。また、学校教育や少年団体との連携をより深めながら、相互補完の立場を強めていきたいと考える。

(2) 教育目標

- ① 自然の恩恵にふれ、自然に親しむ心や自然を大切にすることを育てる。
- ② 集団宿泊体験を通して、友情・規律・協力・奉仕の精神を養う。
- ③ 野外活動などを通して、心身をたくましく鍛えるとともに、自ら計画・実践し、創造する態度を育てる。
- ④ 自然の中での生活体験を通して、環境保護への関心や理解を深める。

(3) 利用案内

- ① 利用できる人
 - ア 学校行事として利用する小学校、中学校及び特別支援学校の児童、生徒並びにその指導者
 - イ 少年団体及びその指導者
 - ウ 児童及び生徒並びにその家族
 - エ その他少年自然の家を利用することが適当と認められる青少年、成人等
- ② 休業日
 - ア 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 - イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日
 - ウ 毎週月曜日
- ③ 利用期間、利用時間
 - 少年自然の家の宿泊研修は、1回の利用期間を3泊4日以内とし、日帰り研修は、午前9時から午後5時まで
- ④ 必要経費
 - ア 食事代 朝340円 昼480円 夜680円
 - イ シーツクリーニング代
うすき180円 のつはる170円
 - ウ 施設使用料
 - 中学生以下 無料
 - 高校生以上 1人1泊500円 日帰り250円

(4) うすき少年自然の家



所在地 臼杵市大字下ノ江1110番地の1
 電話 0972-67-2200
 F A X 0972-67-2573
 開所日 昭和50年10月15日

うすき少年自然の家は、日豊海岸国定公園の北部、臼杵市下ノ江に位置し、自然環境に恵まれた場所であり、気候も穏やかで冬場も暖かく、春にはミカン園でできる「甘夏」を味わうこともできる。

夏には、海水浴や磯遊び、カナディアンカヌーやカヤックが楽しめる。また、30張りのテントがあり、キャンプや炊飯活動なども体験可能。夜にはキャンプファイヤーやキャンドルのつどい、レクリエーションなどで仲間や家族の親睦を深めることもできる。

年間を通じ、「少年の森」を使ったラリー（ポストラリー・わんぱくラリー）や追跡ハイキング、オリエンテーリングなども楽しむことができる。また、家族だけの利用（児童及び生徒並びにその家族、2人から利用可）も受け付けている。しかし、施設の老朽化等に伴い本年度末を持って施設を廃止するため、来年度以降の利用はできない。

① 施設の紹介

ア 屋内施設

- 宿泊室17（宿泊可能人員205人）
- 図書室、視聴覚室、体育館、食堂他

イ 屋外施設

- 少年の森、炊飯場、ファイヤー台、テント(30張り)、カヌー場、海水浴場他

主な活動

〈野外活動〉	追跡ハイキング
海水浴	わんぱくラリー
魚釣り・磯遊び	ポストラリー
カヌー	〈屋内活動〉
テント生活	キャンドルのつどい
野外炊飯	室内ハイキング
キャンプファイヤー	工作（竹笛、石絵）
オリエンテーリング	
ところてん・塩づくり	



カヌー

(5) のつはる少年自然の家



所在地 大分市大字荷尾杵1097番地の26
 電話 097-589-2211
 F A X 097-589-2221
 開所日 平成6年5月12日

“満天の星 あなたが開く 宇宙への扉”のキャッチフレーズのとおり、澄み切った夜空には満点の星の中に流れ星や天の川等が眺められ、400mmの大型天体望遠鏡で木星・土星などの惑星や月、星雲等の観測もできる。

朝は野鳥のさえずりで目覚め、眼下に広がる雲海や360度広がる大パノラマは感動的である。

広大な平成森林公園を活動地としており、様々な野

草や樹木などは四季折々の姿を見ることができる。

公園内には2,000本の桜がある森のゾーン、森林浴ゾーン、登山ゾーン、香りの森ゾーンや全国植樹祭記念広場を含む育成・ふれあいの森ゾーンがある。

施設内にはグラウンド（サッカー1面分）や体育室（バレーコート2面分）もあり、雨天時等に備えての活動もできる。レストランのような食堂で由布・鶴見岳や九重連山を眺めながらの食事も快適である。

大分市役所からホワイトロードを經由し、約1時間で来ることができる。児童または生徒含む家族での利用もできる。

① 施設の紹介

ア 屋内施設

- 宿泊室34（宿泊可能人員250人）
- 天体観測室及び天体ドーム（400mm大型望遠鏡）
- 多目的ホール、研修室、和室、体育室、談話図書コーナー、ラウンジ、屋上展望台、食堂、浴室（大2、小、身障者用1）

イ 屋外施設

- 集いの広場
- グラウンド（50m×120m）

ウ 周辺環境

- 平成森林公園（香りの広場、香りの森、桜の園、野鳥の森、ふれあいの森、育成の森、全国植樹祭記念広場）他

主な活動

<p>〈野外活動〉</p> <p>登山ウォークラリー ネイチャーゲーム 源流探検 〈自然観察〉 天体観測 バードウォッチング 動植物観察</p>	<p>〈屋内活動〉</p> <p>室内ハイキング スポーツ活動 レクリエーション活動 〈制作活動〉 ホットボンド工作 竹工工作</p>
--	---



源流探検

4 いまいち山荘



所在地 大分市大字今市1099番地の5
電話・FAX 589-2041
開所 平成7年4月

(1) 設置の目的

豊かな自然環境を生かし、青少年の健全育成及び社会教育の推進を図る。

(2) 利用案内

① 利用できる人

- ア 大分市内に住所又は所在地を有する個人又は団体
- イ 教育委員会が支障ないと認めた、市外に住所又は所在地を有する個人又は団体

② 休業日

- ア 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律で定めた休日に当たるときはその日以降の最近の休日でない日）
- イ 休日の翌日（その日が土曜日又は日曜日に当たる時は除く）
- ウ 年末年始（12月29日から翌年の1月3日まで）

③ 利用手続き

- ア 利用希望日の6ヶ月前から予約又は申込を受け付ける。

イ 問い合わせ先

- いまいち山荘 電話・FAX 589-2041
- 大分市教育委員会青少年課 電話 537-5682

人権・同和教育

1 平成24年度 主要な事業

(1) 人権・同和問題職場研修の推進

職員一人一人が、同和問題をはじめ様々な人権問題について正しく理解し、認識を深め、市内幼稚園・小・中学校、教育委員会各職場における人権・同和教育をより実効性のあるものとするために、年間を通して組織的・計画的に人権・同和問題職場研修を実施する。

4月…職場研修計画書の作成
各職場で研修を実施
3月…職場研修報告書の作成



・管理職が講師やアドバイザーに
・少人数による研修
・同和問題について学習を深める

(2) 「大分市人権・同和教育推進連絡協議会」の活動の推進

① 概要

- ・設立 1977（昭和52）年、事務局は大分市教育委員会人権・同和教育課
- ・構成 「学校教育部会」「社会教育部会」「地域部会」「企業部会」の4部会で構成
- ・主な事業 講演会の開催、年4回会員研修、会員の県外視察研修、各団体の推進状況の交換、横断幕による市民啓発、市内中心部での啓発活動（8・12月）

② 加入団体の促進

平成23年度…89団体 ⇒ 平成24年度…91団体

(3) 「地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会」の活動の推進

① 概要

- 地域が主体となって、人権が尊重される住みよい地域づくり、いわゆる「人権のまちづくり」に取り組んでいくことを目的とした組織
- ・現在設立されている人権協（平成23年をもって市内全地区に設置された）

1. 南大分地区人権教育推進協議会	54名	（平成2年10月発足）
2. 大在地区人権教育推進協議会	58名	（平成11年8月発足）
3. 大南地区人権尊重推進協議会	55名	（平成14年2月発足）
4. 野津原地区人権教育推進協議会	43名	（平成17年1月発足）
5. 坂ノ市地区人権教育推進協議会	35名	（平成17年3月発足）
6. 佐賀関地区人権教育推進協議会	42名	（平成17年4月発足）
7. 西部地区人権教育推進協議会	69名	（平成20年2月発足）
8. 城東原川地区人権教育推進協議会	64名	（平成20年3月発足）
9. 南部地区人権教育推進協議会	70名	（平成20年3月発足）
10. 鶴崎地区人権教育推進協議会	57名	（平成20年3月発足）
11. 明野地区人権尊重推進協議会	66名	（平成20年11月発足）
12. 大分中央地区人権尊重推進協議会	38名	（平成22年2月発足）
13. 植田地区人権尊重推進協議会	98名	（平成23年3月発足）

- ・主な事業 講演会の開催、評議員研修、地区懇談会、評議員の県外視察横断幕や立て看板、チラシによる市民啓発、会報の発行

② 地区懇談会の拡充

各地区人権協で実施している少人数による地区懇談会の回数増と内容の充実を図る

(4) 「じんけんカレンダー」の作成

市内幼稚園、小・中学校、その他教育関係機関・施設に配布

2 学校教育

(1) 教職員研修

- ① 基本研修…対象者別の人権・同和教育研修を行い、職務遂行に必要な知識・技能の習得を図る

研修名	対象者	内容
初任者研修	初任者	講義・演習・協議
5年経験者研修	6年目教諭	講義
10年経験者研修	11年目教諭	講義・演習・レポート発表
臨時講師研修	臨時講師	講義
学校事務職員研修	小・中学校事務職員	講義

- ② 専門研修…人権・同和教育の視点に立った講義や講演を通して、指導者としての資質の向上を図る

研修名	対象者	内容
人権・同和問題校長研修	校長	講演
人権・同和問題教務担当者研修	教務主任等	講演
人権・同和教育実践講座	小・中学校教諭	講演・演習 (※)
人権・同和教育推進校校長研修	人権・同和教育推進校校長	研究協議
人権教育主任研修	各学校人権教育主任	講演・研究協議

(※) 過去の講師名

年度	講師名	職名
17	澤田清人	京都市東山区弥栄中学校教頭
18	上杉聰	関西大学文学部講師
19	松村智広	反差別・人権研究所みえ主任研究員
20	住本健次	仮説検証授業研究会会員
21	住本健次	仮説検証授業研究会会員
22	住本健次	仮説検証授業研究会会員
23	神野ちどり	東大阪市立枚岡東小学校校長
	永田忠道	大分大学教育福祉科学部准教授
24	園田久子	福岡県人権研究所理事
	永田忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授

(2) 「大分市人権・同和教育研究会」との連携

① 概要

- ・昭和52年発足、現在会員数2,481名
- ・研究主題

人権意識を高め、部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決を志向する教育の創造と実践

② 主な事業

- ・人権・同和教育研修会…学校（園）の人権教育主任で構成、年3回開催
- ・夏期研修会…夏期休業中に開催、各学校（園）の教職員や保護者約500名が参加
- ・実践交流会…小学校（4ブロック）、中学校（2ブロック）、幼稚園毎に拠点校を定め、9月から11月に開催し、実践の交流を図る。

3. 社会教育

(1) 市民啓発講演会

① 企業・行政職員対象

年度	講師名	職名
17	山下 力	奈良県議会議員
18	竹村 毅	元労働省職業安定局・障害者対策部長
19	田中 昭紘	(財)大阪生涯職業教育振興協会理事長
20	武石 博	福岡市長尾校区おやじの会会員
21	角岡 伸彦	ノンフィクションライター
22	渡辺 律子	ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長
23	竹内 良	元(株)JFEスチール人権啓発室室長 東京人権啓発企業連絡会専務理事
24	北口 末広	近畿大学教授

② P T A・行政職員対象

年度	講師名	職名
17	山中 貢 池田 国昭	ミュージシャン
18	川田 龍平	松本大学非常勤講師
19	川口 泰司	山口県人権啓発センター事務局長
20	内田美智子	助産師 九州思春期研究会 事務局長
21	佐藤 剛史	九州大学助教
22	坂本 義喜	熊本県内 食肉加工センター 職員
23	園田 雅春	大阪教育大学教授
24	中山 洋一	シンガーソングライター

(2) 地区公民館での人権講座・講演会（平成24年度）

地区公民館	事業内容
大分中央公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大分西部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
大分南部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
南大分公民館	「暮らしの中の人権講座」「子どもの人権教室」「人権を考える講演会」 「人権・同和問題専門講座」「みなみおおいたコミュニティーひろば」
明治明野公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権のまち明野フェスタ」 「人権講演会」
鶴崎公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大南公民館	「大南人権セミナー」「人権・同和問題専門講座」「人権啓発講演会」
植田公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
坂ノ市公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大在公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」 「人権啓発講演会」「じんけん子ども会議」
大分東部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権子どもアニメ劇場」 「人権講演会」
野津原公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「暮らしの中の人権講座」 「夏休み子ども人権教室」「人権講演会」
佐賀関公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」

※上記以外に校区公民館とも連携し、人権・同和問題を学ぶ教室や講座を開く

(3) 各種団体との連携

- ① 大分市人権・同和教育推進連絡協議会の企画・実施（※平成24年度主要な事業参照）
- ② 地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会への指導・助言（※平成24年度主要な事業参照）
- ③ 人権フェスティバル実行委員会への参画
- ④ 大分市P T A連合会との連携…「草の根じんけん講座」の実施

(4) 行政職員対象研修会

- ① 公民館長・主事研修会…年1回
- ② 社会教育指導員研修会…年10回

4. 人権啓発

(1) 啓発委員会

- ・年8回開催
- ・学習資料「じんけん」及び啓発資料「みんなのねがい」について

(2) 啓発活動

- ・8月…横断幕、のぼり、人権標語募集、街頭啓発
- ・12月…横断幕、街頭啓発、人権パレード、人権フェスタ

(3) 啓発資料

① 学習資料「じんけん」

- ・発行 毎年1冊
- ・配布対象 小・中学校1年生保護者
- ・配布時期 4月

② 「みんなのねがい」

- ・発行 毎年2回
- ・配布対象 市内全戸
- ・配布時期 10月・3月

③ 「わたしも大切 あなたも大切」

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 幼稚園、小・中学校保護者
- ・配布時期 11月

④ 「人権・同和教育シリーズ」

- ・掲載 毎月1回（年12回）、市報15日号に掲載
- ・配布対象 市内全戸

⑤ 「じんけんカレンダー」

- ・発行 平成25年3月（平成25年度用）
- ・配布対象 幼稚園、小・中学校、各教育機関・施設



スポーツ振興

1 主要な事業

(1) 生涯スポーツの推進

① 総合型地域スポーツクラブ

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現と地域コミュニティづくりを目指して「総合型地域スポーツクラブ」の創設・育成に努めている。

	ク ラ ブ 名	設立年月日
活 動 ク ラ ブ	NPO法人七瀬の里Nクラブ(野津原地区)	H16. 4.29
	ひしのみクラブ (金池校区)	H19. 3.25
	NPO法人川添なのはなクラブ(川添校区)	H19. 3.31
	NPO法人わいわい夢クラブ(東大分校区)	H19. 4.28
活動支援 ク ラ ブ	賀来衆倶楽部 (賀来校区)	H20. 3.23
	おおみちふれあいクラブ (大道校区)	H20. 3.30
	みんなの明治クラブ (明治地区)	H23. 3.26
	O Z A I 元気クラブ (大在地区)	H23. 3.26
	明ゆうクラブ (明野地区)	H23. 3.26
	西の台あいあい倶楽部(西の台校区)	H24. 3.24
創設支援 ク ラ ブ	わさだ夢クラブ設立準備委員会	
	判田すこやか倶楽部設立準備委員会	
	総合型滝尾クラブ設立準備委員会	

② 大分市スポーツフェスタ

広く市民にスポーツを行う機会を提供することで、スポーツに親しみながら心身の健康づくりと体力の増進に努めるきっかけとするとともに、世代を超えた交流を推進するために実施する。

③ 校区・地区体育協会

43校区・地区の体育協会で構成され、各種スポーツ事業の企画・運営にあたり、スポーツ推進委員等と協力しながら、スポーツの普及を図っている。

④ スポーツ推進委員

43校区・地区から選出された209名で構成され、各種スポーツ実技指導やスポーツ事業への協力などを通して、スポーツの振興にあたっている。研究大会にも参加し、指導力の向上を図っている。

⑤ 大分市主催事業

各校区・地区の生涯スポーツの振興と他校区・地区との親睦・交流を図るため各種スポーツ行事等を実施。

ア 第27回ブロック別女性バレーボール大会

市内5ブロックで、52チーム670名が参加して実施。

	1位	2位	3位
Aブロック	別保	坂ノ市	松岡・高田
Bブロック	桃園	日岡	明野・津留
Cブロック	中島	荷揚	住吉
Dブロック	荏隈	大道	春日・南大分
Eブロック	戸次	判田	富士見・賀来

イ 第36回校区・地区対抗軟式野球大会

24校区・地区24チーム約600名の参加で実施。

1位 大在 2位 滝尾 3位 鴛野・松岡

ウ 第35回校区・地区対抗卓球大会

31校区・地区45チーム464名の参加で実施。

A級 1位 坂ノ市A 2位 金池A

3位 別保A・明野A

B級 1位 寒田A 2位 植田

3位 大在・別保B

C級 1位 鶴崎 2位 松岡A

3位 寒田B・八幡

エ 第13回校区・地区対抗シニア卓球大会

22校区・地区32チーム256名の参加で実施。

A級 1位 明治A 2位 明野A

3位 南大分A・金池A

B級 1位 大在 2位 西の台B

3位 東植田・長浜

オ 第35回校区対抗ナイターソフトボール大会

46チーム約1,100名の参加で実施。

1位 明治北B 2位 明治北A

3位 大在西A

カ 第11回記念校区・地区対抗夢ボール大会

25チーム250名の参加で実施。

1位 戸次 2位 春日

3位 日岡・東植田

キ スポーツ教室

・中高年スポーツ教室

明 治…スポーツ教室 30名参加

滝 尾…夢ボール 13名参加



スポーツ推進委員研修会

- 東大分…スポンジテニス 17名参加
- 川添…ミニバレー 20名参加
- ・青少年スポーツ教室
- 大在…ソフトテニス 20名参加
- 東大分…スポンジテニス 19名参加
- 賀来…野球 27名参加
- 日岡…ドッジボール 53名参加
- 荷揚…野球 18名参加
- ・体力テスト
- 大在、植田、宗方、横瀬、南大分の5校区・地区で実施。

⑥ 県民すこやかスポーツ祭

だれもが気軽に、自主的に参加できるスポーツ大会を開催し、地域・世代間交流を図ることを目的に実施。大分教育事務所管内の4市の会場において、18種目が開催された。

⑦ 校区・地区体育協会事業

ア 運動会、体育祭

5月、10月を中心に23の校区・地区体協で実施。どの校区・地区においても積極的に市民が参加し、世代を超えた交流が行われている。中でも、津留・明治・大在地区、高田・川添校区は、2,000人以上の参加を得て盛大に開催されている。

イ 球技大会

バレーボール、ミニバレーボール、ソフトボール等を中心に多くの校区・地区で実施され、多くの市民がスポーツを楽しんでいる。

ウ その他

少年少女スポーツ大会、ニュースポーツ大会、駅伝大会等が実施されている。

⑧ スポーツ少年団活動

少年期よりスポーツを愛好することは、スポー

ツ体験を通して心身ともに健全な育成が図られ、「体づくり」、「心づくり」、「仲間づくり」ができ、生涯にわたってスポーツに親しむきっかけづくりとなり、その基礎を培うものである。

ア 大分市全団交流大会

大分市スポーツ少年団に登録の全団が一堂に会し、レクリエーション活動を通して他団体との交流を深め、お互いの親睦と友情の輪を広げるため実施している。

イ ボランティア活動（河川愛護清掃活動）

※国土交通省と共催事業

清掃奉仕活動を通して自然環境に対する関心を高め、勤労の喜びを体験するため実施。

（平成23年度参加実績）

場 所	団数	団員	指導者・母集団	総計
ちびっこ広場	16	255	144	399
府内河川敷	20	325	189	514
七瀬河川敷	15	239	151	390
高田河川敷	31	625	312	937
鶴崎河川敷	12	173	79	252
田ノ浦ビーチ	11	169	88	257
計	105	1,786	963	2,749

ウ 国際交流活動

7月20日～8月11日の23日間、ドイツのバイエルン州に、渡部 綾佳さん（敦戸育泳会）を日本スポーツ少年団の代表として派遣した。

エ 研修会・講習会

各種研修会・講習会を開催し、指導者の指導力向上を図るとともに・リーダースクールに積極的に参加し、中堅となる少年リーダーとしての資質の向上を図っている。

- ・指導者、育成母集団研修会 151名参加
- ・認定委員養成講習会 82名参加
- ・シニアリーダースクール（静岡県）2名参加
- ・ジュニアリーダースクール（のつはる少年自然の家） 42名参加



スポーツ少年団活動（全団交流大会）

【平成23年度 各競技別加入状況（H24.3.31現在）】

《資料》

	競技名	回数	男子 団員数	女子 団員数	指導者	計
1	野球	55	1,423	94	370	1,887
2	サッカー	44	1,428	76	188	1,692
3	バレーボール	24	46	255	71	372
4	ミニバスケット	22	361	319	77	757
5	空手道	19	232	109	50	391
6	フットベース	5	0	54	14	68
7	ハンドボール	7	66	68	24	158
8	ソフトボール	10	145	22	67	234
9	バドミントン	8	79	195	24	298
10	新体操	3	0	138	15	153
11	体操	2	29	47	11	87
12	武当派拳法	5	23	2	5	30
13	少林寺拳法	3	28	12	6	46
14	水泳	3	55	49	13	117
15	シンクロ	1	0	2	3	5
16	陸上	3	150	106	33	289
17	剣道	3	37	5	14	56
18	卓球	3	18	15	8	41
19	なぎなた	1	0	12	8	20
20	合気道	1	20	18	3	41
21	エアロビック	1	0	1	1	2
22	ドッジボール	1	15	1	1	17
	合計	224	4,155	1,600	1,006	6,761

＜新規登録団体＞

- ・大分西少年野球部
- ・克己塾空手道
- ・佐賀関スイミングクラブ
- ・滝尾陸上

(2) 競技スポーツの振興

大分市体育協会に属する50の競技団体を中心に、県民体育大会や県内一周駅伝大会等への参加をはじめ、各競技団体主催の大会等をとおして競技力の向上を目指している。

① 各種大会及び成績

ア 第64回大分県民体育大会

- ・期 日 平成23年9月10日(土)～12日(月)
- ・会 場 別杵ブロックを中心に県下各会場
- ・総合成績 優勝 得点419点
連続32回 通算57回

・優勝競技と優勝回数

種 目 名	連続	通算	種 目 名	連続	通算
水 泳	35	40	ソフトボール	2年ぶり	11
陸 上	3	39	ソフトテニス	3	45
テ ニ ス	2	13	ハンドボール	30	41
体 操	5	29	ライフル射撃	4	7
バスケット	14	36	ス キ ー	5	18
卓 球	2年ぶり	40	ゴ ル フ	7	18
軟式野球	2	20	カ ヌ ー	17	17
弓 道	5	23			
ラ グ ビ ー	3年ぶり	45			
自 転 車	5	32			

イ 第54回県内一周駅伝競走大会

- ・期 間 平成24年2月20日(月)～24日(金)
- ・会 場 県内各地 38区間 385.3km
- ・総合成績 優勝 20時間28分04秒

3年連続 通算34回

(区間賞26個)

- ・城戸智恵子 (キヤノンAC) 1日目1区
- ・新田 涼 (日本文理大学) 1日目3区
- ・重田 一成 (九築工業) 1日目6区
3日目5区
- ・永田 淳 (日本文理大学職) 1日目8区
3日目4区
(区間新)
- ・辻 拓郎 (大分市役所) 2日目1区
4日目6区
- ・平田 洋一 (九州電力) 2日目3区
5日目2区
- ・難波 祐樹 (大分東明高校教諭) 2日目4区
5日目6区
- ・増田 悠大 (日本文理大学) 2日目5区
(区間新)
4日目1区
- ・畑山 修生 (日本文理大学) 3日目1区
(区間新)
5日目7区
(区間新)
- ・伊波 航 (博愛病院) 3日目3区
(区間新)
5日目3区
- ・内田 恒三 (大分市消防局) 3日目7区
- ・木許 史博 (大分市消防局) 3日目8区
5日目8区
- ・宇都 寿哉 (大分市消防局) 4日目7区
(区間新)
5日目10区

- ・久保 貴寛（日本文理大学） 5日目1区（区間新）
- ・金澤 健（大分県庁） 5日目4区
- ・高田 鮎美（キヤノンAC） 5日目9区

② 市民荣誉賞・市長表彰

県大会などの予選による全国への代表権を獲得し、全国規模の大会で優勝するなど、優れた成績・成果をあげた団体・個人を顕彰している。

【平成23年度市長表彰受賞者】

《資料》

1	日隈 健人 (大分舞鶴高等学校)	第59回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝
2	中村 徳夫 (大分刑務所)	
3	姫野 翔 (由布高等学校教諭)	
4	横山 岳史 (大分県警察)	
5	村上 太一 (アクサ生命)	
6	笠谷 浩一 (大分県警察)	
7	磯部 直樹 (大分市役所)	第66回国民体育大会 ライフル射撃競技 50mライフル男子膝射20発競技 優勝
8	大石 利樹 (大分豊府高等学校)	第66回国民体育大会 フェンシング競技 少年男子フルーレの部 優勝
9	新貝 壮駿 (大分舞鶴高等学校)	文部科学大臣平成23年度日本 カヌースプリントジュニア選 手権大会 男子カナディアンフォア 500mの部 優勝
	鳴海 卓 (楊志館高等学校)	
	神原 健太 (大分豊府高等学校)	
	安部 広真 (大分西高等学校)	
10	下田 有紗 (大分舞鶴高等学校)	文部科学大臣平成23年度日本 カヌースプリントジュニア選 手権大会 女子カヤックフォア500m・ 200mの部 優勝
	長野 央歩 (大分舞鶴高等学校)	
	首藤 晶子 (大分豊府高等学校)	
11	佐藤 美穂子 (県体育保健課)	第5回世界なぎなた選手権大会 団体女子の部 優勝

(3) スポーツ施設の整備

南大分スポーツパークグラウンド及び鶴崎公園グラウンド、大在中学校グラウンドの夜間照明施設の整備を行った。

また、日岡・桃園・舞鶴の各テニスコートの人工芝の張替工事を行った。

なお、社会体育施設の料金並びに利用者は次のとおりである。

(施設の使用料金)

球場・グラウンド	1時間	1面	300円
小・中学校グラウンド	1時間	1面	50円
夜間照明	1時間	1回	1,560円
〔西部スポーツ 交流広場第1G〕	1時間	1回	1,100円
〔西部スポーツ 交流広場第2G〕	1時間	1回	1,560円
テニスコート	1時間	1面	150円
ナイター	1時間		210円
ラグビー・サッカー場	1時間		300円
体育館 (日吉原)	1時間	全面	420円
		半面	210円
	《照明》	全面	420円
		半面	210円
河川敷グラウンド			無料
南大分 スポ ーツ パ ー ク	体育館	1時間	全面 1,470円
			半面 730円
	プール	《照明》	全面 1,470円
			半面 730円
夜間照明 (グラウンド)	1人1回	大人 150円	
	(回数券あり)	高校生 70円	
		幼・小・中学生 40円	
(1時間)	2/3点灯以上	2,220円	
	1/2点灯以上2/3点灯未満	1,560円	
	1/2点灯未満	1,100円	
日吉原レジャー プール	1人1回	大人 510円	
	(回数券あり)	高校生等 400円	
		小・中学生 310円	
		幼児 100円	
温水プール	1人1回	大人 温水 310円	
	(回数券あり)	平常 150円	
		高校生等 温水 150円	
		平常 70円	
		幼・小・中学生 温水 70円	
		平常 40円	

(施設利用状況)

平成23年度

区分	施設名	施設の内容及び(※鍵の受渡場所)	利用者数
野球場	舞鶴球場	2面バックネット2基ナイター設備8基	10,100㎡ 46,722人
	桃園球場	1面バックネット1基	7,220㎡ 17,722
	松栄山球場	1面バックネット1基	13,000㎡ 8,638
	松原球場	東西各1面バックネット各1基	東8,530㎡ 西7,878㎡ 16,581
	日吉原球場	1面バックネット1基ナイター設備、放送設備	8,889㎡ 14,035
	野津原球場	第1球場、1面バックネット1基ナイター設備6基 第2球場、1面バックネット1基	12,600㎡ 6,000 17,520 5,867
ソフト場	向原ソフト場	1面バックネット1基	5,600㎡ 3,230
多目的運動広場	鶴崎公園グラウンド	1面バックネット1基ナイター設備4基	6,016㎡ 6,086
	七瀬川公園グラウンド	1面バックネット1基、サッカーゴール2組	14,000㎡ 28,714
	西部スポーツ交流ひろば	バックネット2基、サッカーゴール4組、ナイター設備	22,388㎡ 53,800
	鶴崎スポーツパークグラウンド	1面バックネット1基	8,908㎡ 5,181
	南大分スポーツパーク内グラウンド	(野球、ソフト、サッカー)、ナイター設備8基	12,848㎡ 74,418
	田中グラウンド		29,085
	野津原グラウンド	サッカーゴール1組	11,200㎡ 4,436
	国分多目的運動広場	1面バックネット1基	8,387㎡ 1,932
学校開放 ナイター設備	大在中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,140
	戸次中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	2,945
	植田西中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	3,920
	田尻小学校	1面バックネット1基ナイター設備6基	7,236
陸上競技場	市営陸上競技場	メインスタンド4,441人、芝生スタンド11,500人、第1種公認全天候ウレタン舗装400m9コース、合宿設備、雨天練習場、トレーニングルーム	95,408
相撲場	駄ノ原相撲場	収容人員200人 (※駄ノ原管理棟)	520
弓道場	鶴崎弓道場	近的5人立 (※鶴崎公民館)	1,651
	日吉原弓道場	55㎡、近的5人立 (※日吉原体育館)	—
プール	桃園プール	屋外鋼板製25m×12m	2,057
	向原プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×12m、小プール	2,871
	三佐仲よしプール	屋外アルミ製 流水プール450㎡、小プール95㎡	8,903
	家島プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×11.5m、小プール23㎡	2,061
	大在プール	屋外アルミ製 大プール1,300㎡、小プール304㎡	22,990
	南大分プール	移動屋根式、鋼板造、大プール25m×12m、小プール13m×5m	57,909
	温水プール	25mプール公認コース(8コース) 幼児用プール、観客席310席	118,907
	植田ふれあいプール	屋外ステンレス製、大プール25m×13m、小プール13m×5m	4,654
テニスコート	日吉原プール	流水プール、ウォータースライダー、大プール25m×12m、子供プール	43,198
	駄ノ原テニスコート	10面 放送設備、更衣室、人工芝コート (※駄ノ原管理棟)	101,725
	日岡テニスコート	4面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	14,131
	桃園テニスコート	3面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	7,588
	舞鶴テニスコート	4面 人工芝コート、ナイター設備 (※陸上競技場)	60,652
	日吉原テニスコート	3面 人工芝コート (※日吉原体育館)	11,448
	向原テニスコート	2面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	10,534
	南大分テニスコート	2面 クレーコート (※南大分体育館)	8,425
鶴崎スポーツパークテニスコート	5面 人工芝コート	31,011	
田中テニスコート		1,060	
ラグビー	駄ノ原ラグビー・サッカー場	15,270㎡本部席鉄筋平屋建、収容人員15,000人、更衣室	1,100
サッカー場	弁天島ラグビー・サッカー場	1面 8,530㎡	10,832
	大在東グラウンド	2面 27,998㎡	5,734
柔剣道場	コンパルホール	305㎡、鉄筋コンクリート造	24,024
体育館	日吉原体育館	1,793㎡、鉄骨造	36,306
	コンパルホール	体育室1,685㎡、トレーニングルーム、卓球室、幼児体育室、体力相談室	116,627
	南大分体育館	体育室3,790㎡、トレーニングルーム、オリエンテーション室、体力測定室	122,077
	大分東部公民館市民体育館	1,401㎡鉄骨造	27,470
田中体育館	841㎡鉄骨造	7,236	

生涯学習

1 平成24年度 主要な事業

(1) 生涯学習推進体制の整備

① 生涯学習情報の提供について

ア 「まなびのガイドブック（人材編）」の更新
市民の多様な学習活動を支援するため、豊かな経験や知識、技能を有する市民を「生涯学習指導者」と位置づけ（生涯学習指導者登録制度）、分野別に指導内容、指導対象などの情報を提供する。

イ 「まなびのガイドブック（施設編）」の更新
市民の生涯学習推進のため、市内各施設の情報を提供する。

（掲載施設）

各地区公民館、情報学習センター、エスペランサ・コレジオ、市民図書館、関崎海星館、河原内陶芸楽習館

配布先…市内公共施設、幼稚園、小中学校、社会教育関係団体等

ウ 生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の公開

市民の多様な学習活動を支援するため、市民が情報を簡単に得ることができるように、検索の機能を備える。また施設をはじめ、教室・講座、生涯学習指導者、教材、団体やサークル等の情報や様々な動画コンテンツを掲載することで、生涯学習情報を発信している。

<http://www.manabi-oita.jp>

② 豊の都市校区ひとつづくり推進事業

あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで、地域ぐるみの子育てに取り組む機運の醸成を図る「あいさつOITA+1運動」を展開する。

平成24年度は、「あいさつOITA+1運動」を校区で展開するとともに、地域の子育て情報誌

「校区結だより」を発行するモデル校区を拡大する。また「あいさつOITA+1運動 広め隊」の連携を図り、子どもを中心とした地域の人々に積極的にあいさつ・声かけをする取り組みを全市一斉的に展開することで、地域ぐるみの子育てのネットワークを構築する。

③ 大分市子どもの読書活動の推進

本市では、国や大分県が策定した計画を踏まえ、「大分市子どもの読書活動推進計画」を策定し、行政、学校、保育所（園）・幼稚園、地域・家庭が相互に連携、協力しながら、子どもの読書活動を推進している。

平成24年度は、第2次計画の2年目にあたり、家庭、地域、保育所（園）・幼稚園、学校、市民図書館における具体的な実施計画を立て、子どもの読書活動の推進を図る。

(2) 地域子ども教育の推進

① おおいたふれあい学びの広場推進事業

地域住民や団体・グループ等が、自己の学習成果や経験・伝承をいかして、学校を中心とした身近な場所で、子どもの体験活動を中核とした事業に取り組み、子どもと地域住民の交流を図ることにより、子どもの社会性を養うとともに地域で子どもの体験活動を支えていこうとする体制作りを推進する。

○平成23年度 のべ参加人数 21,028人

地区公民館主体型 47校区

地域主体型 10校区



あいさつOITA+1運動



おおいたふれあい学びの広場推進事業

② 体験・楽習・すこやか講座事業

地区公民館エリアの各種団体と連携・協力して子どもの体験活動の充実をめざすとともに、地域ぐるみの青少年の健全育成の推進を図り、新たな地域づくりを進める。

【平成24年度「体験・楽習・すこやか講座事業」実施計画一覧】

公民館	事業名	期日	内容	実行委員加入団体
大分中央	わくわく体験教室	平成25年 2月23日(土) 予定	○昔の遊び ○ものづくり体験	老人会、青少年健全育成連絡協議会、生涯学習推進担当者
大分西部	わくわくワンダーランド	平成24年 8月18日(土)	○竹工作 ○郷土料理 ○レク等	老人会、青少年健全育成連絡協議会、PTA協議会、わくわくボランティア、中学生、担当教師、地域指導者
大分南部	N A N B U せせらぎ スクール	平成25年 1月19日(土)	○環境学習・自然保護運動・地域調べなどの活動の発表会	ふるさとの河川浄化推進連絡協議会(自治委員連絡協議会、ふるさとづくり運動推進協議会、青少年健全育成協議会、各校区の河川を守る団体、老人会、小中学校、PTA、大学)、NPO法人せせらぎの会
南大分	子どもチャレンジ	平成24年 12月15日(土)	○体験活動 ○地域ぐるみでの「チャレンジランキング」	社会教育関係団体(南大分地区ボランティア)
大分東部	子どもフェスタ2012	平成24年 10月21日(日)	○子どもの広場(昔の遊び体験・木工作体験) ○おもしろ科学体験 ○子ども玉入れ大会 ○しゃぼん玉遊び	自治委員協議会、城東原川地区公民館連絡協議会、老人会、小中学校PTA、青少年健全育成連絡協議会、体育協会、民生児童委員、子ども会代表
明治明野	飛び出せ! 明明わくわくランド	平成24年 8月18日(土)	○缶めし作り ○カレー作り ○額縁作り ○自然観察・ネイチャーゲーム	社会教育関係団体、地元有志
鶴崎	乙津川らぶりいウォーク2012～乙津川水辺の楽校～	平成24年 7月14日(土)	○球根植え ○ゴムボート体験試乗 ○植物と水生動物の観察 ○野鳥の観察 ○微生物の観察と簡易水質調査(バックテスト) ○ネイチャーゲーム	校区自治委員連絡協議会、鶴崎地区PTA協議会、鶴崎地区地域婦人団体連合会、小さな親切運動推進協議会鶴崎支部、鶴崎地区クリーン運動推進協議会、鶴崎地区老人クラブ連合会、別保校区公民館、ふれあい水流先大学、NPO法人大分環境カウンセラー協会、鶴崎漁業協同組合
大南	体験合宿in大南	平成24年 10月13日(土)、 14日(日)	○社会見学in竹中 ○異文化交流会 ○郷土料理教室 ○バードウォッチング	青少年健全育成連絡協議会、公民館事業運営協力者、生涯学習推進担当者
植田	みんなで挑戦!! かかし作り	平成24年 10月制作、11～12月展示	○かかし作り ○かかしまつりへの参加	植田校区公民館運営協議会、自治委員連絡協議会、青少年健全育成協議会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、体育協会、老人クラブ、ボランティアの会
坂ノ市	日吉原ふるさとコンサート	平成24年 8月25日(土)	○作詞・作曲コンクール表彰式 ○クラシックコンサート ○出演者と来場者による唱歌の合唱	坂ノ市地区小中学校、坂ノ市地区小中学校PTA、坂ノ市地区青少年健全育成協議会、坂ノ市少年少女合唱団、コールウィング、大分東高校
大在	21Cのびのび大在っ子体験塾	平成24年 7月11日(水) ～14日(土)	○3泊4日の通学合宿 ○ものづくり ○食事作り ○飯盒体験 ○伝統文化体験 ○ボランティア活動	地区ふるさとづくり運動推進協議会、地区青少年健全育成協議会、地区婦人会、地区公民館、大在小PTA、大在西小PTA、地区芸能文化協会、地区老人クラブ連合会、楽寿会、校区ボランティアの会、地区民生委員協議会、大在ライオンズクラブ、大在小、大在西小
佐賀関	なんでもチャレンジ	平成24年 11月10日(土) 予定	○紙工作 ○竹工作(竹細工・水鉄砲他) ○スポーツちゃんばら	社会教育関係団体、地元有志
野津原	野津原郁々(いくいく)堂	平成24年 11月13日(火)	○肥後街道を訪ねて(今市石畳・丸山八幡神社)	野津原地区小中学校長代表、生涯学習推進担当者、野津原公民館職員

(3) 学習機会の充実

① 成人記念集会

新成人に祝福と激励を送り、地域社会を担う一員としての自覚を促す



成人記念集会

② 陶芸祭・たけのこチャレンジ!

ア 陶芸祭

陶芸の楽しさを多くの市民に実感していただくとともに、市民交流を図るために陶芸祭2012を開催する。

○陶芸祭2011（平成23年10月16日（日）実施）

参加者数…約1000人

○本年度予定 平成24年10月14日（日）

実施場所 河原内陶芸楽習館

イ 春だ、陶芸とたけのこチャレンジ!

自然豊かな河原内で、親子が一緒になってたけのこ掘りと器づくりに挑戦し、楽しい思い出を作る。

○平成24年度参加者数

12家族38人

平成24年4月15日（日）実施

③ 伝統芸能ふれあい教室

子どもたちに「伝統芸能」を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性と文化や伝統を大切にすする心を育む。

○加盟団体

大分県日本舞踊連盟 大分市民謡連盟

大分県三曲協会 大分謡曲協会

筑前琵琶大分旭会

琴城流大正琴振興会大分支部

おおいた洋舞連盟 淡窓伝光霊流大分詩道会

大分県長唄連盟 大分市民踊連盟

○実施期間

平成24年9月～平成24年11月



伝統芸能ふれあい教室

○実施予定校数

市内小・中学校20校

④ 生涯学習いきいきシンポジウム

大分市社会教育振興大会と連携してシンポジウムを実施し、市民の生涯学習を促進する。

○期日 平成24年11月11日（日）

場所 鶴崎公民館

講師 大学教授、地域活動者

※県内の社会教育や地域づくり分野で実績をあげている方を講師としたシンポジウム形式の講演会を実施し、社会教育関係団体の活性化を行っている。

⑤ 豊の都市まなび直し講座

高齢者から壮年者までを対象に、大学や企業、NPO法人等と連携して、今まで忙しくて取り組めなかった知識や技術を学び、かおり高い教養を身につけることで、ボランティア活動や地域活動に生かせる講座を提供する。いずれの講座も受講料は無料とする。

とよまち
豊の都市まなび直し講座

講座名（講座担当）	曜日・時間	回数	場 所	募集人数	内 容
心身の健康とボランティアの意義 （大分大学）	9月の日曜日 13：00～14：00 14：10～15：30 15：40～17：00	6回	大分大学	30人	健康や介護に関する講義や実技により、これからの健康づくりのための学習をし、元気な地域を目指す。
地域の情報を発信するパソコン講座 （大分県立芸術文化短期大学）	9月の火・木曜日 19：00～21：00	8回	大分県立芸術文化短期大学	30人	パソコンを使っての情報発信の方法を学び、その知識や技術を習得し、地域活性化に生かせるようにする。
暮らしに活かす心理学～コミュニケーションを学ぶ～ （大分県立芸術文化短期大学）	10月の火・木曜日 18：30～20：30	4回	大分県立芸術文化短期大学	30人	人の心の特徴を理解しながら、コミュニケーションのコツを実習をとおして学ぶ。
大分学・大分楽 （日本文理大学）	11月～12月の土曜日 14：00～16：00	5回	コンパルホール	30人	大分にまつわる歴史、文学、自然、ビジネスなどの知られざる「お宝」について話を聞き、ふるさと大分について学び直す。



まなび直し講座
「大分学・大分楽」



まなび直し講座
「地域の情報を発信するパソコン講座」

(4) 家庭教育の充実

① 家庭教育支援事業

近年の少子化、核家族化、価値観の多様化等の社会変化に伴い、過保護や過干渉、育児不安の広がりや、しつけへの自信喪失など家庭教育力の低下が指摘されている。このため、家庭教育に関する学習機会の提供や、子育てに関わる指導者の養成などを通じて、家庭教育の充実を図る。

ア 「絵本の広場」

1歳6か月健康診査時における本との出会いを通して、親子の絆づくりを支援するために、良書等の情報を提供するとともに読み聞かせの意義や方法についての学習の場を提供する。

イ 「乳幼児家庭教育学級」

子育てに対する悩みや不安を持つ親が増加する中、地域で子どもを育てるためのネットワークづくりを推進し、子どもの発達や心理、遊び等について学習する機会を提供して、家庭教育力の充実を図る。

- 地域の親または子ども同士の交流を通して、情報交換や仲間づくりをする。
- 子どもの発達や子育てのあり方について学習する。
- 地域の実情やニーズに合わせ、公民館や近隣の公園等地域の施設を活動場所とする。

平成23年度 乳幼児家庭教育学級事業参加状況

公民館	学級名	回数	参加人数
大分中央	スマイル子育てひよこの森	8回	30人
大分西部	ママとぐうちょきばあ	12回	35人
大分南部	すくすく子育て広場	11回	32人
南大分	にこにこクラブ	10回	40人
大分東部	にこにこひよこクラブ	9回	17人
明治明野	カンガルーポケット	10回	25人
鶴崎	子育て“めだかクラブ”	10回	18人
大南	ポヨプヨらんど	10回	12人
植田	天使の子育て	20回	41人
坂ノ市	ハッピーファミリー「アップル」	10回	19人
大在	すくすく食育講座	10回	8人
佐賀関	幼児いきいき体操教室	10回	29人
野津原	おやこのじかん	8回	29人

ウ 「子育て講演会」

就学時健康診断や小学校入学説明会等、親などが参加する様々な機会を活用して、家庭教育や親のあり方などについての学習の場を提供する。

エ 「思春期講演会」

中学1年生を持つ保護者を対象に、思春期の子どもの心理や成長、家庭関係のあり方などについての学習の場を提供する。

オ 「家庭教育学級開設」

互いに支えあう明るい家庭づくりが求められている中、人間形成の基礎を培う家庭の教育力の向上を図るため、親等が家庭や子育てのあり方等についての学習や情報交換・交流の場として家庭教育学級を開設するように支援する。

学級開設状況（平成24年7月1日現在）

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
8	42	11	16	77

カ 「家庭教育学級講師派遣事業」

家庭教育学級に対し、学習を深めるために必要な講師を派遣し、学級への学習機会の提供を行う。

○本年度対象学級63学級

キ 「子育てサポーターリーダー連絡会」

地域の子育てサポーターリーダーが、家庭教育についての情報交換や研修を通して資質の向上を図る。



乳幼児家庭教育学級

ク 「家庭教育学級リーダー研修会」

家庭教育学級のリーダーに対する研修会を実施し、学級の運営やリーダーのあり方等の学習を通して、家庭教育の重要性を認識するとともに、家庭教育リーダーとして資質の向上を図る。

○参加対象者

家庭教育学級のリーダー・子育てグループ等のリーダー



家庭教育学級リーダー研修会

期日	場所
12月7日（金）	旭町文化センター
12月8日（土）	鶴崎公民館
12月9日（日）	大分南部公民館

ウ 3月会場

○人権啓発講演会

講師 未定

日時 平成25年2月28日（木）

場所 旭町文化センター

エ 人権作品コンクール

○市内の小・中・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、身の回りにおける人権問題について考える機会とする。

内容としては、「人権作文、人権標語、人権ポスター」を募集し、優秀作品は、「人権作品集」としてまとめる。



おおいた人権フェスティバル2011

(5) 社会人権・同和教育の推進

① おおいた人権フェスティバル2012

すべての人の基本的人権が尊重され、様々な文化や多様性を認め合う共生社会を実現するため、行政と市民が一体となって、「人々の相互理解と参加交流の促進」を目的に啓発事業を実施し、あらゆる差別の解消を図る意欲と実践力を持った市民を育成する。

実施計画

〔基本目標〕

「思いやりとやさしさのある地域社会の実現」

ア 中央会場

○差別をなくす市民啓発講演会

講師 井筒 和幸氏

演題 「愛・平和・パッチギ！」

期日 7月27日（金）

場所 コンパルホール文化ホール

○お楽しみ映画上映会

作品名 「ヒックとドラゴン」

期日 7月28日（土）

場所 コンパルホール文化ホール

イ 地区会場

○人権講演会

講師 桂 文福氏

2 社会教育関係団体の育成

(1) 目標

- ① 青少年の健全育成の推進
- ② 地域におけるボランティア活動の推進

(2) 少年団体

団体名	会員数等	活動内容
大分市子ども会 育成連絡協議会	73単位会 4243人	リーダー研修会 救急法講習会 緑化運動 陶芸教室 市子連の船
ガールスカウト 大分地区	8団 178人	部門別研修会 学習訓練 奉仕活動 スカウト集会
大分海洋少年団	1団 39人	洋上訓練 陸上訓練 奉仕活動

現況

現在、約2万4千人の子どもたちが子ども会に所属し、お見知り会、廃品回収、レクリエーション、餅つき大会等、それぞれの地域の特色のある活動や行事に参加している。子どもたちは集団活動を通して、社会の一員としての必要な知識や技能、態度を学ぶことができる。また、子ども会活動を支える地域住民、団体、学校の連携が図られることで、地域の絆が深まり、地域ぐるみでの子育ての推進が期待される。各地区公民館においては、「子ども会ジュニアリーダー育成事業」、「子ども会育成指導者研修会」等を実施し、子どもの健全な育成に寄与する子ども会活動への支援を行ない、その活性化を図っている。

(3) 女性団体

① 大分市地域婦人団体連合会

地域に根付いた活動を続けている。結成48年目を迎え、婦人会活動の活性化を図り、広い視野で時代の変化に対応しながら、健康に努め、学習・実践しながら心の通い合う地域作りをめざしている。

② 大分市生活学校

昭和41年に組織され、環境問題・高齢者問題等地域に根ざした実践を続け、多くの成果を挙げている。

身近な生活課題を持ち調査研究・実地見学・対話集会などを軸に積極的な活動を進めている。

③ 大分市婦人学級連絡協議会

婦人学級、女性セミナー、その他女性グループ等で、生活上の課題や女性問題等を学習するとと

もにグループ間相互のネットワーク化及び地域に根ざした活動の推進を図っている。

(4) P T A

① 大分市P T A連合会

大分市内小・中・特別支援学校の87団体をはじめ、大分大学教育福祉科学部附属小・中学校を含む89団体で組織され、専門部活動や研修が盛んである。

② 地区P T A協議会

中央地区、西部地区、南大分地区、滝尾・明野地区、城東・原川地区、鶴崎地区、東部・佐賀間地区、大南地区、東植田地区、植田地区の10ブロックで組織され、地区毎に課題別による分科会を中心に積極的に研修を進めている。

③ 基本方針

ア 行動スローガン

「自ら学び、考え、行動するP T A～子どもの成長とともに学ぶP T A活動～」

イ 重点目標

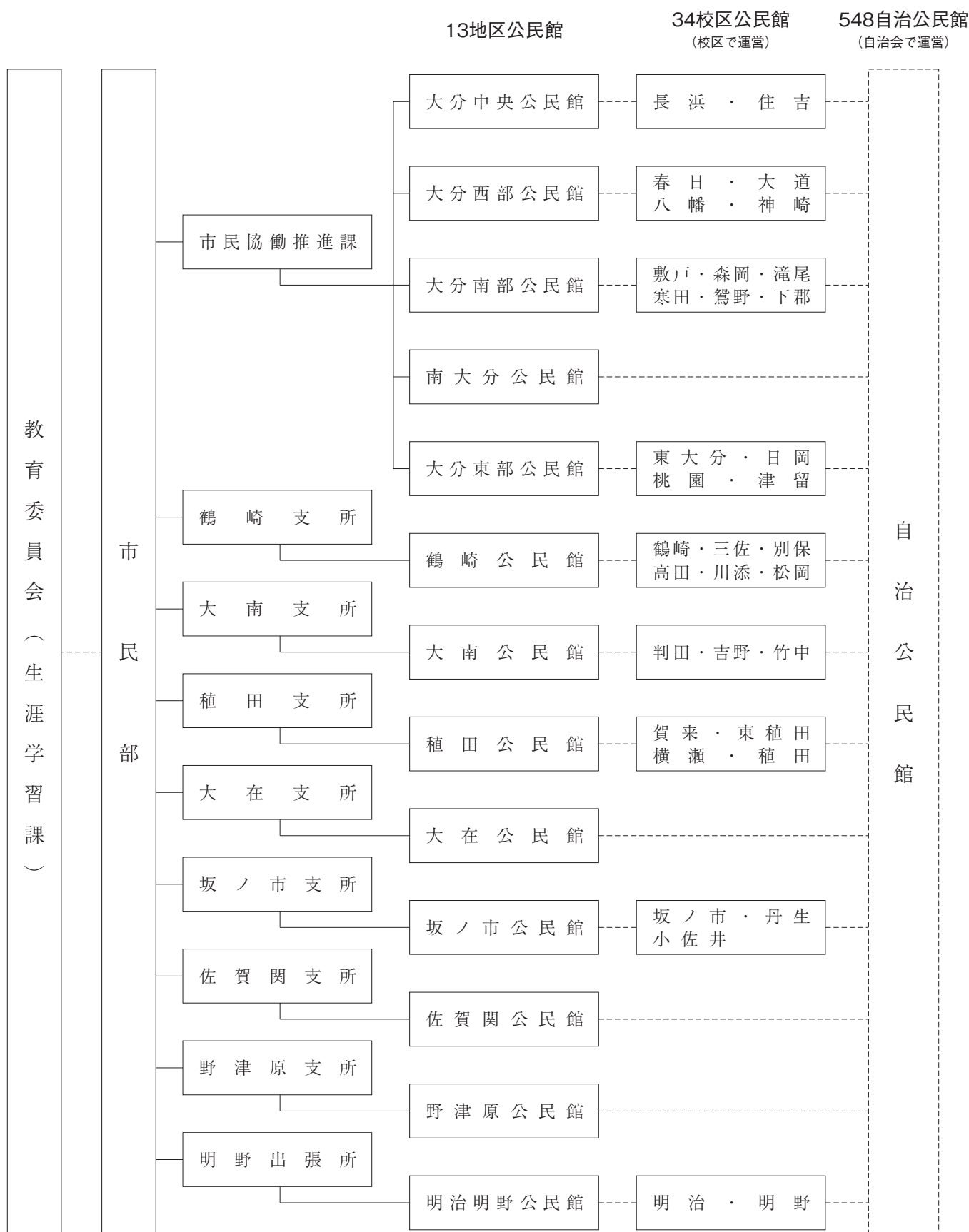
- (ア) 「保護者心得六箇条」の普及・啓発を図る。
- (イ) 地区P T A協議会、単位P T Aとの連携を密にし、活動を活性化する。
- (ウ) 各専門部は具体的な目標を掲げ、関係機関と連携・協力して活動する。
- (エ) 教育環境の改善に努め、時代に即応するP T A活動を考える。
- (オ) 深刻ないじめ・不登校・児童虐待問題等の早期発見・早期対応をはじめ、人権・同和問題についての研修を推進する。
- (カ) 大分市教育委員会をはじめ、関係機関・団体との連携・協議を密にする。

3 公民館

生涯学習機能を有する地区公民館に、市民部の地域まちづくり支援に関する事業などを加え、市民協働の地域まちづくりの一層の推進を図るため、平成21年度より地区公民館の管理運営を市民部が補助執行することとした。

公民館における生涯学習機能は、それぞれが有機的に結びつきながら、その役割を果たしている。また、市民部で進める「地域づくり」も学習と実践を通じて一体的かつ継続的に展開されるものであり、「生涯にわたって学び続ける」生涯学習と切り離して考えられるものでない。これからも生涯学習課は、市民部（市民協働推進課）と連携をとりながら、公民館の生涯学習機能を引き続き支援していく。

大分市の公民館



地区公民館利用状況

※世帯数、人口は平成24年4月末現在

名称	住所	世帯数	人口	利用延べ人数				
				H19	H20	H21	H22	H23
大分中央	〒870-0021 大分市府内町1-5-38 TEL：097-538-0100 FAX：097-534-4049 E-mail：tyuokomin@city.oita.oita.jp	19,649	37,605	97,127	96,460	97,407	97,323	100,486
大分西部	〒870-0819 大分市王子新町5番1号 TEL：097-543-4938 FAX：097-545-3159 E-mail：seibukomin@city.oita.oita.jp	20,228	44,537	120,138	116,459	90,791	87,427	90,963
大分南部	〒870-0946 大分市大字曲1113番地 TEL：097-568-0055 FAX：097-568-0046 E-mail：nanbukomin@city.oita.oita.jp	22,407	53,195	98,238	98,391	96,178	89,095	93,936
南大分	〒870-0855 大分市大字豊饒76番地の1 TEL：097-544-6688 FAX：097-544-6689 E-mail：minamikomin@city.oita.oita.jp	20,039	44,945	98,270	101,517	103,944	109,001	90,806
大分東部	〒870-0918 大分市日吉町3番1号 TEL：097-556-8818 FAX：097-556-8819 E-mail：tobukomin@city.oita.oita.jp	22,926	47,649	94,165	94,730	94,406	95,650	81,201
明治明野	〒870-0165 大分市明野北4丁目7番8号 TEL：097-553-3838 FAX：097-553-3849 E-mail：meimeikomin@city.oita.oita.jp	19,412	48,686	145,014	140,016	134,481	127,154	143,733
鶴崎	〒870-0103 大分市東鶴崎1丁目1番7号 TEL：097-527-2671 FAX：097-522-3280 E-mail：turusakikomin@city.oita.oita.jp	20,732	51,368	72,075	72,803	66,550	70,069	65,141
大南	〒879-7761 大分市中戸次4491-2 TEL：097-597-0259 FAX：097-597-6605 E-mail：dainankomin@city.oita.oita.jp	10,751	28,342	69,433	58,874	58,786	55,907	56,334
種田	〒870-1155 大分市大字玉沢789番地 TEL：097-541-0017 FAX：097-541-0014 E-mail：wasadakomin@city.oita.oita.jp	25,277	60,107	100,127	107,545	106,802	108,544	104,366
坂ノ市	〒870-0309 大分市坂ノ市西1丁目10番6号 TEL：097-592-0735 FAX：097-593-2908 E-mail：sakaitikomin@city.oita.oita.jp	7,263	17,840	60,493	67,006	62,370	57,975	60,140
大在	〒870-0268 大分市政所1丁目4番18号 TEL：097-592-0304 FAX：097-592-4256 E-mail：oozaikomin@city.oita.oita.jp	12,097	26,980	94,778	97,122	80,587	85,677	82,121
佐賀関	〒879-2201 大分市大字佐賀関1407番地の27 佐賀関市民センター内 TEL：097-575-2557 FAX：097-575-2595 E-mail：saganosekikomin@city.oita.oita.jp	4,832	10,535	26,306	31,458	54,855	44,799	36,212
野津原	〒870-1203 大分市大字野津原2885 TEL：097-588-0043 FAX：097-588-1550 E-mail：notuharukomin@city.oita.oita.jp	2,079	4,851	20,943	22,776	24,817	25,376	27,288
合計		207,692	476,640	1,097,107	1,105,157	1,071,974	1,053,997	1,032,727

公民館類似施設

① 校区公民館 市内61小学校区に34館あり、住民に密着した生涯学習機会の提供や地域づくりの拠点として、大いに活用されている。

② 自治公民館 市内に686の自治会があり、548の自治公民館がある。

※本庁地区の校区未定ぶんは、それぞれ世帯数115、人口134を大分中央に加えています。

4 情報学習センター



所在地 大分市大石町1丁目3組

電話 545-8616

FAX 545-5065

U R L : <http://www.manabi-oita.jp/omc/>

Twitter : OMC_sorinkun



(1) 基本方針

情報通信技術の発達に伴い、生涯学習における市民一人一人のコンピュータを中心とした情報の収集・活用・発信に対する学習意欲は高いものがある。大分市情報学習センターでは、市民の学習ニーズに応えるべく、様々なメディアを活用した情報教育の研修会を開催するとともに地域の身近な指導者であるICTボランティアの養成やその団体である「iの手」の活動の継続的支援を行う。

また、生涯学習指導者の登録管理や大分市生涯学習ポータルサイト『まなびのガイド』の管理運営及び配信動画コンテンツの充実を図り、生涯学習情報の提供に努める。

(2) 本年度の重点

① 市民一人ひとりの学習ニーズに応じたより分かりやすいパソコン教室の実施

ア パソコンのスキルアップや情報発信のための教室を実施

イ 受講希望者の多い教室の追加教室の実施

ウ 受講者のスキルに応じた内容の一層の充実

② ICTボランティアの養成及び「iの手」の継続的支援

ア ICTボランティア養成講座第10期の実施によるiの手メンバーの増員及びスキルアップ

イ 「iの手」による公民館パソコン教室の一層の充実

ウ 「iの手」によるセンター・公民館教室フォローアップの充実

③ 生涯学習ポータルサイト『まなびのガイド』の一層の充実

ア 生涯学習指導者（人材情報）や生涯学習情報の内容の充実と管理の徹底

イ 市長定例記者会見、他課との連携等による動画配信コンテンツの拡充

ウ 新しいインターネット環境や市民の多様なニーズに対応したポータルサイトへのリニューアルを検討

④ ライブラリー業務の活性化

ア 教材・機材の利用の促進に向けた広報の充実

イ 市民の利便性をより高める搬送・回収業務の委託と手続きの周知

ウ 市民のニーズの高い教材の充実



大分市生涯学習情報『まなびのガイド』
<http://www.manabi-oita.jp/>

(3) 平成24年度の主催事業

① 研修会（教室・講座）

ア 市民対象教室事業名

(ア) 入門教室

パソコンにふれてみよう
インターネットを始めよう
電子メールを始めよう
音楽や動画を楽しもう
上手に撮ろうデジカメ写真

(イ) 初級者対象

パソコンをもっと使いやすく
オリジナル音楽CDを作ろう
写真を生かしたはがき作り
Excelで健康管理
Googleで検索しよう
インターネットショッピングの仕組みを知ろう
Wordを活用～名刺作り
Picasaで写真を整理しよう
ツイッター・Facebookを始めよう
ブログを始めよう
パソコンでビデオ編集

(エ) 小学生対象

夏休みわくわく子どもパソコン教室(オリジナルエコバック編)
親子で学ぼうネット安全教室(携帯編)
親子で学ぼうネット安全教室(インターネット編)

(オ) 機器関係の教室(随時開催)

ビデオプロジェクター操作講習会
16ミリ映写機操作講習会

イ ボランティアの養成と支援

ICTボランティア養成講座(第10期) 5月~7月
iの手共通実技研修(技術面) 年間を通じて
リーダー研修(指導面) 年間を通じて

ウ 学校教職員対象講座

Office2010によるワープロ・表計算連携講座
ワード基礎~活用講座
PowerPointによる教材制作講座(初級)
PowerPointによる教材制作講座(中級)
Excel2010による成績処理を中心としたデータベース活用講座
デジタル写真スライドショー講座
デジタルビデオ編集講座
フリーソフトを利用した音楽編集基礎講座
授業に生きるインターネット活用講座
学校ホームページ作成基礎講座
学校のホームページ作成相談教室

(4) 平成23年度の利用状況

① 研修会(教室・講座事業)受講者数

教室・講座	受講者数(人)
市民対象教室	2,606
教員対象講座	536
ボランティア養成・支援講座	2,724
合 計	5,866



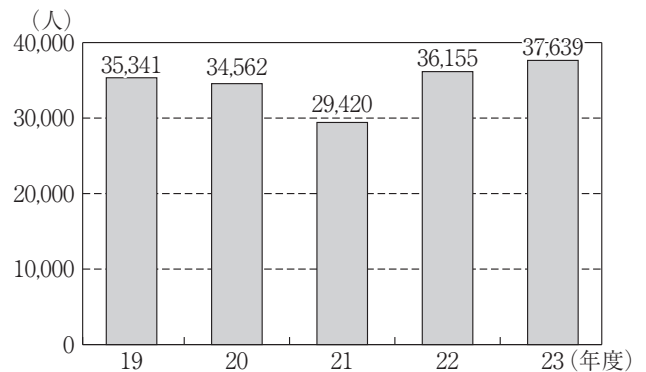
「iの手」センター・公民館教室のフォローアップ

情報学習センター	毎週金曜日	13:30 ~ 15:30
坂南市公民館	第1水曜日	13:30 ~ 15:00
大分東部公民館	第3水曜日	13:30 ~ 15:00

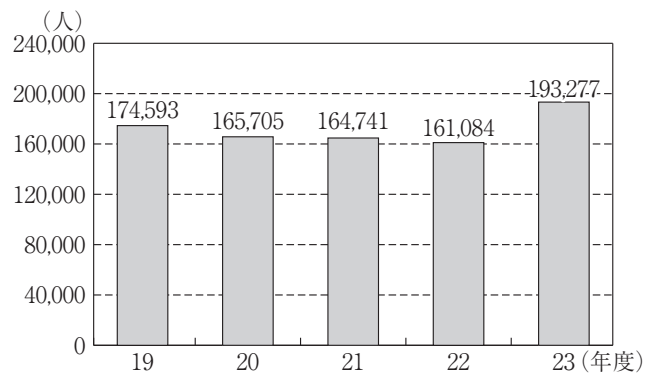
② 情報発信と利用者数

配信動画数	272本
動画アクセス数	28,992件
「まなびのガイド」アクセス数	77,902件
メールマガジン延べ購読者数	106,885件

③ 情報学習センター来館利用者総数



④ ライブラリー利用者数(機材・教材利用者数)



(5) 利用案内

- ① 開館時間 午前9時~午後10時
(日曜日は午後5時まで)
- ② 休館日 月曜日(祝・休日の振替は火曜日。ただし、第1月曜日は開館)。国民の祝・休日(その日が日曜日の場合は開館)。年末年始。
- ③ 利用申込 社会教育団体・学校教育団体の利用申込み、機材・教材の貸出しは、電話または来館のうえ、3か月前より受け付けます。無料。



5 関崎海星館

所在地 大分市大字佐賀関4057-419

電 話 097-574-0100

F A X 097-574-0555

URL <http://www.kaiseikan.jp>

E-mail star@kaiseikan.jp



60cmニュートン・カセグレン式反射望遠鏡
(望遠鏡で天体観察をする親子)

(1) 施設の趣旨

- ① 本館をとりまく大自然を背景に、市民に“ふれあいの場”を提供することにより、ゆとりとやすらぎを満喫することができ、生きがいにあふれた人生を創造することに寄与する。
- ② 本館の機能を活用した宇宙の観察や観測の場を提供することにより、宇宙の神秘に驚嘆し、天文に興味・関心をいだき、新たな体験と知識に基づいた心豊かな人生の創造に寄与する。

(2) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と入館者増を図る。
- ② 指定管理者
大分エージェンシー株式会社
- ③ 指定期間
平成23年4月1日～平成26年3月31日

(3) 施設の特徴

口径60cm、肉眼の7300倍の集光力を持つ海星館の望遠鏡で、月や惑星、果てしなく広がる宇宙の彼方の星雲・星団を心ゆくまでウォッチングできる。

お昼は、太陽観察専用望遠鏡で、迫力ある太陽プロミネンスや黒点の観察ができる。

また展望室からは、東は四国佐田岬、北は国東半島や姫島、遠くは山口県まで、視界300度のパノラマが堪能できる。

(4) 利用案内

- ① 開館時間
月・水・木 午前10時～午後6時
金・土・日・祝日 午前10時～午後10時
8月 午前10時～午後10時
 - ② 休館日
火曜日（祝日の場合は一番近い平日）
 - ③ 料金
入館は無料。天体観測、アストロシアターは観覧料が必要。
- | | | |
|-----|-------|---------------|
| 観覧料 | 一般 | 400円 |
| | 高校生 | 200円 |
| | 中学生以下 | 無料 |
| | 障がい者 | 手帳をお持ちの方は全額免除 |

6 エスペランサ・コレジオ

所在地 大分市東鶴崎1丁目1番5号
電話 522-3415
FAX 522-3412



24年度 教育講演会

(1) 設置の趣旨

本校は、生涯学習の重要な分野である勤労青少年等の学びの場である。大分市在住か在勤・在学（高校生は除く）する人に「青春を豊かに価値あるものに」をモットーとして、組織的・計画的に多様な学習機会を提供し、その実現を図ろうとするものである。現在では勤労青少年を中心として職業能力向上や学校行事で青年の社会参加活動をサポートしている。

(2) 指導重点目標

- ① 豊かな人間性と主体性の確立
- ② 自己目標を達成させるためにコースの充実発展
- ③ 国家・検定試験での資格取得に向けて指導の強化
- ④ ボランティア活動や文化祭等の学校行事の活性化

(3) 24年度教育計画

生涯学習の一般的內容	本校の具体的教育内容
①職業、家事に関する知識、技術の向上や資格取得に関する教育	○商業コース 日商3級、日商2級、全商1級、建設業経理士2級 ○工業コース 二種電気工事士、一種電気工事士、電験三種 ○家政コース 調理A・B・C（和・洋・中華、菓子）、被服 ○資格取得コース 日商PC検定試験（データー活用）3級、TOEIC、社会保険労務士試験、インテリアコーディネーター、宅地建物取引主任者、CAD利用技術者試験2級、行政書士、日商PC検定試験（文書作成）3級、ファイナンシャル・プランニング技能士（3級・2級）
②教養の向上、健康・情操の陶冶に関する教育	○趣味コース 書道、陶芸、いけばな、ステップアップ英会話、社会人マナー、ピラティス ○人権・同和問題講演会（5月）「人の尊厳に共感する力を！」 山岸 治男 氏
③市民意識、社会連帯意識に関する教育	○ボランティア活動（地域貢献活動） 9月 ○歳末助け合い運動協賛 12月
④国際理解に関する教育	○国際理解（ステップアップ英会話・TOEIC）

(4) 平成24年度学生数（4月13日現在）

校時	区分	コース	人数
1校時	家政	和洋裁	18
		調理 A	11
2校時	工業	電気 A	24
		電気 B	21
		簿記 A	13
		簿記 B	18
	商業	服飾ソーイング	20
		調理 B	18
		調理 C	20
		資格取得	
時	資格取得	F P 技術者	19
		T O E I C	20
		社 労 士	25
		エ ク セ ル	20
		行 政 書 士	25
		C A D	20
		宅 建	19
		ワ ー ド	17
		インテリアコーディネーター	15
		書 道	20
趣味	趣味	陶 芸	18
		社会人マナー	14
		い け ば な	12
		ステップアップ英会話	19
		ピラティス	20

全学生数 446



社労士コース

(5) 年度別試験合格者数

◆各種試験年度別合格者数（職業専門コース）

試験	二種電気工事士	一種電気工事士	電験三種	日商簿記3級	日商簿記2級	全商簿記1級	建設業経理士2級	被服関係
S43～H20年 合格者数	341	128	三種23 理論34 電力29 機械26 法規34	417	219	1級129 会計138 原計137	83	パターン3級2 ファッション色彩 2級2、3級5
H21	5	7	三種1 理論3 電力1 機械1 法規1	12	6	1級4 会計4 原計4	5	ファッション色彩 3級1
H22	2	3	三種1 理論3 機械1 法規2	18	4	1級6 会計7 原計6	6	
H23	5	7	理論2	13	9	1級5 会計5 原計5	8	

◆各種試験年度別合格者数（趣味コース）

試験	TOEIC	術者試験2級	CAD利用技	日商PC検定3級	F P 技能士	インテリアコーディネーター	引宅地建物主任者	華道
S16～H20年 合格者数	700～500 500～600 300～500	5 11 8	5	8	2級1 3級9	2		入門 初等科8
H21	660 550	1 1	6	3	2級1 3級10	0	2	中等科5
H22	500～600 400～500	1 3	4	6	2級1 3級8	0	1	高等科2 初等科6
H23	560 550 450～500	1 1 4	3	4	2級3 3級10	1	0	入門 高等科3 初等科3

7 河原内陶芸楽習館

所在地 大分市大字河原内3863番地の2
電話 596-1070
F A X 596-1077



(1) 施設の趣旨

初歩から本格的な陶芸技術の習得まで、専門スタッフの指導により、市民の幅広い学習需要に応えるとともに、陶芸を通じて地域の活性化や文化の振興を図り、新たな文化ゾーンの創造をめざす。

(2) 施設の概要

構造	木造平屋建
延床面積	126㎡
登り窯	(7.5㎡) 1基
灯油釜	(0.5㎡) 1基 (0.05㎡)
電動ろくろ	6台
作業台	5台

(3) 講座

- ① 定期講座 (平成24年5月～平成25年2月まで)
- ア 入門コース…2コース (各20人)
短期入門コース年3回 (各10回) …土曜日午後1時～4時
通年入門コース…日曜日午前9時～正午



陶芸祭

- イ 経験者コース…2コース週1回 (各15人)
Aコース…水曜日午後1時～4時
Bコース…土曜日午前9時～正午
- ウ 専攻科コース…週2回 (20人)
水曜日 午前9時～正午
日曜日 午後1時～4時

② 体験学習講座

要予約 対象は5人以上30人程度までの団体
費用…1人1回500円
実施日…毎週火曜日または金曜日



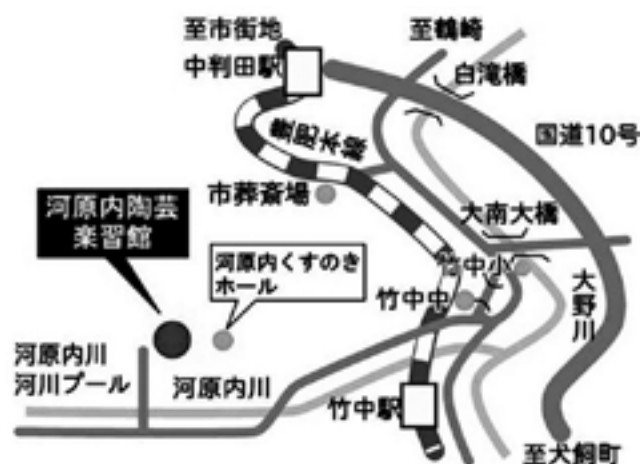
作陶体験

(4) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

休館日

- ・月曜日・木曜日 (ただし、窯焚き等により変更する場合有)
- ・年末年始 (12月29日～1月3日)



8 大分市民図書館

所在地 大分市府内町1丁目5番38号
 電話 097-538-3500
 F A X 097-538-3744



市民図書館1階中央カウンター

(1) 基本方針

- ① 市民ニーズに、応えるため様々な資料の収集と蔵書の充実をめざす。
- ② 図書館の利用促進を図る。
- ③ きめ細かな図書館サービスの充実をめざす。
- ④ 事業を中心とした図書館活動の充実をめざす。

(2) あゆみ

- | | |
|---------|--|
| 昭和61年6月 | コンパルホール市民図書館オープン
大分地域広域市町村圏（野津原町・
挾間町・庄内町・湯布院町、佐賀関
町）へ配本開始 |
| 平成6年2月 | ひまわりコーナー（視聴覚障がい
者・高齢者）オープン |
| 平成8年7月 | 図書館法に基づく図書館として整
備、「大分市民図書館」となる |
| 平成14年3月 | インターネット予約受付開始 |
| 平成18年3月 | 子どもの読書活動推進計画策定 |
| 平成19年4月 | 文部科学大臣賞を受ける |
| 平成20年4月 | 移動図書館車運行廃止
新着図書お知らせサービス、Eメー
ルサービス開始
校区公民館での予約図書受け取り
サービス開始 |
| 平成21年2月 | 図書館ボランティア（図書の配架・
書架整理・修理、OPACの操作案
内等）開始 |

(3) 利用案内

- ① 開館時間及び休館日

開館時間	午前9時～午後9時（平日・祝日） 午前9時～午後5時（日曜日）
休館日	毎月第1月曜日の次の平日と第2週 以降の月曜日（祝日の場合は、その 翌日） 年末年始（12月28日～1月3日） 蔵書点検のための特別整理期間
- ② 図書の貸出

個人貸出対象	大分市・由布市に在住する者 大分市に通勤・通学する者
貸出冊数	一人5冊以内
貸出期間	15日以内
団体貸出対象	読書活動を中心とした、5名以 上の構成員である団体
貸出冊数	1回に200冊以内
貸出期間	2ヶ月以内
- ③ ホームページ

利用内容	図書館案内（利用方法等） 蔵書検索（新着図書・インターネッ ト予約） お知らせ（行事案内等）
アドレス	http://www.library.city.oita.oita.jp/

(4) 利用状況 平成23年度分

総利用者数	655,729
貸出冊数	872,011
貸出者数	252,074

(5) 平成24年度事業計画

- ① 子どもの読書週間事業

ア	西日本読書感想画コンクール優秀作品展
日時	4月27日（金）～5月7日（月） 午前9時～午後9時
場所	市民図書館1階 児童書コーナー
内容	西日本読書感想画コンクールにおけ る小中高校生の優秀作品の展示
展示数	12点
イ	おはなし会
日時	5月6日（日） 午前10時～午後4時
場所	市民図書館1階 階段式読書コー ナー
出演	市民図書館読みきかせボランティア グループ
- ② オリジナルノートを作ろう!!
（対象は小学4年生～中学生）

日 時 7月29日（日）
午前10時～午前12時

場 所 コンパルホール 304会議室

③ 紙芝居を作ろう!! (対象は小学生)

日 時 8月12日（日）
午前10時～午後4時

場 所 コンパルホール 美術工芸室

④ 読書週間事業

ア 講演会

イ 楽しい読みきかせ

ウ 大分市民図書館読書感想画コンクール作品展

エ 理科の実験教室

オ 絵本クッキング

カ 映画鑑賞会

キ 手作りマイブック (対象は中学生以上)

⑤ 読みきかせボランティアリーダー派遣事業

⑥ 読みきかせアドバイス

⑦ 図書館ボランティアの配架等の参画事業

⑧ 年間通常事業

紙芝居・絵本の読みきかせ

絵本の英語の読みきかせ

⑨ 別置コーナー（話題性の高いもの、時節に即応した図書のコーナー）の設置

ア 課題・指定・推薦図書

イ 自由研究や調べ学習に関する図書

ウ 人権や差別に関する図書

エ 市民図書館のおすすめの図書

オ 楽しい読書

芸術文化

1 芸術・文化振興

○主な事業

① 第38回大分市民音楽祭

平素から音楽活動を行っている団体に発表と鑑賞の機会を提供し潤いと安らぎのある市民生活を実現するために大分市民音楽祭を開催する。

昨年度実績

実施日 平成24年2月26日(日)
場所 大分文化会館大ホール
出演団体数 16団体
出演者数 213人
入場者数 974人

本年度実施予定

平成25年2月24日(日)
大分文化会館大ホール



大分市民音楽祭

② 第19回大分市芸能まわり舞台

芸能活動に取り組む市民に、発表と鑑賞の機会を提供することにより、伝統文化を継承し多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざすとともに参加団体相互の情報交換と親睦を図る。

昨年度実績

実施日 平成24年2月5日(日)
場所 大分文化会館大ホール
出演団体数 10団体
入場者数 1532人

本年度実施予定

平成25年2月3日(日)
大分文化会館大ホール



芸能まわり舞台

③ 第47回市美展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

昨年度(23年度)実績

平成24年3月2日(金)～3月25日(日)
大分市美術館
出品数 512点

本年度予定

平成25年3月1日(金)～3月24日(日)
大分市美術館



市美展

2 文化財

(1) 平成23年度文化財主要事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして、先人たちのすぐれた生きざまを学びとり、あるいは環境のたくみな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そしてこれの子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨にのっとり、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

① 埋蔵文化財発掘調査

駅周辺総合整備事業、区画整理事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等にもなう事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる、平成23年度の調査成果は次表のとおりである。

遺 跡 名	備考 (時代)
猪野遺跡 5次	弥生～古代
古国府遺跡群15次	古墳・近世
大友氏館跡第25次	中世
府内城・城下町跡第20次	近代
鶴崎御茶屋跡第2次	中世～近世
大友氏館跡第27次	中世
府内城・城下町跡第21次	中世～近世
末広遺跡第2次	近世
大友氏館跡第26次	中世
横尾遺跡第147次	弥生
横尾遺跡第148次	弥生
大道遺跡群第40次	弥生・近世
大道遺跡群第41次	古墳・近世
米竹遺跡第7次	弥生
賀来中学校遺跡第5次	弥生
米竹遺跡第8次	弥生

③ 文化財保存整備事業

ア 大友氏遺跡事業

(ア) 保存地区範囲確定のための試掘確認調査
(国庫・県補助事業)

(イ) 国指定の追加申請

史跡指定予定地内で、地権者の同意を得られた土地について、指定具申を行い指定を

受けている。平成23年度は、大友氏遺跡内13467.67㎡の追加指定を受け、指定予定地の62.39%が指定地となった。今後も指定範囲内の追加指定について、地権者の同意を得ながら推進していく。

(ウ) 啓発活動

○大友氏遺跡フェスタ

大友氏遺跡の調査成果及び遺跡の概要を広く市民に知ってもらうため、現地説明会及び出土品の公開展示を行った。

平成23年度は、「探検・体験・大発見・『おおいた』をもっと楽しもう」をテーマに、大友氏ゆかりの史跡を巡る「大友府内旧跡めぐり」、大友氏館跡等の発掘現場での遺跡説明会、「発見大友お宝鑑定大会」を開催した。

・「大友府内旧跡めぐり」

今も残る大友氏にゆかりのある場所や大友氏館跡の発掘現場などをボランティアガイドと文化財課職員が解説を行いながら案内した。

日 時 10月1日(土)

場 所 大友氏遺跡体験学習館

参加者 20名

・「大友氏遺跡現地説明会」

発掘調査中の大友氏館跡の状況や発掘された品々を公開するとともに、現在までの調査成果を担当者が分りやすく解説した。

日 時 10月1日(土)

場 所 大友氏館跡

参加者 120名

・「発見大友お宝鑑定大会」

市民から寄せられた大友時代等の陶磁器等について、専門家に時代や用途、背景などについて解説をいただいた。

日 時 10月2日(日)

場 所 大分銀行赤レンガ館2F大ホール

参加者 68名

イ 文化財の保存修理事業 (平成23年度)

(ア) 国指定史跡「大分元町石仏」保存整備事業
保存整備のための環境調査(温度・湿度・壁面蒸発量・劣化・表面温度・植生)を実施。

(イ) 県指定有形文化財 教尊寺「経蔵・輪蔵」
保存修理事業

経蔵の瓦葺き、壁塗り、輪蔵の彩色復原を実施。

(ウ) 市選択無形民俗文化財「羽田神楽」伝承基

盤整備事業

衣裳、用具の新調を実施した。

- (エ) 市指定無形民俗文化財「岡倉神楽」映像記録事業

神楽の所作を映像に記録した。

ウ 文化財の新規指定（平成23年度）

- (ア) 国指定重要文化財

「柞原八幡宮」

- (イ) 県指定有形文化財

「王ノ瀬石棺」

- (ウ) 市指定有形文化財

「天長九年尼寺」「尼寺」墨書土器3点

- (エ) 市指定無形文化財

「廻栖野の竹細工技術」



「柞原八幡宮」



「王ノ瀬石棺」



「天長九年尼寺」墨書土器



「廻栖野の竹細工技術」

④ 文化財愛護活動

郷土の文化財に愛着をもち、研さんを深めながら保護、継承等に努力し、地域づくりへの貢献を目的としている以下の各団体に指導・助成を行っている。

団		体		名
愛護少年団	丑	殿	愛護団体	大在地区文化財同好会
	常	行		
	国	分		
	宮	苑		
	森	岡		
本	神 崎	大南地区文化財同好会		
				鶴崎地区文化財研究会

(2) 各種委員会の開催

① 大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。年2回開催。

平成23年度は、文化財行政の報告および計画、市指定文化財の指定について審議した。

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山の猿生息地」の適正

管理を行い、高崎山全体のより適正な保存管理運営を行なうことを目的とする。

平成23年度は、高崎山ニホンザル個体数適正化事業について協議した。

③ 伝統文化調査委員会

大分市域に残る伝統文化の聞き取り調査を実施し、報告書の刊行をもって記録保存を図ることを目的とする。

平成23年度は、上野丘・碩田地区、西大分地区、鶴崎地区、柞原の報告書の刊行を行なった。

④ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

平成23年度は、6月10日（金）に選考委員会を開催、12団体に助成を行なった。

⑤ 大分元町石仏調査委員会

4回の調査委員会を開催し、環境調査の内容について協議を行った。

(3) 普及・愛護の啓発活動

① 発掘現場現地説明会の実施

調査現場にて遺跡や出土品を公開し、説明することで発掘調査の成果を市民へ還元することを目的に、調査の進捗状況に合わせて実施している。

ア 鶴崎御茶屋跡第2次調査

平成23年8月21日 参加者 120名

平成23年9月19日 参加者 85名

イ 古国府遺跡群第15次調査（南大分小学校）

平成23年9月4日 参加者 225名

② 文化財防火デーに係る防火訓練の実施

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財を火災、地震その他の災害から守るため、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

平成23年度は、1月26日に市指定有形文化財西寒多神社「神庫」で、地元自治会の協力を得て、大分南消防署と共同で通報訓練、初期消火訓練、放水訓練を行なった。参加者 82名



文化財防火訓練「西寒多神社 神庫」

③ 講師の派遣

学校や公民館、一般団体の依頼により、文化財や地域の歴史等について、講師の派遣を行っている。

平成23年度の実績は下記のとおり

依 頼 先	件 数
市 内	8
市 外	0
合 計	8

(4) 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館						
所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1						
電 話	097-521-4893						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）						
概 要	鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。 平成23年度入館者数 <table border="1"> <tr> <td>大 人</td> <td>5,372人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>636人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,008人</td> </tr> </table>	大 人	5,372人	小 人	636人	合 計	6,008人
大 人	5,372人						
小 人	636人						
合 計	6,008人						

施設名	池見家住宅						
所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内						
電 話	なし（問合せは文化財課へ）						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12/28～1/3）						
概 要	江戸時代、原村・久土村を統轄する白杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。平成3年佐野植物公園内に移築復元。 平成23年度入館者数 <table border="1"> <tr> <td>大 人</td> <td>4,909人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>2,154人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,063人</td> </tr> </table>	大 人	4,909人	小 人	2,154人	合 計	7,063人
大 人	4,909人						
小 人	2,154人						
合 計	7,063人						

施設名	海部古墳資料館								
所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1								
電 話	097-524-2300	FAX	097-524-2301						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）								
概 要	国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。 平成12年4月開館。 平成23年度入館者数 <table border="1"> <tr> <td>団 体</td> <td>5,137人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>14,620人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19,757人</td> </tr> </table>			団 体	5,137人	個 人	14,620人	合 計	19,757人
団 体	5,137人								
個 人	14,620人								
合 計	19,757人								

施設名	大友氏遺跡体験学習館								
所在地	〒870-0843 大分市大字大分4257番地の1								
電 話	097-544-5011	FAX	097-544-5011						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土・日曜日の場合開館） 年末年始（12/28～1/4）								
概 要	国指定史跡「大友氏遺跡」の内容と発掘調査への理解を深めてもらうために、設置した施設。調べ学習の資料や、体験学習のメニューを揃え、研修室では、40名が活動を行える。平成20年4月開館。 平成23年度入館者数 <table border="1"> <tr> <td>団 体</td> <td>5,538人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>1,889人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,427人</td> </tr> </table>			団 体	5,538人	個 人	1,889人	合 計	7,427人
団 体	5,538人								
個 人	1,889人								
合 計	7,427人								

(5) 指定・選択文化財

平成24年 4月 1日現在

① 国指定

ア 重要文化財

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
太 刀 八 幡	八 幡	柞原八幡宮	昭25.8.29	銘 国宗 長さ 75.8cm	鎌倉時代
太 刀	〃	〃	〃	銘 源国 (以下一字並年号不明) 長さ 108cm	〃
薙 刀 直 し 刀	〃	〃	〃	銘 表「国重八幡大菩薩」裏「天満大自在天神」	鎌倉時代末期～南北朝時代
銅 造 仏 像	〃	〃	〃	社伝 阿弥陀如来立像 金剛仏 重さ11.25kg 像高30.3cm	白鳳時代
木造普賢延命菩薩坐像	〃	大 山 寺	昭50.6.12	榿材 像高 87.7cm	平安時代
後 藤 家 住 宅	柞ヶ原	個人所有	昭50.6.23	18世紀中頃の庄屋の母屋 寄棟造り 茅葺	江戸時代
白壇塗浅葱糸威腹巻 兜大袖・小具足付	八 幡	柞原八幡宮	昭55.6.6	胴高 32.3cm 草摺高 28.5cm 兜鉢高 18.0cm	室町時代末期
木造大日如来坐像	上野丘	金剛宝戒寺	平 3.6.21	文保2 (1318) 康俊作 榿材寄木造 像高 303.8cm	鎌倉時代
柞原八幡宮文書	八 幡	柞原八幡宮	〃	柞原宮領関係史料 (213通) 元和7年	平安・鎌倉・南北朝・室町・江戸
帆足家伝来 田能村竹田関係資料	美術館	大 分 市	平 6.6.28	紙本墨画淡彩花卉図外25点	江戸時代
柞原八幡宮	八 幡	柞原八幡宮	平23.6.20	本殿・東宝殿・西宝殿・申殿・拝殿・楼門・東回廊・西回廊・西門・南大門の10棟	江戸～明治

イ 史 跡

豊後国分寺跡	国 分	大 分 市	昭 8.2.28	国分僧寺 追加指定 (昭58.9.8 昭61.5.28)	奈良時代
大分元町石仏	元 町	〃	昭 9.1.22	日羅または仁開の作と伝えられる 保存修理 昭46. 52. 53. 61年以降	平安時代
高瀬石仏	高 瀬	〃	〃	石窟を彫り込み奥壁に東を向いて彫られる	平安～鎌倉時代
千代丸古墳	宮 苑	〃	昭 9.5.1	装飾古墳 横穴式石室	古墳時代後期
築山古墳	本神崎	八 幡 神 社	昭11.9.3	前方後円墳 箱式石棺	古墳時代中期
古宮古墳	三 芳	大 分 市	昭58.5.11	石棺式石室墳 九州では他に例なし	終末期古墳 (7世紀)
亀塚古墳	里	〃	平 8.3.28	前方後円墳 全長約116m	古墳時代中期
大友氏館跡	顕 徳	〃	平13.8.13	九州六国を支配した大友宗麟を全盛期とする戦国大名・大友氏の拠点方二町 (200m四方)	戦国時代
横尾貝塚	横 尾	〃	平21.2.12	縄文時代の集落の移り変わりが復元できる。縄文時代からの地形と自然がよく残されている。	縄文時代

ウ 天然記念物

柞原八幡宮のクス	八 幡	柞原八幡宮	大11.3.8	自生のクス 樹高約30m 幹囲約18.5m	
高崎山のサル生息地	神 崎	大 分 市	昭28.11.14	都市近郊における日本猿の自然的集団	
オオサンショウウオ	神 崎	鶴 崎 マ リ ー ン ス	昭27.3.29	広島市安佐動物公園より譲渡	特別天然記念物

エ 無形民俗文化財 (選択)

鶴 崎 踊	鶴 崎	鶴 崎 お どり 会	昭61.12.17	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	
-------	-----	------------	-----------	---------------------	--

オ 登録文化財

大分銀行赤レンガ館 (旧二十三銀行本店・旧府内会館)	府 内 町	㈱大分銀行	平 8.12.20	鉄筋コンクリート造2階建 スレート及び瓦棒葺	大正2年 (1913)
太田岳詰工場主屋	白 木	個人所有	平11.6.7	木造2階建 寄棟造 洋風の玄関特徴 接客用座敷や和室の居住部分と工場事務室併設	明治39年 (1908)
太田岳詰工場土蔵	〃	〃	平11.6.7	切妻造の2階建て 外壁漆喰仕上げ	〃
太田岳詰工場石倉	〃	〃	平11.6.7	外壁周りを石造 軒周り漆喰仕上げ 正面左右に2つ出入り口があるのが特徴	大正期
荻本家住宅主屋	坂ノ市	個人所有	平17.7.12	木造平屋建一部二階建 瓦葺 建築面積244㎡	江戸末期
帆足家分家住宅 「松石不老館」主屋	中戸次	個人所有	平17.11.10	入母屋造、棧瓦葺、木造2階建 通り土間をもつ商家建築の形式	明治39年 (1908)
帆足家分家住宅 「松石不老館」新座敷	〃	〃	〃	寄棟造、棧瓦葺、木造平屋建 南側に広縁をとり中庭を望む 門及び扉は棧瓦屋根	明治中期
帆足家分家住宅 「松石不老館」道具蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海鼠壁	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」質蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海鼠壁 棧瓦屋根の板扉及び門	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」湯殿及び風呂	〃	〃	〃	湯殿を南北棟、風呂を東西棟とし、両棟が接して建つ 寄棟及び入母屋の屋根、共に棧瓦葺	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」井戸上屋	〃	〃	〃	切石積みの基壇の上に四方に柱を立て、切妻造、棧瓦葺 切石を長方形の井桁に組む	〃

名称または物件	所在地	所有者または団体	指定年月日	摘 要	参 考
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」穀物	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 引戸口2箇所 全長に吹き放ちの下屋 切石積みの上に建つ	明治22年
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」味噌	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、木造平屋建 下屋北側2間半分を壁で囲む 切石積みの上に建つ	〃
帆「足家分家住宅階」松石不老館」裏二	〃	〃	〃	寄棟 棧瓦葺 木造2階建 裏木戸中央に1間幅の観音開きの木戸口	明治中期
帆「足家分家住宅門」松石不老館」	〃	〃	〃	間口は2.7m、棟門の形式 棧瓦葺、木造 両脇に塀を続け、門脇に潜戸を設ける	〃
帆「足家分家住宅塀」松石不老館」	〃	〃	〃	切石積みの上に建ち、腰を下見板張り、上部を真壁造、漆喰塗り 2箇所格子窓、棧瓦葺屋根	〃
帆「足家本館」家主住宅	中戸次	個人所有	平18.11.29	木造2階建 一部平屋 入母屋造 棧瓦葺 南側中央式台玄関を設け 西側に一段高い座敷	慶応元年（1865年）
帆「足家本館」家住宅蔵	〃	〃	〃	土蔵造2階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正期
帆「足家本館」家住宅蔵	〃	〃	〃	土蔵造2階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正5年頃
帆「足家本館」家住宅蔵	〃	〃	〃	木造2階建 寄棟造 棧瓦葺 南側に洋室 東側に店舗を付属 モルタル壁 石造風	大正5年（1916）
帆「足家本館」家住宅離れ	〃	〃	〃	木造平屋建 寄棟造 棧瓦葺 南側に廊下 北側中央に八畳座敷 書院風のつくり	昭和12年（1937）
帆「足家本館」家住宅門	〃	〃	〃	質蔵と洋館の間に建つ 二間幅の棟門 木造切妻造 棧瓦葺 両脇に袖塀	江戸末期
帆「足家本館」家住宅門	〃	〃	〃	主屋式台玄関の西側 間口一間 木造腕木門 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖壁	江戸末期
帆「足家本館」家住宅塀	〃	〃	〃	主屋南側の庭の南側と西側を囲い、質蔵北西隅から宝蔵南まで延びる。南東隅に腕木門	大正期
浄土寺本堂	王子西町	浄土寺	平20.10.23	木造平屋建 入母屋造 本瓦葺 大規模な七間堂	嘉永2（1849）
浄土寺庫裏	〃	〃	〃	木造2階建 寄棟造妻入棧瓦葺 床つきの座敷・奥座敷	江戸後期・末期改修
浄土寺玄関及び渡廊下	〃	〃	〃	木造平屋建 本堂と庫裏を繋ぐ 入母屋屋根の玄関	江戸末期
浄土寺大弁才天石宮	〃	〃	〃	石造 庫裏の西北 庭園内に建つ 一間社流造	明治44年（1911）
浄土寺一伯公廟	〃	〃	〃	木造平屋建 入母屋造妻入棧瓦葺 松平忠直の墓碑を安置する	江戸後期 大正14・昭和49移築
浄土寺表門	〃	〃	〃	木造 左右袖塀付 本堂正面に建つ四脚門	明治後期 昭和26改修49移築
浄土寺北門	〃	〃	〃	木造 瓦葺 柱上に皿斗を置き、その上に台輪をまわす	大正14年（1925） 昭和49年移築
植木家住宅主屋	王子中町	個人所有	平22.5.20	木造2階建入母屋造 1階に出格子彫刻入持送り 市内中心部に残る数少ない商家	安政元年（1854）頃
植木家住宅離れ	〃	〃	〃	入母屋造棧瓦葺 床・違棚・書院を構え意匠に凝る	昭和4年（1929）
植木家住宅離れ控えの間	〃	〃	〃	庇の意匠が数寄屋風 渡り廊下が付随する	昭和4年（1929）

② 県指定

ア 有形文化財

柞原八幡宮文書附絵図	八幡	柞原八幡宮	昭35.3.22	絵図のみ	江戸時代
八幡宇佐宮御託宣集附裏書	〃	〃	〃	宇佐神宮に関する記録16巻と裏書2からなる文明2年（1470）	室町時代
詫摩文書	北	個人所有	〃	合計11巻 286点の文書 嘉応元年（1169）～慶長16年（1611）	平安時代末期～江戸時代初期
都甲文書	生石	個人所有	〃	合計4巻 90通	平安～江戸時代
刀	野津原	個人所有	昭40.3.9	銘 貞行 応永時代	室町時代前半
刀	府内町	個人所有	昭43.3.29	銘 平鎮教 長さ 81.6cm	戦国時代（永禄年間）
木造不動明王坐像	上野丘	金剛宝戒寺	昭44.3.22	檜材 寄木造 像高 86.3cm	平安時代後期
木造不動明王立像	八幡	柞原八幡宮	昭45.3.31	〃 〃 像高 78.8cm	鎌倉時代末期～南北朝時代初期
木造女神形坐像	〃	〃	〃	樟材 一木造 像高 39.5cm	平安時代後期
木造菩薩形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 46.6cm	〃
木造祖師形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 54.8cm	平安時代末期
板彫多聞天立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 78.4cm	鎌倉時代
板彫不動明王立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 76.9cm	〃
紙本着色由原八幡宮縁起絵巻附極書二通	〃	〃	〃	絵 土佐光茂 詞 青蓮院宮尊鎮法親王	室町時代
紺紙金泥増壺阿含経	〃	〃	〃	11紙 縦34cm、横64.2cm文和4年（1355）に尼法忍により施入	平安時代末期
山水蒔絵縁起絵巻納箱	〃	〃	〃	銘 元和八年中川秀征（岡藩2代藩主）寄進	江戸時代初期
紙本着色既図六曲屏風一双	上野丘	円寿寺	昭46.3.23	土佐派の画風春隻と秋隻（各）150.0×52.5cm	江戸時代中期
絹本着色柿本人磨図	〃	〃	〃	土佐信実筆の墨書あり 縦34.5cm 横37.5cm	鎌倉時代後期
刀	横尾	個人所有	昭49.3.19	銘 藤原統行 平成16年6月21日所有者変更による	
太刀	羽屋	個人所有	昭51.3.30	銘 豊後国行平（豊後刀の逸品である）	鎌倉時代
安藤家刀	横尾	個人所有	昭54.5.15	銘 豊州高田住大和太極藤原貞行 平成16年6月21日所有者変更による	

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
中間石幢	志津留	共有	昭55.4.8	造立者の墨書銘あり 応永6年(1399)造立	室町時代
万年橋	寒田	西寒多神社	昭55.4.8	文久2年(1862)建造(西寒多神社境内)	江戸時代
金剛宝戒寺木造 釈迦如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	昭57.3.30	檜材 寄木造 像高161.6cm	鎌倉時代
豊後国諸検地帳	駄原	県教委	〃	文禄2年(1593)7冊 他全82冊 平9年大分県立先哲資料館	安土桃山時代~江戸時代初期
太刀	坂ノ市	個人所有	昭63.3.15	「豊州之住人直宗作 応永十八年〇月十五日」銘	室町時代
木造聖徳太子立像	上野丘	金剛宝戒寺	平9.3.25	檜材 寄木造 像高68cm	鎌倉時代後期~南北朝時代
刀	大道町	個人所有	平10.3.20	豊後国高田住藤原實行作	江戸時代
脇差	〃	〃	〃	〃	〃
築山古墳出土品	本神崎	築山古墳保存会	平10.3.20	築山古墳出土品一括	古墳時代
絹本著色阿弥陀如来迎図	森町	専想寺	平11.3.23	1幅	室町時代
木造阿弥陀如来立像	〃	〃	〃	1軀	鎌倉時代
巴形銅器	埋蔵文化財 センター	県教委	〃	考古資料	弥生時代
教尊寺(7棟)	〃	教尊寺	平11.3.23	本堂・庫裡付玄関・書院・御殿・経蔵・鐘楼・山門 江戸期の伽藍構成 建物の大方が現存	江戸時代
刀	常行	個人所有	平13.4.3	銘 平長盛(豊後刀の作風強く残す)	室町時代
刀	森町	個人所有	平13.4.3	銘文 平長盛 平成19年7月24日 所有者変更で白 杵市より	室町時代
木造聖観音菩薩坐像	八幡	大山寺	平14.3.29	樟材 一木造 像高 273.5cm	平安時代
木造十一面観音菩薩立像	永興	臨濟寺	〃	桧材 寄木造 像高 170cm 平成18年5/18所有者変更	〃
早吸日女神社総門	佐賀関	早吸日女神社	平16.3.30	切妻造 本瓦葺	江戸時代
早吸日女神社本殿	〃	〃	〃	三間社流造 檜皮葺	〃
早吸日女神社社家 (小野家住宅)	〃	〃	〃	入母屋造 棧瓦葺	〃
長湯横穴墓群 第7号墓出土品 (造地藏菩薩立像 (愛宕地蔵))	埋蔵文化財 センター	県教委	平17.3.29	鹿角製刀装具装着鉄刀 他 計28点	古墳時代後期
青石	妙蔵寺保存会	平17.3.30	像高81.5cm、材質檜、寄木造、彫眼、漆箔が施されている	鎌倉時代	
絹本著色涅槃図	上野丘	金剛宝戒寺	平18.3.31	縦212.3cm 横214.5cm	鎌倉時代
木造聖徳太子二歳立像	勢家	法専寺	平18.3.31	桧材寄木造 玉眼 像高68.2cm	鎌倉時代
銅造如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	平19.3.30	総高16.3cm 像高15.1cm 銅鑄造製 鍍金あり	飛鳥~白鳳
大志生木宝篋印塔	十谷	西岡神社	平21.3.17	應安六年癸丑六年(1373)の銘。[塔供養]と刻ま れている。平成21年大分市指定から県指定へ	南北朝時代
王ノ瀬石棺	大分市海部 古墳資料館	共有	平24.3.13	家形石棺 辻古墳の主体部が王ノ瀬石棺だった可能性が高い。	古墳時代中期

イ 史 跡

丑殿古墳	賀来	丑殿神社	昭30.5.28	横穴式石室 家形石棺(昭47年保存施設)	古墳時代後期
脇蘭室墓	鶴崎	大分市	昭32.3.26	墓碑 表面に高弟帆足萬里による「文教脇先生墓」の六字	江戸時代
楠木生石造五重塔	下戸次	個人所有	昭34.3.20	銘 延文五年(1360)庚子三月十七日	南北朝時代
府内城跡	大荷手町	大分市	昭38.2.15	石垣、土堀、堀、櫓2、櫓跡1	江戸時代
曲石仏付双塔 (五輪塔)・磨崖連碑	曲	共有	昭41.3.23	磨崖仏 石窟内に丸彫りの像や陽刻の像が安置される (昭47年補修)	平安時代末期~室町時代
口戸磨崖仏附磨崖五輪双塔	口戸	個人所有	昭44.3.22	宇佐八幡宮と関連ある磨崖仏	鎌倉時代末期~室町時代
毛利空桑旧宅及び塾跡	鶴崎	大分市	昭45.3.31	空桑私宅「天勝堂」塾「知来館」安政4年(1857)一 緒に建設 遺品館に遺品陳列	江戸時代
岩屋寺石仏	古国府	円寿寺	〃	国指定解除物件	鎌倉時代~室町時代
参勤交代道路	今市	大分市	昭47.3.21	幅2.1m 長さ660mの石畳	江戸時代
蓬萊山古墳	庄ノ原	共有	昭56.3.31	前方後円墳 全長60m	古墳時代前期
毛利空桑墓	常行	共有	昭62.6.29	墓碑「日本国儒者毛利到墓」と大書 陰刻 昭36.3.14指定後地番誤記判明昭62.6.29再指定	江戸時代
小牧山古墳群	松岡	大分市	平23.3.29	方墳3 円墳2 前方後円墳1 保存状態良好	古墳時代

ウ 無形民俗文化財(選択)

賀来神社卯酉の神事	賀来	共有	昭33.3.25	記録保存の措置を講ずべきものとして選択「賀来の市」	
鶴崎踊	鶴崎	鶴崎おどり会	昭56.3.31	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	

エ 天然記念物

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
高島のピロウ自生地	高 島	大 分 市	昭30.5.27	1 株	
高島のウミネコ営巣地	〃	〃	〃	400羽程度 5月～8月中旬に営巣	

③ 市指定

ア 有形文化財

熊野権現縁起絵巻	津 守	熊野神社	昭49.1.9	松平忠直の遺品 全13巻(熊野神社)	江戸時代
神 庫	寒 田	西寒多神社	〃	校倉造 応永15年(1408) 明治19年改修(西寒多神社境内)	室町時代
鳥 居	王子町	王子神社	〃	寛政8年(1796) 2月建立(王子神社境内)	江戸時代
刀(大・小)	府内町	個人所有	〃	毛利空桑所持刀 刀 長さ 89.5cm 脇差 長さ 59.0cm	刀 室町時代 脇指 江戸時代
刀	歴史資料館	大 分 市	〃	表銘 豊府家士神丸盛利行年七十才作 裏銘 天保9年戊戌2月■日任望角幸安殿 天保9年(1838)	江戸時代
円寿寺相伝文書及び大友資料	上野丘	円通寺	昭51.8.24	開基道勇置文以下15件内 大友関係資料 1巻12通	鎌倉時代～室町時代
大般若経本附納函	〃	〃	〃	寛正4年(1463) 寄進	室町時代
御城下絵図	歴史資料館	大 分 市	昭56.8.1	府内藩主が府内城下から「浜の市」を見物に行く行列 を中心に絵巻物仕立てで描いたもの	江戸時代
十一面観音立像	国 分	国 分 寺	〃	桜材 寄木造 像高 106.2cm 藤原仏の特徴	平安時代後期
万寿寺石造国東塔	金 池	万 寿 寺	昭56.8.1	国東地方に発達した宝塔の一種	鎌倉時代
紙本着色隠元・木庵・即非三 幅対象附絹本淡彩蘆葉達磨図	田 室	長 福 寺	昭62.3.20	黄檗宗三禪師肖像画と達磨図 寛文元年(1661)製作	江戸時代
波奈之丸屏風 (厳島神社図)	歴史資料館	個人所有	平2.7.16	御座船波奈之丸に置かれた屏風	江戸時代前期
熊本藩船鶴崎入港船絵馬	東鶴崎	劔八幡社	平3.3.27	熊本藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [寛政10年(1798)]	江戸時代
岡藩船三佐入港船絵馬	三 佐	野坂神社	〃	岡藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [文化10年(1813)]	〃
府内藩校遊焉館絵図	歴史資料館	弥栄神社	平6.2.28	遊焉館の学習風景を描いた絵図	江戸時代末期
帆足本家酒造蔵	中戸次	大 分 市	平11.3.23	酒造過程のわかる木造建築物	明治～大正
脇 指	府内町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊州藤原友行 裏 貞治七年三月日(1368)	南北朝時代
刀	森 町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊後国高田住次右衛門藤原統行 裏 明暦元年九月吉日(1655)	江戸時代初期
刀	永 興	個人所有	平16.3.31	銘文 表 長谷部國重 相伝の名門の一派 「府内國重」とも呼ばれる	室町時代後期
木造宝冠釈迦如来座像	太 田	個人所有	平17.3.31	桧材 寄木造 像高68.5cm	南北朝時代
木造毘沙門天立像	恵 良	西 福 寺	〃	桧材 寄木造 像高65cm	江戸時代前半
木造薬師三尊立像	本 町	福 城 寺	〃	桧材 一木彫成	室町時代前半
銅造観音菩薩立像	今 市	安 楽 寺	〃	銅製の像 像高26.2cm 懸仏	鎌倉時代後半
丸山八幡神社楼門	〃	丸山八幡神社	〃	享保5年(1720)入母屋造 3回修理	江戸時代
木造地藏菩薩立像 (愛宕地藏)	本神崎	八幡神社	〃	像高96.8cm、台高36.5cm、材質檜、寄木造、玉眼入り で彩色が施されている	江戸時代初期
大 平 文 書	大 平	個人所有	〃	数少ない肥後細川藩領の地方文書 近世文書と近代文書に二分される	江戸時代～明治時代
若林文書・系図	一尺屋	個人所有	〃	大友氏の水軍として活躍した若林家の文書。国立歴史 民俗博物館所蔵若林文書と兄弟文書である。	戦国時代
早吸日女神社石鳥居	佐賀関	早吸日女神社	平17.9.27	寛永17年(1640)6月の刻銘 熊本藩主細川忠利の寄進	江戸時代初期
早吸日女神社神楽殿	〃	〃	〃	文政10年(1827)以降、元の半分規模で現在地に移 築大正4年改築切妻造本瓦葺	江戸時代後期
早吸日女神社拝殿	〃	〃	〃	宝暦13年(1763)6月細川重賢建立 嘉永3年(1850)改修 入母屋造本瓦葺	江戸時代中期
熊本藩船佐賀関入港船絵馬	〃	〃	〃	藩主が参勤交代時に座乗する御座船の図で、描写法や 画材などから江戸末期の作品	江戸時代末期
西 谷 橋	大 平	大 分 市	〃	文政7年(1824)甲申3月臼杵大野の石工、新左エ門・ 友蔵によって構築架橋	江戸時代後期
西福寺宝篋印塔	恵 良	西 福 寺	平17.3.31	宝篋印陀羅尼経を納めた供養塔 総高258.5cm	室町時代
福城寺逆修石幢	本 町	福 城 寺	〃	大永6年(1526)の銘	戦国時代
福城寺宝塔	〃	〃	〃	総高244.5cm	南北朝時代後半
山の川石造宝塔・宝篋印塔	入 蔵	個人所有	〃	どちらも溶結凝灰岩製	室町時代前半
摺 石 幢	摺	個人所有	〃	総高226cm 八角形	戦国時代
原 村 石 幢	原 村	個人所有	〃	安山岩製 総高269cm	室町時代後半
地 福 寺 宝 塔	福 宗	地 福 寺	〃	2基並立 向かって右184cm、左176cm	室町時代中期
地 福 寺 石 幢	〃	〃	〃	明和8年(1771)の銘 凝灰岩製	江戸時代中期
永富家逆修碑(3基)	新 町	個人所有	〃	生前に供養する供養石塔 慶長5年(1600)の銘	安土桃山時代末期

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または団体	指定年月日	摘 要	参 考
宝泉寺大乘妙典一字一石塔	竹 屋	個人所有	〃	総高215cm 享保12年（1727）の銘	江戸時代
霊山寺山門	岡 川	霊山寺	平19.8.12	木造・銅板葺・三間一戸二重門。禪宗様の特徴が表れている。古文書より寛永15年（1638）建築。	江戸時代
常楽寺文書	岡 川	常楽寺	平19.8.12	大友松野家系図・大友歴代の記載が豊富 少弐頼尚施行状写・毛利輝元書状写…政治状況	中世・近世
光西寺真宗関係資料	末広町	光西寺	平19.8.12	六字名号・親鸞聖人像・方便法身像・親鸞聖人絵伝六字名号は蓮如真筆	室町・江戸時代
水分神社銅鉢	横 尾	水分神社	平20.12.4	完形品と残欠2個 精巧な鑄上がりで埋納されていた 北部九州で鑄造	弥生時代中期末～ 弥生時代後期前
伝岩屋遺跡出土銅戈・石戈	歴史資料館	銅戈・大分市教委 石戈・個人所有	〃	銅戈は、細形銅戈で我が国初期鑄造品 石戈は、遠賀川流域で製作された可能性	弥生時代中期
勝光寺華南三貼花文五耳壺	歴史資料館	勝 光 寺	平21.12.16	深い光沢のある緑色を基調とした優品	安土桃山時代
大分市内出土 青銅破鏡	歴史資料館 埋蔵文化財センター	大分市教委 大 分 県	〃	漢鏡	弥生時代後期～後期末
原田家宝篋印塔	福 宗	個人所有	平22.12.17	総高147cm 安山岩製 四方仏の尊影を浮き彫りにしている。	室町時代
大分市内出土 青銅器	歴史資料館	大分市教委	〃	青銅製ヤリガンナ、小銅鐸	弥生時代中期～後期
「天長九年尼寺」 「尼寺」墨書土器3点	歴史資料館	大分市教委	平23.12.19	豊後国分寺西側より出土。国分尼寺の位置を推定する資料。	平安時代

イ 史 跡

大友頼泰墓	岡 川	常楽寺	昭49. 1. 9	五輪塔 高さ176cm 大友氏三代 延享元年（1744）以降 H19/6/4所有者修正	江戸時代
丹生遺跡	丹 生	大分市	〃	昭和37年～42年にかけて、6次にわたって調査	旧石器時代
滝尾百穴横穴古墳群	羽 田	共 有	〃	横穴古墳群	古墳時代後期
伽藍石仏	永 興	個人所有	〃	仏像の配列に特徴あり	鎌倉時代～室町時代
府内城跡	荷揚町	大分市	平 7. 2.17	県指定部分を除く城地	江戸時代
佐藤家墓地五輪塔群	前 田	個人所有	平17. 3.31	材質すべて角閃石安山岩 完形41基	戦国時代～江戸時代初期
鶴迫磨崖仏	太 田	地福寺	〃	地藏尊「火防（ひぶせ）の地藏さま」と呼ばれる	安土桃山時代末期～ 江戸時代初期
鶴迫磨崖連碑	〃	個人所有	〃	15基の板碑型の碑 永禄2年（1559）の銘	室町時代末期

ウ 無形民俗文化財

柞原太鼓	八 幡	保存会	昭54. 6.14	柞原八幡宮の放生会「浜の市」に起源をもつ。	
深山流伊与床神楽	端 登	神楽社	平12. 6.16	市内唯一の深山流の流れをもち、忠実に古様を伝えている。	
岡倉神楽	下 原	保存会	平18. 3. 7	勇壮な神楽であり、活発に活動している。また、伝承も計画的に行われている。	明治時代～

エ 無形文化財

廻栖野の竹細工技術	廻栖野	保持者3名	平23.12.19	長いヒゴを使用した、青物系の竹細工技術。大分県在来の古い技術。	
-----------	-----	-------	-----------	---------------------------------	--

オ 無形民俗文化財（選択）

羽田神楽	羽 田	大分社	平17. 9.27	昭和45年創立と新しいが、庄内神楽の流れをくみ伝承に熱心に取り組んでいる（選択）	昭和45年～
------	-----	-----	-----------	--	--------

カ 有形民俗文化財

鱈網大漁光景図絵馬	佐賀関	早吸日女神社	平17. 9.27	明治45年に奉納された漁撈絵馬で当時の鱈網漁の様子が詳細に描かれている	明治時代
漁業図大絵馬	〃	〃	〃	明治35年に奉納された漁撈絵馬で珊瑚樹採取の船団を描写している	明治時代
帆足本家酒造用具一式	中戸次	大分市	〃	多くの酒造用具が残され、それらは伝統的な民具で構成されている（342点） H19/2/8大分市へ寄付	江戸時代末期～昭和47年

キ 天然記念物

オオイタサンショウウオ および生息地	岡 川	霊山寺	昭49. 1. 9	希少種とされている（霊山寺境内）	
ヤマフジ	寒 田	西寒多神社	〃	枝張り 東西約24m、南北約5mの範囲で広がる（西寒多神社境内）	
クスノキ	下戸次	八幡神社	〃	高さ約20m 樹冠の広がり東西約33m南北45m（八幡社境内）	
柞原八幡宮の森	八 幡	柞原八幡宮	平 2. 9.12	自然林の残存林 柞原八幡宮境内林	

3 大分市歴史資料館

大分市大字国分960番地の1
電話 549-0880
FAX 549-5766

(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適應した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「移動歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土史料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和62年4月 開館
敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡
延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

① 1階ホール

豊後国分寺七重塔復元模型（1／10）、市内の石仏案内、大分市公共施設案内・予約システム。

② 常設展示室

第1展示室 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。

第2展示室 大友宗麟と中世、近世の府内

民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

③ テーマ展示室

常設展示以外の館蔵資料を中心に年4回テーマに沿って展示。

④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー

子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに、自分史・家族史の展示コーナーを設置。

⑤ 豊後国分寺跡の巡見

七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を追体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企画展（平成24年度）

① 第31回特別展

「大分どんなとこ こんなとこ
－世界図・日本図の中の大分－」
会期 10月19日（金）～11月25日（日）
（開館日数：34日）

内容 平成23年に市政100周年を迎えた大分市。その間、都市の発展にともなって地形や景観なども大きく変化をとげていった。そうした大分の変化を視覚的に語り伝えてくれるのが、昔の地図や絵図などである。こうした古地図や古絵図には、当時の人々の地理認識とともに、それらが作られた時代の歴史や様々な情報が集約されている。本特別展では、大分を描いた様々な古地図や古絵図を介して、大分が世界や日本全体の中でどのように認識されていたか、またその移り変わりなどを紹介する。



ティセラ日本図（部分）

② テーマ展示（平成24年度）

第1回「絵画にみる物語」

会期 4月21日（土）～7月2日（月）

内容 「源氏絵」や、藤原鎌足の活躍を絵画化した「大職冠図」などの物語絵を通して、人々を魅了した物語の世界を紹介する。

第2回「学校の下にねむる遺跡」

会期 7月14日（土）～9月30日（日）

内容 身近にある小中学校で発掘調査された遺跡を通して、地域の歴史や先人たちの営みを紹介する。

第3回「くらしの道具 今むかし」

会期 12月15日（土）～2月3日（日）

内容 先人たちの知恵と工夫が詰まったくらしの道具とその移り変わりを紹介する。

第4回「資料館のお宝」

会期 2月16日（土）～4月7日（日）

内容 資料館がこれまでに収集した個性的な収蔵資料の中から、職員が選んだ逸品を「資料館のお宝」として紹介する。

(5) 各種講座（平成24年度）

講座名	期 間（開催日時）	定員	内 容	備考
ふるさとの 歴史再発見 ・考古のコース	4月～6月 計6回	原則 第2・第4 土曜日 午後2時～ 3時30分	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの 歴史再発見 ・歴史のコース	7月～9月 計6回		郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの 歴史再発見 ・民俗・文化史のコース	11月～12月 計4回		大分の民俗と文化史について	有料
ふるさとの 歴史再発見 ・古文書のコース	1月～3月 計6回		中・近世文書の解説	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～ 午後2時～ の2回	各70名	管玉丸玉作り/土笛作り/勾玉作り/粘土はにわ作り/和風作り/土偶作り/土の鈴作り/かご編み/土面作り	有料
			古代火起こし体験/遺跡発掘体験/七夕飾り	無料
昔のおもちゃで遊ぼう （親子と一般）	5月5日（土）こどもの日 午前9時～午後4時	なし	資料館隣の広い史跡公園で、手作りのおもちゃ（竹馬、コマ、お手玉等）で遊ぶ	無料
勾玉作り教室 （親子と一般）	8月4日（土）、8月5日（日） 11月23日（金）、11月24日（土） 午前9時～午後1時～	なし	事前申し込み不要で、好きな時間に勾玉作りを体験する	有料
夏休みジュニア歴史探険 （小4～中学生）	8月1日（水）・9日（木） 午前9時30分～ 午後3時30分	50名	小中学生を対象に、館内をめぐる歴史探険や学芸員のしごと体験、オリジナル勾玉作りなどの活動を実施する	有料
歴史教育研修 （小中学校教職員対象）	8月10日（金）、23日（木） 午前9時～12時	応募	館内見学/体験活動実践講習 講義（市内指定文化財）	無料
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各70名	展示品を解説し、会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料

(6) 利用状況

① 利用者数

年 度	入館者		講座室等利用者		合 計
	大 人	小中高生	大 人	小中高生	
平成19年度	12,138	14,790	9,811	15,034	51,773
平成20年度	8,171	13,425	8,819	13,670	44,085
平成21年度	10,544	12,672	7,912	11,331	42,459
平成22年度	9,440	13,467	8,023	11,527	42,457
平成23年度	7,181	11,437	8,268	14,954	41,840

② 利用状況（平成23年度）

区分	観 覧 者		講座室利用者		移動講座	合計
	個人	団体	一般	講座・体験		
大 人	4,628	2,553	0	7,333	935	15,449
中高生	208	808	0	11,047	3,907	26,391
小学生	1,230	9,191				
合 計	6,066	12,552	0	18,380	4,842	41,840

③ 各種講座参加者数（平成23年度）

講 座 名	延回数	参加者数
ふるさとの 歴史再発見	歴史のコース	9回 487人
	考古のコース	9回 466人
	民俗・文化史のコース	6回 262人
	古文書のコース	9回 598人
ふれあい歴史体験講座	21回	1,186人
昔のおもちゃで遊ぼう	1回	333人
勾玉作り教室	4回	836人
夏休みジュニア歴史講座	1回	57人
子ども1日学芸員	1回	6人
ミュージアム・シアター	12回	120人
展示解説講座	5回	93人
合 計	78回	4,444人

④ 企画展入館者数（平成23年度）

名 称	期 間	入館者数
第30回特別展 「大分の君 - 飛鳥と豊後をつないだ人 -」	10月21日（金）～ 11月27日（日） （開館日数 38日間）	5,246人
記念講演 「終末期古墳の中での古宮古墳」	11月6日（日）	131人
テーマ展示Ⅰ 「豊後南蛮交流史」	4月23日（土）～ 7月4日（月） （開館日数 63日間）	3,044人
テーマ展示Ⅱ 「昭和・平成の遊び - 懐かしのおもちゃとヒーロー -」	7月16日（土）～ 10月16日（日） （開館日数 80日間）	5,666人
テーマ展示Ⅲ 「名所絵・絵はがきにみる昔の風景」	12月17日（土）～ 1月29日（日） （開館日数 31日間）	1,671人
テーマ展示Ⅳ 「館蔵陶磁器 - やきものの魅力 -」	2月4日（土）～ 4月2日（月） （開館日数 50日間）	948人

(7) 調査研究（平成23年度）

① 平成23年度特別展調査

昨年度に引き続き、平成23年度の特別展「大分の君 - 飛鳥と豊後をつないだ人 -」の予備調査を大阪府、大津市にて行った。

② 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査

資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(8) 資料収集（平成23年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。平成23年度の主な収集資料は以下のとおりである。

- ① 購入資料 豊後国万寿寺あて文書 1通
志賀右馬助あて大友宗麟感状 1幅
南条左衛門あて細川綱利書状 1幅
西国地震瓦版 1枚

- ② 寄贈資料 軍隊手牒 1点
昭和7年「勅語」他7点
手紙一件綴り「戦線から銃後へ」
他19点

(9) 刊行物（平成23年度）

- ① 資料館ニュース No.95～98号
② 特別展図録
③ 特別展ポスター・チラシ
④ 平成24年度 大分市歴史資料館総合案内

(10) 利用案内

開館時間 午前9：00～午後5：00

（入館は午後4：30まで）

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第1月曜日は開館し、翌火曜日
が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12月28日～1月4日）

観 覧 料 大 人 200円（団体150円）
高校生 100円（団体 50円）
中学生以下 無料

*団体は20名以上
*特別展開催中は別料金になることがある

講 座 室 第1講座室 1時間 150円
第2講座室 1時間 100円

*一室として利用することも可
*冷暖房を使用する場合は4割増しとする

交通機関

J R 久大本線 豊後国分駅下車 徒歩2分

4 大分市美術館

所在地 大分市大字上野865番地
電話 554-5800
F A X 554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展（常設展）やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進する。

(2) 施設の概要

平成11年2月	開館
敷地面積	129,837㎡（上野丘公園全体）
建築面積	6,570.65㎡
延床面積	9,036.48㎡
展示室面積	2,097.81㎡
構 造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨 鉄筋コンクリート造2階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) コレクション展（常設展）（平成24年度）

展示室1～4では、コレクションを中心とした企画により、年間4回（展示室2は6回）の展示を行う。

- ① 展示室1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。
- ② 展示室2 田能村竹田や帆足杏雨など、豊後南画等を紹介する。
- ③ 展示室3 風倉匠や草間彌生など、近代・現代の洋画等を紹介する。
- ④ 展示室4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。
- ⑤ 展示室1～4 [サマー企画]アート・ワンダーランド2012を開催し、全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。



展示室1

展示室 1	展示室 2	展示室 3	展示室 4
[1月11日(水)] ～4月15日(日) 日本画にみる色彩	[1月11日(水)] ～4月15日(日) 特集展示 高倉観崖展	[1月11日(水)] ～4月15日(日) 生誕120周年 権藤種男	[1月11日(水)] ～4月15日(日) いろいろなかたち
4月17日(火)～7月8日(日) 日本画 滲みと濃淡の世界 ※図版 箱崎睦昌	4月17日(火)～5月27日(日) 「名所絵」展 5月29日(火)～7月8日(日) 田近竹邨展 ★この1点 《寒柯帰漁図》1921	4月17日(火)～7月8日(日) 秋山庄太郎 -女の肖像-	4月19日(火)～7月10日(日) 紫竹の美・白竹の美
7月10日(火)～9月23日(日) [サマー企画] アート・ワンダーランド2012 おおいたっサイコー★-おおいたんアーティストたち-			
9月25日(火)～12月27日(木) 特集展示 吉村益信	9月25日(火)～11月11日(日) 帆足杏雨展 11月13日(火)～12月27日(木) 田能村竹田とその交友	9月25日(火)～12月27日(木) 風倉匠展	9月25日(火)～12月27日(木) 生野祥雲斎を知る
1月5日(土)～4月14日(日) 特集展示 生誕120年記念 福田平八郎とその交流の画家たち		1月5日(土)～4月14日(日) 多様な現代美術の動向	1月5日(土)～4月14日(日) 竹による室内装飾 -丸の内ホテルバンブーグ リル

(5) 特別展 (平成24年度)

タイトル 会期	主催	趣 旨
加納光於展 4月10日(火)～5月13日(日)	大分市美術館	加納光於(1933～)は独学で版画を学び、数々の国際展で高い評価を得た日本を代表する版画家の一人。本展では初期のモノクロームの銅版画から、90年代の色鮮やかな多色刷版画まで、加納の独創的技法を駆使した、多彩で幻想的な版画作品約70点を紹介します。
郷土在住作家展Ⅵ 波多野義孝展 5月18日(金)～6月8日(水) 佐藤昇展 6月14日(木)～7月5日(木)	大分市美術館	大分県宣伝美術会の初代会長で、1966年、二科展デザイン部で県下初の奨励賞を受賞後、グラフィックデザイナーとして広く知られる波多野義孝(1929～大分市在住)と、元東光会会員で大分県美術協会大分支部長の佐藤昇(1936～大分市在住)の活躍様子を紹介します。
岡村剛一郎のダンボールアート 遊園地 7月13日(金)～9月2日(日)	大分市美術館 大分合同新聞社	テレビなどでダンボール王として有名となった岡村剛一郎が、驚異的な着想と技術によって生み出すダンボールアートの世界を紹介します。4mを超える恐竜や昆虫などのほか、実際に遊べる巨大迷路やすべり台などを紹介します。
佐脇健一展 9月11日(火)～10月21日(日)	大分市美術館	佐脇健一(1949～大分市在住)は、二紀展や各種コンクール展に出品し、現在は独自の活動を展開している彫刻家。本展では、新作を中心に風景彫刻から写真や映像を活用した作品など約80点を紹介します。
生誕90周年記念 山下清展 11月1日(木)～12月16日(日)	山下清展実行委員会 (大分市美術館 大分合同新聞社)	「日本のゴッホ」「放浪の天才画家」と称された山下清(1922～1971)の生誕90周年を記念し、山下の純粋で素朴な芸術を代表する「貼絵」を中心に、ペン画、油彩、陶器の絵付けなどを交え、昭和という激動の時代と共に歩んだ山下の生涯と、その幅広い才能を紹介します。
生誕100年記念 高山辰雄展 12月20日(木)～2月3日(日)	大分市美術館	戦後日本画壇を強力に牽引し続けた巨匠、高山辰雄(1912～2007)の生誕100周年を記念し、県立芸術会館と同時開催する展覧会。深い愛情を持って、大自然と、そこで暮らす生きものたちへの“生命の賛歌”を謳いあげた高山の画世界を、日本画及び版画等約100点と関連資料により紹介します。
第61回 高文連 美術・書道・写真 中央展 2月8日(金)～2月17日(日)	大分市美術館 大分県高等学校文化連盟	大分県内の高等学校で学ぶ生徒たちが制作した作品(美術・書道・写真)を展示し、紹介します。
第47回市美展 [公募展] 3月1日(金)～3月24日(日)	大分市 大分市教育委員会 大分市美術展運営委員会	洋画・版画/日本画/書/写真/彫刻/工芸/デザインの7部門の応募作を一堂に紹介します。

大分市美術館

(6) 各種講座・講演会（平成24年度）

特別展関連講座

講座名	期日・期間	定員	内容
展示解説	展覧会会期中毎週水曜日	各20名程度	美術館職員等による展示解説

広く美術、芸術に親しむ講座

講座名	期日・期間	定員	内容
「波多野義孝展作家トーク」	6月2日（土）	80名	特別展関連講演会
「佐藤昇展作家トーク」	6月23日（土）	80名	特別展関連講演会
芸術・文化に親しむ講座「カラーセラピー～心を元気にしませんか」	10月3日（土）	20名	色を使って心身の状態を改善する講座
実技講座「秋の絵手紙」	11月17日（土）	20名	絵手紙を描く
芸術・文化に親しむ講座「初心者のためのデジフォトアドバイス」	3月16日（土）	30名	デジカメでの撮影を学ぶ
アートカレッジ	10月4日（木）、11月8日（木）、12月11日（火）、1月10日（木）、1月31日（木）、2月14日（木）	80名×6回	美術に関する講義と展覧会解説

子どものための講座

講座名	期日・期間	定員	内容
ゴールデンウィーク子ども講座	5月4日（金）、5日（土）	40名×2回	まる・さんかく・ほしの紙でつくるかべかざり
夏休み子ども講座	7月25日（水）～7月27日（金） 8月1日（水）～8月3日（金） 8月8日（水）～8月10日（水） 8月16日（木）・8月17日（金） 8月22日（水）～8月24日（金）	50名×3回 50名×6回 50名×3回 30名×6回 50名×6回	楽しいな！らくらく工作（パート3） ウィンド・ベル（風鈴） ねんどdeランチタイム 美術館バックヤード・ツアー キラキラ万華鏡づくり
秋の子ども講座	11月3日（木）・11月23日（金）	40名×2回	砂絵で遊ぼう
美術館出前教室	10月18日～1月23日 7回	市内小中学校対象	学校における絵画の鑑賞教室 学校に講師を派遣する実技教室

市民との協働講座等

講座名	期日・期間	定員	内容
美術館ボランティア研修講座	年4回	80名×4回	美術館で活動するボランティアの研修
美術館で音楽会	7月21日～8月25日の毎土曜日午前と午後	80名×12回	応募による市民の演奏
「ギャラリートーク」	毎週土曜日	-	ボランティアによるコレクション（常設） 展案内
「第1月曜日は美術館で楽しむう！」	4月～3月の第1月曜日	-	ボランティアによるワークショップ

(7) 美術館ボランティア

概 略

美術館ボランティアは、生涯学習の一環としての市民による積極的な美術教育普及活動である。大分市美術館が行う諸事業に協力すると共に、美術に関する教養を高め、市民文化の発展に寄与することを目的としている。

① 活 動

美術館県資料の収集整理、所蔵作品の解説、ワークショップの実施、その他展覧会諸事業への協力など。



所蔵作品の解説をするボランティア

② 研 修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修、講師招聘による美術史の研修など。

(8) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家、日本及び諸外国の近現代芸術、歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品、資料等の調査、研究を行う。

② 展示、保存に関する調査研究

特別展、常設展でより効果的に展示する技術、方法や所蔵作品のより安全な保管技術、方法について調査、研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

(9) 利用状況（平成23年度）

1. 観覧者

① 総観覧者

区 分	常設展	特別展	計
一 般	人 68,315	人 121,599	人 189,914
高・大生	4,232	6,105	10,337
小・中生	43,269	43,275	86,544
計	115,816	170,979	286,795

② 特別展観覧者

展覧会名	期 間	観覧者
ジョセフ・アルバース －視覚の冒険	平成23年4月8日 ～5月5日	人 2,392
郷土在住作家展V 十時良展	5月10日 ～6月1日	1,316
郷土在住作家展V 御 手洗賢司展	6月29日 ～6月8日	1,731
テオ・ヤンセン展 －風を食べるビーチアニマル	7月9日 ～9月30日	141,808
カンヴァスに描かれた女性 たち 輝く西洋絵画400年展 －ルネサンス、バロック、ロココ	10月14日 ～12月11日	12,123
第60回高文連 美術・ 書道・写真中央展	12月15日 ～12月23日	1,269
若き日の田能村竹田展 －文化年間を中心に	平成24年1月6日 ～2月19日	4,332
第46回 市美展	3月2日 ～3月25日	6,008
計	267日	170,979

2. 研修室

利用件数	利用者数
160 件	7,830 人

(10) 利用案内

開館時間 午前10:00～午後6:00（入館は午後5:30まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
 ※第1月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館（ただし、特別展会期中の火曜日は開館します。）

年末年始（12月28日～1月4日）

観覧料 コレクション展（常設展）
 一般 300円（団体250円）
 高・大学生 200円（団体150円）
 小・中学生 無料
 障がい者（身体障害者手帳等提示）全額減免

※団体は20名以上

特別展

その都度決定（コレクション展（常設展）と共通）

研修室 使用料 1時間 1,050円
 ※冷暖房を使用する場合は4割増しとする。

■交通機関

バス JR大分駅北口「大分駅前3番」のりばから大分バス「大分市美術館」行き約10分下車すぐ。

タクシー JR大分駅上野の森口から約5分。
 大分自動車道／大分ICから約10分。



象「遊星散歩（安藤 泉作）」

5 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町3番31号

電話 538-5000

FAX 538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 指定管理者制度の導入

① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と行政コストの縮減、さらには雇用の創出による地域の振興及び活性化を図る。

② 指定管理者

アートプラザ共同事業体

③ 指定期間

平成22年4月1日～平成25年3月31日

(3) 施設の概要

① 沿革

昭和41年（1966）5月 大分県立大分図書館（磯崎新氏設計）として竣工

昭和43年（1968）4月 建築年鑑賞受賞

平成6年（1994）8月 大分県立大分図書館新築移転のため閉館

平成7年（1995）4月 大分市が無償貸与を受ける

平成10年（1998）2月 アートプラザ開館

② 概要

敷地面積 3,686.7㎡

建築面積 1,599.945㎡
 延床面積 4,081.551㎡
 構 造 鉄筋コンクリート造
 地下1階地上3階

示室に分かれており、主要建築模型を展示している。今回は展示品の一部を、60'sホールにも展示する。

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務

ア 施設の用途

(ア) アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

(イ) ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。

(ウ) 研修室 (2F)

芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。

(エ) 実技室 (2F)

比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116m	5.14m	250人
ギャラリーA	236㎡	78m	2.85m	
ギャラリーB	102㎡	46m	2.85m	
研修室	79㎡		4.66m	70人
実技室	77㎡		4.66m	20人

- ・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。
- ・実技室には1.8m×0.9mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展時業務

ア 磯崎新建築模型展示業務 (3F及び2F 60'sホール)

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

イ 現代美術作品常設展示業務 (2F 60'sホール)

1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の作品を、随時展示替えを行いながら常設展示する。

ウ 施設紹介及び展示内容

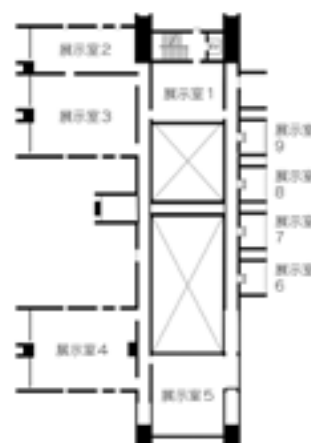
(ア) 磯崎新建築展示室・60'sホール

12㎡から111㎡の広さを各々持つ9つの展



磯崎展示室2

磯崎新建築展示室平面図



- 〈60'sホール〉・空中都市 (完成模型)
- ・孵化過程 (概念模型)
- ・東京都新都庁舎計画 (完成模型)
- ・東京都新都庁舎計画 (断面模型)
- ・香椎浜集合住宅 (完成模型)
- 〈展示室1〉・海市計画 (完成模型)
- 〈展示室2〉・シンセン国際交易広場 (完成模型)
- ・シュトゥットガルト現代美術館 (完成模型)
- 〈展示室3〉・ミュンヘン近代美術館 (完成模型)
- ・ブルックリン美術館 (断面模型)
- ・北九州市立中央図書館 (完成模型)
- ・群馬県立近代美術館 (完成模型)
- ・群馬県立近代美術館 (概念模型)
- 〈展示室4〉・神岡町役場 (完成模型)
- ・ロサンゼルス現代美術館 (完成模型)
- ・水戸芸術館 (完成模型)
- ・サン・ジョルディ・スポーツ・パレス (完成模型)
- ・パラフォルスレクリエーション施設 (完成模型)
- ・豊の国情報ライブラリー (完成模型)
- 〈展示室5〉・ハラ・ミュージアム・アーク (完成模型)

- ・ 奈義町現代美術館（完成模型）
- ・ 京都コンサートホール（完成模型）
- ・ 奈良市民ホール(なら100年会館) (完成模型)

〈展示室6〉・スケッチブック

- ・ 孵化過程（シルクスクリーン）

〈展示室7〉・スケッチブック

- ・ なら100年会館（シルクスクリーン）
- ・ スナップ写真

〈展示室8〉・レイク・ショア・ドライブ・アパート(エッチング)

- ・ ロス・アンジェルス現代美術館(シルクスクリーン)
- ・ P3コンファレンス寄書

〈展示室9〉・スケッチブック

(イ) 60'sホール

奥へ向かって2段階に上昇していく床面と、重厚な梁の架かる左右の広い壁面とが、独特の緊張感に溢れた空間を生み出している。頂部の各所からは間接光が降り注ぐ。大型の現代美術作品を展示する。

	作家名	作品名	制作年
1	小林 正徳	銀座画廊前の作家たち	1960
2	藤倉 明治	野外の篠原有司男と吉村益信	1960
3	石松 健男	吹き抜けの作品	1960
4	石黒 健治	日比谷画廊での記念撮影	1960
5	石松 健男	銀座の吉村益信と升沢金平1	1960
6	吉村 益信	VOID 6	1962/96
7	吉村 益信	ネオン雲プラン1	1967
8	吉村 益信	月の人 (II)	1990-94
9	吉村 益信	四次元の影としての三次元の影	1983
10	石松 健男	訪問者 磯崎新 ホワイトハウス	1960
11	石松 健男	会場風景 ホワイトハウス	1960
12	石松 健男	第2回展パーティー	1960
13	石松 健男	篠原有司男 ホワイトハウス	1960
14	石松 健男	赤瀬川原平	1960
15	石松 健男	銀座の升沢金平	1960
16	石松 健男	ビザールの会 (全景)	1960
17	石松 健男	ヴァギナのシーツを纏う風倉匠	1960
18	風倉 匠	空隙物語	1962-1963
19	風倉 匠	ホワイトクロス	1977
20	風倉 匠	ホワイトクロス	1977
21	石松 健男	0分00秒の肖像	1995
22	石松 健男	ピアノを打つ 2	1994
23	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991

(5) 利用案内

① 開館時間

午前9時から午後10時まで（ただし3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）



60'sホール

② 開館日

年末年始（12月28日～1月3日）を除く全日

③ 使用料

	4月・5月・10月・11月料金	冷 暖 房 期間中料金	
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室 (79㎡)	1時間	690円	960円
実技室 (77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日(9時～22時)	7,500円	10,500円
A室 (236㎡)	1日(9時～22時)	5,250円	7,350円
磯崎新 建築展示室	観 覧 無 料		

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

■の部分 は 冷 暖 房 期 間 だ す。

④ 受付方法

- ・ 使用日の属する月6ヶ月前から、受付を行う。ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3ヶ月前から受付を行う。
- ・ また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヶ月前から受付を行う。
- ・ 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
- ・ 電話等による仮押さえは不可。
- ・ 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。

(6) 利用状況

(平成23年度)

項 目	市民ギ ャラリーA	市民ギ ャラリーB	ア ー ト ホ ール	実 技 室	研 修 室
利用日数	325	291	307	316	298
利用率(%)	90	81	85	88	83

1 教育委員会の沿革

年 月 日	で き ご と
昭38. 3.10	大分市、鶴崎市、大南町、大分町、大在村、坂ノ市町の6市町村合併 事務局機構：旧大分市教育委員会事務局を新事務局とし、その他の5市町村教委事務局を
昭39.12.25	大分市青少年センターを開設
昭41. 4. 1	大分市立丹生幼稚園設置
昭43. 6.10	大分高等職業学校開設
昭44. 3.31	大分市立下戸次小学校廃校
4. 1	大分市立城南小学校設置 大分市立鶴崎幼稚園設置
昭45. 4. 1	大分市立坂ノ市幼稚園設置 学校給食上野共同調理場設置
5.19	教育委員会事務局移転（荷揚町2番36号）
昭46. 4. 1	大分市立明野西小学校設置 大分市立城南が丘幼稚園設置
7. 1	機構改革 管理課に施設係を設置 秘書課を庶務課に、保健体育課を体育保健課にそれぞれ課名変更 市長部局より青少年センターを移設 大分公民館設置
昭47. 3.31	大分市立川添小学校広内分校廃校 大分市立判田小学校百木分校廃校
4. 1	大分市立明野東小学校設置 大分市立敷戸小学校設置 大分市立明野中学校設置
11. 6	鶴崎公民館設置
11.16	大分市霊山青年の家設置
昭48. 3.28	教育委員会事務局移転（今津留1312番地の179）
4. 1	大分市立津留幼稚園設置
昭49. 4. 1	大分市立住吉幼稚園設置 大分市立戸次幼稚園設置 大分市立豊府小学校設置
6.24	移動図書館開設 大分市営温水プール設置
昭50. 4. 1	大分市立明野北小学校設置 大分市立宗方小学校設置 大分市立植田東中学校設置 大分市立豊府幼稚園設置 大分市立桃園幼稚園設置 大分市立明治幼稚園設置 大分市立松岡幼稚園設置 大分市立宗方幼稚園設置 大分市立植田幼稚園横瀬分園設置 大分市立うすき少年自然の家設置
10.15	
昭51. 4. 1	機構改革 社会教育課に文化財係を設置 大分市立大分高等専修学校設置 大分市立森岡小学校設置 大分市立舞鶴小学校設置 大分市立城南中学校設置 大分市立明野幼稚園設置 大分市立三佐幼稚園設置 大分市立高田幼稚園設置 大分市立判田幼稚園設置 大分市立敷戸幼稚園設置
昭52. 4. 1	大分市立横瀬小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園設置 大分市立横瀬幼稚園分園より独立
8. 1	教育委員会事務局組織規則の制定
10. 5	教育委員会事務局移転（荷揚町2番31号市庁舎8階）
昭53. 4. 1	機構改革 同和教育室を設置 大分市立寒田小学校設置 大分市立植田西中学校設置 大分市立森岡幼稚園設置 大分市立寒田幼稚園設置
8. 1	大分市移動図書館センター開館
10. 5	学校給食植田共同調理場設置
昭54. 4. 1	大分市立鴛野小学校設置 大分市立別保幼稚園設置
5.12	植田公民館設置
5.22	大分市視聴覚センター設置
8. 1	大分市教育相談センター開設
昭55. 4. 1	大分市立田尻小学校設置

年 月 日	で き ご と
4.12 10. 1	大分市立大道幼稚園及び大道公民館焼失 大分市立大道幼稚園焼失に伴う新園舎完成
昭56. 3.31	大道公民館設置
4. 1	大分市立荏隈小学校設置 大分市立原川中学校設置
4.25	大南公民館設置
6.12	大分市立大東中学校新築移転
昭57. 4. 1	大分市立竹中中学校新築移転 大分市立植田南中学校設置
昭58. 4. 1	大分市立明治北小学校設置 学校給食明野共同調理場設置
6. 1	機構改革 管理課を理財課に課名変更、同課庶務係を管理係に係名変更
昭59. 2. 1	大分市営陸上競技場全天候型に改修
4. 1	大分市立川添小学校新築移転 大分市立長浜小学校全面改築
4.27	坂ノ市公民館新築移転
7. 1	機構改革 文化財係廃止、文化財室を設置
昭60. 3.26	大分市立戸次小学校大規模改築 大分市立坂ノ市中学校大規模改築
4.20	大在公民館新築移転
6. 8	移動式屋根プール「畑中公園運動施設プール」開設
10. 9	毛利空桑遺品館完成
昭61. 3.25	大分市立丹生小学校増改築
6. 7	コンパルホール開館 大分西部公民館設置
昭62. 3.18	大分市立川添小学校増築
4. 1	大分市立大分西中学校設置
4.15	歴史資料館開館
5.11	グリーンカルチャーセンター開館
昭63. 1. 1	大分市立養護学校を大分県に移管
4. 1	大分市立東陽中学校設置 大分市立横瀬西小学校設置
4.28	南大分公民館新築移転
10. 6	明治明野公民館設置
平元. 4.18	グリーンカルチャーセンターに市民体育館設置
平 2. 4. 1	大分市立神崎小学校新築移転
平 3. 3.31	白杵藩丹生原組庄屋池見家住宅移築
4. 1	大分市立西の台小学校設置 畑中体育館設置
平 4. 4. 1	大分市立河原内小学校廃校 畑中体育館の名称を南大分体育館に変更
10. 7	大分南部公民館設置
平 5. 2.10	大分市立三佐幼稚園及び大在幼稚園全面改築
4. 1	機構改革 文化振興課、スポーツ振興室新設、社会教育課を生涯学習課に改称 コンパルホール、大分文化会館、平和市民公園能楽堂を文化振興課の所管とする
平 6. 1.28	大分市丹生幼稚園全面改築
2. 4	大分西部公民館改築
5.12	大分市立のつはる少年自然の家設置
7.21	日吉原レジャープールオープン
11.25	大分市視聴覚センターに「磯崎新コーナー」を設置
平 7. 4. 1	市営陸上競技場・南大分スポーツパークグラウンドに夜間照明設備完成
	大分市教育相談所開設
7.21	大分市営温水プール改修
平 7. 4. 1	機構改革 美術館建設準備室新設 河原内陶芸楽習館開館
平 9. 4. 1	中核市に移行 大分市公共施設案内・予約システム開始

年 月 日	で き ご と
平10. 2. 1 4. 1	アートプラザ開館 機構改革 文化振興課廃止、文化財室、市民図書館は生涯学習課の所管、コンパルホール、大分文化会館、平和市民公園能楽堂は文化国際課の所管とする 幼稚園整備室新設
10.17	第13回国民文化祭・おおいた98開催（～26日）
12. 1	美術館建設準備室廃止、大分市美術館新設
平11. 2.17	大分市美術館開館
平12. 4. 1	大分市立大分幼稚園廃園 大分市立日岡幼稚園廃園 機構改革 文化財室廃止、文化財課新設、歴史資料館は文化財課の所管とする
4.28	大分市海部古墳資料館開館
8.13	「大友氏遺跡」が国の史跡に指定される
平13. 4. 1	大分市立下郡小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園2年制保育試行 機構改革 事務局制廃止、教育総務部・学校教育部の2部制新設 大分市青少年センター廃止 青少年課を新設 うすき・のつはる少年自然の家、大分市教育相談所を青少年課の所管とする 市立全小・中学校に学校評議員を配置
平14. 4. 1 6.10	大分市立長浜幼稚園廃園 大分市立横瀬幼稚園廃園 2002FIFAワールドカップ™大分開催（試合日：10日、13日、16日）
平15. 4. 1	大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育試行
4. 6	大分市西部スポーツ交流ひろば開設
9. 2	大分市教職員支援センター開設
平16. 4. 1	機構改革 同和教育室廃止、人権・同和教育課新設 大分市立舞鶴幼稚園、大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育導入
平17. 1. 1	大分市、佐賀関町、野津原町の3市町合併
4. 1	大分市立大在西小学校設置
6. 9	不登校児童生徒の教室外活動施設一尺屋オレンジルーム開設
平18. 4. 1	霊山青年の家廃止 機構改革 スポーツ振興課及び学校整備課廃止、教育企画課、スポーツ・健康教育課及び学校施設課新設 美術館管理課及び美術館学芸課廃止、美術館美術振興課新設 幼稚園整備室廃止、子ども教育相談センター新設 視聴覚センターを情報学習センターに名称変更
7. 4	大分市立王子中学校体育館改築（大分国体仕様）
平19. 4. 1	大分市立住吉幼稚園及び大分市立鶴崎幼稚園廃園 大分市立金池幼稚園及び大分市立高田幼稚園2年制保育導入 大分市立賀来小中学校開校 大分市立小中学校の一部で隣接校選択制試行 アートプラザ及び大分市営温水プール指定管理者制度導入
4.24	全国学力・学習状況調査実施（小学6年生、中学3年生）
10. 1	大分市立上野ヶ丘中学校全面改築及び神崎中学校部分改築
平20. 4. 1	大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料施設指定管理者制度導入 学校問題解決支援チーム設置 幼稚園の専任園長制導入 大分市立八幡幼稚園廃園 大分市立春日町幼稚園2年制保育導入
5. 1	大分市公民館長（大分市中央公民館を除く）及びグリーンカルチャーセンター館長に公募制導入
5.30	大分市教育ビジョン策定
8. 1	大分市学校給食東部共同調理場設置 大分市学校給食上野共同調理場及び佐賀関共同調理場の廃止

年 月 日	で き ご と
9.27	第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」開催（10月7日閉会）
	大分県が2回目の天皇杯、初の皇后杯を獲得
12.22	大分市立松岡小学校増築及び大分市立松岡幼稚園改築
平21. 2.12	「横尾貝塚」が国の史跡に指定される
3.27	大分市立佐賀関中学校体育館全面改築
3.29	大分市立佐賀関小学校体育館全面改築
平21. 4. 1	機構改革 教育総務部及び学校教育部を廃止、教育部を新設
	公民館及びグリーンカルチャーセンターの管理・運営業務を市民部へ移管
	大分市立小・中学校隣接校選択制を全市で実施
	大分市立大道幼稚園廃園
	市立全幼稚園に学校評議員を配置
平22. 3.25	大分市立神崎中学校体育館全面改築
3.31	大分市立大分高等専修学校閉校
4. 1	大分市学校支援センター設置
平22. 8. 1	大分市学校給食西部共同調理場設置
	大分市学校給食植田共同調理場、明野共同調理場及び野津原共同調理場の廃止
12.15	大分市立大在中学校校舎増改築
平23. 1.17	大分市立賀来幼稚園全面改築
4. 1	大分市立野津原中央幼稚園廃園 大分市立野津原西部幼稚園廃園
	大分市立今市幼稚園廃園
	大分市立野津原幼稚園2年制保育導入
	のつはるこども園開園
10.31	大分市立滝尾中学校校舎増築
11.30	大分市立大道小学校校舎改築
12.12	大分市立坂ノ市小学校校舎改築
平24. 2.29	大分市教育ビジョンー第Ⅱ期基本計画ー策定
3.28	大分市立荷揚町小学校体育館全面改築
4. 1	大分市立三佐幼稚園廃園
	大分市立竹中中学校二豊学園分校設置
	大分市立佐賀関幼稚園2年制保育試行

2 教育委員会会議（平成23年1月～12月）

第1回（H23.1.27）

- 教議第1号 ・大分市総合計画第2次基本計画策定について
- 教報議第1号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・平成23年度定期監査結果の報告について
- 報告事項 ・第5回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について

第2回（H23.2.24）

- 教議第2号 ・大分市公民館長の任命について
- 教議第3号 ・平成22年度3月補正予算について
- 教議第4号 ・平成23年度当初予算について
- 教議第5号 ・大分市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 教議第6号 ・大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 教議第7号 ・平成23年度大石奨学生及び大分市高等学校修学支援奨学生の決定について
- 教議第8号 ・平成23年度大分市学校教育指導方針について
- 教議第9号 ・大分市エスペランサ・コレジオ条例の一部改正について
- 教議第10号 ・大分市関崎海星館管理規則の廃止について
- 教議第11号 ・大分市子どもの読書推進計画（第二次）の策定について
- 教議第12号 ・大分市生涯学習推進計画（第二次）の策定について
- 協議事項 ・教育委員会委員長の選任について
- 報告事項 ・第6回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
- 報告事項 ・のつはるこども園舎の竣工及び内覧会並びに開園式の実施について

臨時第1回（H23.3.15）

- 教議第13号 ・県費負担教職員の人事異動の内申について

臨時第2回（H23.3.24）

- 教議第14号 ・県費負担教職員の人事異動の内申について

臨時第3回（H23.3.24）

- 教議第15号 ・教育委員会職員の人事異動について

第3回（H23.3.29）

- 教議第16号 ・大分市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 教議第17号 ・大分市学校給食共同調理場管理規則の一部改正について
- 教議第18号 ・南大分体育館長の任命について
- 教議第19号 ・大分市民図書館長の任命について
- 教議第20号 ・大分市公民館長の任命について
- 教議第21号 ・大分市立エスペランサ・コレジオ管理規則の一部改正について
- 教議第22号 ・大分市美術館条例施行規則の一部改正について
- 教議第23号 ・アートプラザ条例施行規則の一部改正について
- 報告事項 ・大分市立大志生木幼稚園の休園について
- 報告事項 ・大分県指定史跡の指定について（小牧山古墳群）
- 報告事項 ・平成23年第1回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成22年度3月補正予算について
- 報告事項 ・平成23年度当初予算について
- 報告事項 ・平成23年第1回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第4回（H23.4.8）

- 教議第24号 ・県費負担教職員の処分について

第4回（H23.4.28）

- 教議第25号 ・教育委員会職員の人事異動について
- 教報議第2号 ・大分市体育指導委員の委嘱について
- 教報議第3号 ・大分市学校医等公務災害補償認定委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第4号 ・大分市美術館協議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・第7回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
- 報告事項 ・国指定重要文化財の指定について（柞原八幡宮）

臨時第5回 (H23.5.16)

- 教議第26号 ・大分市教育委員会教育長候補者の選任について
- 教議第27号 ・大分市教育委員会教育長の任命について
- 協議事項 ・教育委員会委員長の選任について

第5回 (H23.5.23)

- 教議第28号 ・平成23年度大分市奨学生決定について
- 教報議第5号 ・大分市奨学生選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第6号 ・大分市社会教育委員の委嘱及び任命について
- 教報議第7号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・平成23年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・中学校教科用図書の採択について

第6回 (H23.6.23)

- 教議第29号 ・平成23年度6月補正予算について
- 教議第30号 ・大分市教育委員会教育長の退職手当の額について
- 教報議第8号 ・平成22年度補正予算（平成23年3月31日付市長専決処分）について
- 教報議第9号 ・平成23年度行政評価・実施計画について
- 教報議第10号 ・大分市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 教報議第11号 ・大分市体育指導委員の委嘱について
- 教報議第12号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第13号 ・大分市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
- 報告事項 ・大分県立二豊学園における学校教育実施について
- 報告事項 ・大分市幼児教育振興計画について
- 報告事項 ・大分合同新聞社との新聞活用に関する協定書の締結について
- 報告事項 ・(仮称)大分市教育センターについて
- 報告事項 ・「市の公共施設の下水道料金徴収漏れ」報道について
- 報告事項 ・平成22年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果について

第7回 (H23.7.29)

- 教議第31号 ・大分市立南大分小学校給食調理場厨房備品の購入について
- 教議第32号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第14号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教報議第15号 ・大分市体育指導委員の委嘱について
- 報告事項 ・第9回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
- 報告事項 ・大分市幼児教育振興計画について
- 報告事項 ・大分市立南大分小学校校舎等増改築工事外工事2件について
- 報告事項 ・平成23年第2回市議会臨時会における一般議案について
- 報告事項 ・平成23年度6月補正予算について
- 報告事項 ・平成22年度補正予算（平成23年3月31日付市長専決）について
- 報告事項 ・平成23年第2回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第6回 (H23.8.8)

- 教議第33号 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 教議第34号 ・平成24年度使用教科用図書の採択について

第8回 (H23.8.24)

- 教議第35号 ・平成23年度緊急採用奨学生の決定について
- 教議第36号 ・平成22年度決算について
- 教議第37号 ・大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 教議第38号 ・大分市スポーツ振興審議会条例の全部改正について
- 教議第39号 ・特別職の職員で非常勤のものの報酬並びに費用弁償に関する条例の一部改正について
- 教報議第16号 ・公有財産の所管換等について
- 報告事項 ・第10回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
- 報告事項 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の取組について
- 報告事項 ・大分市教育ビジョン第Ⅱ期基本計画検討委員会について
- 報告事項 ・平成22年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」大分県速報値について

報告事項 ・平成23年第2回市議会臨時会における一般議案について

臨時第7回 (H23.9.22)

教議第40号 ・大分市教育委員会所管事務委任規則の一部改正について
 教議第41号 ・大分市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
 教議第42号 ・大分市スポーツ振興審議会条例施行規則の全部改正について
 教議第43号 ・大分市体育指導委員に関する規則の全部改正について
 教議第44号 ・大分市立幼稚園規則の一部改正について
 教議第45号 ・県費負担教職員の処分の内申について
 教議第46号 ・県費負担教職員の処分について

臨時第8回 (H23.9.22)

教議第47号 ・南大分体育館長の解職並びに任命について

第9回 (H23.10.13)

教報議第17号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
 報告事項 ・大分市教育ビジョン第Ⅱ期基本計画の見直しについて
 報告事項 ・第11回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
 報告事項 ・県費負担教職員の処分の内申の結果について
 報告事項 ・学校施設における公共下水道使用料の徴収漏れ問題について
 報告事項 ・大分市立城南中学校女子生徒の部活動中の事故について
 報告事項 ・平成23年第3回市議会定例会における一般議案について
 報告事項 ・平成22年度決算について
 報告事項 ・平成23年第3回市議会定例会における質問・答弁事項について

第10回 (H23.11.1)

教報議第18号 ・大分市教育ビジョン第Ⅱ期基本計画の見直しについて
 報告事項 ・第12回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
 報告事項 ・大分県立二豊学園における義務教育実施について
 報告事項 ・(仮称)市民図書館用図書等購入の入札結果について
 報告事項 ・(仮称)市民図書館システム導入事業に係る業者選定の結果について
 報告事項 ・平成24年度当初予算について
 報告事項 ・平成23年度第1回教育行政総合視察について

臨時第9回 (H23.11.21)

教議第48号 ・大分市立中学校設置条例の一部改正について

第11回 (H23.11.25)

教議第49号 ・平成23年度12月補正予算について
 教議第50号 ・平成24年度当初予算要求について
 教議第51号 ・平成24年度大分市立学校の休校について
 教議第52号 ・平成23年度県費負担教職員の人事評価について
 教議第53号 ・大分市立学校職員の給与に関する条例等の一部改正について
 教議第54号 ・大分市美術館美術品の購入について
 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置計画検討委員会について
 報告事項 ・大分市民図書館条例の一部改正について

臨時第10回 (H23.12.14)

教議第55号 ・平成24年3月末教職員定期異動方針について

第12回 (H23.12.16)

教議第56号 ・義務教育等教員特別手当の支給に関する規則の一部改正について
 教議第57号 ・大分市立学校管理規則の一部改正について
 教議第58号 ・大分市学校支援センター管理規則の一部改正について
 報告事項 ・機構改革について
 報告事項 ・平成24年度大分市立幼稚園4歳児園児募集の結果について
 報告事項 ・大分市指定文化財の指定について
 報告事項 ・平成23年第4回市議会定例会における一般議案について
 報告事項 ・平成23年度12月補正予算について
 報告事項 ・平成23年第4回市議会定例会における質問・答弁事項について

3 大分市議会文教常任委員会委員

職名	氏名	会派	職名	氏名	会派
委員長	宮邊和弘	社会民主クラブ	委員	河越康秀	自由民主党
副委員長	福崎智幸	おおいた民主クラブ	委員	長田教雄	自由民主党
委員	河野広子	日本共産党	委員	高橋弘巳	新市民クラブ
委員	安東房吉	社会民主クラブ	委員	国宗浩	公明党
委員	田島寛信	自由民主党			

4 大分市社会教育委員

役職	氏名	選出団体等	役職	氏名	選出団体等
委員長	山崎清男	大分大学	委員	上田精司	大分市青少年健全育成連絡協議会
副委員長	吉澤宣之	大分工業高等専門学校	委員	赤峯友子	大分市公民館連絡協議会
委員	羽野隆	大分市中学校長会	委員	三重野待子	大分市家庭教育推進協議会
委員	井手由美	大分市小学校長会	委員	相本希美	中央地区
委員	渡辺フミ子	ガールスカウト大分地区協議会	委員	西村容子	西部地区
委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会	委員	木本厚子	南大分地区
委員	佐藤眞子	大分市生活学校連絡協議会	委員	園田亜弥	城東地区
委員	安東孝浩	大分市PTA連合会	委員	河田はるみ	明治明野地区
委員	森山禎子	大分市婦人学級連絡協議会	委員	姫野初子	佐賀関地区
委員	平智	大分市老人クラブ連合会	委員	工藤立子	野津原地区

5 大分市文化財保護審議会委員

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
会長	北野隆	建築	委員	渡辺文雄	工芸
副会長	豊田寛三	近世	委員	宗像健一	美術
委員	下村智	考古	委員	段上達雄	民俗
委員	西別府元日	古代	委員	渡邊ひろ美	動物
委員	鹿毛敏夫	中世			

6 大分市美術館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	渡辺恭英	大分県芸術文化振興会議理事長	委員	中津留初子	シナリオ作家
副会長	山崎哲一郎	大分県美術協会(日洋彫工部委員)	委員	吉田公子	スタイリスト、プロデューサー
委員	鈴木忠実	大分県美術協会(日本画部部長)	委員	酒井佐和子	市民代表
委員	貞包博幸	大分県立芸術文化短期大学名誉教授	委員	井手由美	大分市小学校校長会 (大分市立長浜小学校校長)
委員	姫野由香	大分大学工学部福祉環境工学科助教	委員	池部俊之	大分市中学校校長会 (大分市立東陽中学校校長)
委員	清原保雄	大分合同新聞社論説・編集委員室長	委員	小池理恵	大分県立由布支援学校教諭
委員	早見英一	日本放送協会大分放送局局長			

7. 大分市民図書館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	山岸治男	大分大学名誉教授 大分南部公民館運営審議会委員長	委員	南悦子	大分市小学校校長会
副会長	橋本五十鈴	大分市読書グループ連絡協議会会長	委員	西村容子	大分市社会教育委員
委員	飯塚政利	大分市民図書館読み聞かせ・朗読講座講師	委員	田邊久也	大分市中学校校長会
委員	小矢文則	大分県立図書館館長	委員	小林恭子	大分市PTA連合会副会長
委員	石井保廣	別府大学付属図書館館長 別府大学文学部司書課程教授			

8 大分市青少年問題協議会委員

役職	委員名	職業等	役職	委員名	職業等
会長	釘宮 磐	大分市長	委員	山崎清男	大分市社会教育委員長
副会長	板倉永紀	大分市議会議員	委員	安松良一	大分地区高等学校指導連合会長
副会長	足立一馬	大分市教育委員会教育長	委員	岩尾亮	大分市生徒指導研究会会長
委員	安東房吉	大分市議会議員	委員	定宗瑛子	大分市民生委員児童委員協議会長
委員	安倍耕太郎	大分中央警察署生活安全課長	委員	池邊榮嗣	大分保護区保護司会長
委員	時枝正幸	大分東警察署生活安全課長	委員	荒金一義	大分市自治委員連絡協議会長
委員	大熊建国	大分南警察署生活安全課長	委員	首藤康行	大分市地区公民館代表
委員	伊東健志	大分家庭裁判所主任家庭裁判所調査官	委員	佐藤憲幸	大分市PTA連合会理事
委員	宇都宮敦浩	大分少年鑑別所首席専門官	委員	一ノ宮サヨ子	大分市地域婦人団体連合会長
委員	高尾浩	大分保護観察所統括保護観察官	委員	後藤敦子	大分地区更生保護女性会長
委員	猪垣克典	大分労働局総務部企画室長	委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会長
委員	矢頭道三	大分県中央児童相談所長	委員	岩尾和子	大分商工会議所女性会副会長
委員	皆見喜一郎	大分市市民部長	委員	川原恒太郎	大分青年会議所副理事長
委員	入田光	大分市福祉保健部長	委員	上田精司	大分市青少年健全育成連絡協議会長
委員	吉田茂樹	大分市商工農政部長	委員	大塚史郎	大分市青少年補導員連絡協議会長
委員	玉衛隆見	大分市教育委員会教育部長			

9 大分市体育協会役員（平成24年度）

役名	氏名	役職名	役名	氏名	役職名
会長	釘 宮 馨	市長		北 村 壽 雄	剣道部長
副会長	小 出 祐 二	副市長		宮 崎 篤 基	弓道部長
	小 宮 邊 和 弘	文教常任委員		永 松 弘 基	バドミントン部長
	足 立 一 馬	教 育 長		高 木 誠 一 郎	ラグビーフットボール部長
顧問	足 立 義 弘	市 議 会 議 長		高 木 健 児	ソフトボール部長
理事長	秦 希 明	スポーツ・健康教育課長		宿 利 知 秀	クレール射撃部長
理事	河 野 浩 治	軟式野球部長	評議員	福 日 小 田 良 二	ライフ射撃部長
	河 野 信 治	陸上競技部長		佐 藤 喜 一	ウエイトリフティング部長
	安 部 詔 一	バレーボール部長		佐 藤 誠 一 治	ハンドボール部長
	二 宮 純 一	体 操 部 長		若 藤 林 一 登	ボウリング部長
	井 上 徹 男	自 転 車 部 長		小 野 悟 彦	アーチェリー部長
	興 田 光 義	柔 道 部 長		永 富 整 彦	ゲートボール部長
	牧 宮 裕 馨	銃 剣 道 部 長		荻 本 正 直	スキューバ部長
	釘 宮 真 理 一	空 手 道 部 長		阿 部 剛 四 郎	なぎなた部長
	米 良 新 一	セーリング部長		阿 部 哲 也	フェンシング部長
	植 木 哲 雄	武 当 派 拳 法 部 長		河 越 康 秀	武術太極拳部長
	安 部 正 信	レクリエーション部長		河 廣 瀨 光 明	綱 引 部 長
	佐 藤 剛 四 郎	アマチュアゴルフ部長		阿 部 剛 四 郎	グラウンドゴルフ部長
	阿 橋 本 多 喜 男	カヌー部長		阿 部 剛 四 郎	ボート部長
	橋 本 多 喜 男	トリアスロン部長		河 野 健 児	少林寺拳法部長
	佐 藤 史 隆 一	レスリング部長		宇 野 義 勝 子	インディアカ部長
	井 手 口 良 一	スポーツチャンバラ部長		宇 野 恵 子	エアロビック部長
	堀 加 津 子	スポーツバトン部長		榊 原 幸 一 治	夢 ボール 部 長
	篠 田 正 治	長浜校区体育協会长		濱 本 榮 和 郎	ダンススポーツ部長
	後 藤 一 弘	春日校区体育協会长		神 志 那 寿 裕	合気道部長
	宮 邊 和 弘	西の台校区体育協会长		牧 信 太 郎	金池校区体育協会长
	吉 村 正 太 郎	大道校区体育協会长		尾 利 德 雄	荷揚校区体育協会长
	安 東 正 義	南大分地区体育協会长		平 々 木 康 敏	中島校区体育協会长
	矢 野 隆 成	鶴崎校区体育協会长		三 重 野 敏 彦	住吉校区体育協会长
	児 玉 隆 成	川添校区体育協会长		阿 部 勸 一 美	八幡校区体育協会长
	金 澤 俊 夫	敷戸校区体育協会长		田 島 勝 教	神崎校区体育協会长
	甲 斐 大 和 弘	鴛野校区体育協会长		長 田 了 博	滝尾地区体育協会长
	秋 山 宗 浩	寒田校区体育協会长		工 藤 忠 達	津留地区体育協会长
	国 佐 洋 行 治	大在地区体育協会长		甲 斐 澤 永 平	東大分校区体育協会长
	仲 家 孝 治	吉野地区体育協会长		藤 澤 永 平	日岡校区体育協会长
	小 出 政 英	佐賀関地区体育協会长		松 井 寿 郎	桃園校区体育協会长
	板 倉 美 範	(野津原)中部校区体育協会长		桐 井 正 直	明野地区体育協会长
	宮 崎 章 英	宗方校区体育協会长		荻 本 道 直	別保校区体育協会长
	稲 津 喜 彦	スポーツ少年団副本部長		仲 道 俊 寿	三佐校区体育協会长
監査委員	三重野 敏彦	中 体 連 会 長	高 田 健 児	明治地区体育協会长	
	宮 崎 篤 篤	八幡校区体育協会长	徳 丸 修 雄	高松岡校区体育協会长	
評議員	尾 渡 大 成	卓 球 部 長	野 尻 哲 房	岡 判 田 校 区 体 育 協 会 長	
	小 金 丸 昇 寿	ソフトテニス部長	安 佐 竹 初 生	植田校区体育協会长	
	篠 原 元 寿	水 泳 部 長	小 野 和 夫	東植田地区体育協会长	
	五十嵐 副 夫	テニス部長	小 挾 間 正 政	賀来校区体育協会长	
	生 野 睦 夫	サッカー部長	池 田 輝 政	坂ノ市地区体育協会长	
	片 山 正 明	バスケットボール部長	藤 田 碩 哉	横瀬地区体育協会长	
	永 松 弘 基	相 撲 部 長	大 嶋 久 広	戸次地区体育協会长	
	皿 山 清 文	山 岳 部 長	佐 藤 英 準	竹中校区体育協会长	
			工 藤 藤 準	(野津原)東部校区体育協会长	
			後 藤 藤 文	(野津原)西部校区体育協会长	
			今 市 校 区 体 育 協 会 長		

10 大分市スポーツ推進委員（平成24年度）

校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名		
会 長	遠藤 朔司 (学識経験者)	佐 賀 関	高橋 強之代	長 浜	酒井 明功	寒 田	足立 秀俊		
副 会 長	岩尾 賢太郎 (学識経験者)		高橋 珠容	金 池	後藤 大輔		藤松 義修	敷 戸	立谷 和雅
	相良 恭子 (西の台校区)	川野 佳利彦	山渡 邊一			阿林 雅士			
明 治	市原 信行 岡本 重子 佐藤 健次 清原 隆義 岐部 一三 竹中 雄一 足立 幸子 仲摩 剛征	東 大 分	高橋 明美	荷 揚 町	森重 隆憲	種 田	佐藤 康守		
			利光 明直				住 吉	宮田 一匡	藤山 良敏
			安達 北洋						宗 方
別 保	前田 宣章 笠田 貴志 後藤 浩明 益田 広美 桜井 博美 阿内 俊晴	日 岡	木村 功行	中 島	伊賀上 豊重	賀 来	嶋田 和子		
			牧由 多可				春 日	上田 恭禮	尾成 悦子
			武内 照啓						大 道
鶴 崎	児玉 英孝 森斐 恭彦 藤澤 江理子	明 野	高丸 新二	大 道	村山 建三	東 植 田	佐藤 永亮		
			浜小路 久夫				西 の 台	藤 公眞	栗野 本崎
			堤谷 口則美						南 大 分
三 佐	工藤 雅幸 川上 信淳	桃 園	佐藤 純一郎	西 の 台	藤 公眞	判 田	高末 安孝		
			岩脇 本忠				南 大 分	藤 完一	橋綱 藤孝
			加来 野正高						南 大 分
坂ノ市	板井 朗泉 丸生 豊誠 田安 則二 内藤 淳	津 留	加来 野正高	南 大 分	藤 完一	竹 中	高末 安孝		
			野山 安生				南 大 分	藤 完一	相佐 大相
			橋首 成栗						南 大 分
大 在	阿部 清子 藤越 佐智 河野 博昭 佐藤 浩二 萱野 武恵 都野 清智	滝 尾	田島 健修	南 大 分	藤 完一	吉 野	安谷 部川		
			吉野 久智				南 大 分	藤 完一	相佐 大相
			熊谷 善美						南 大 分
川 添	白井 和己 柴田 忠志 木崎 とも	滝 尾	須藤 善美	南 大 分	藤 完一	横 瀬	安谷 部川		
			須藤 善美				南 大 分	藤 完一	相佐 大相
			須藤 善美						南 大 分
高 田	岩首 政幸 中野 一専	滝 尾	須藤 善美	南 大 分	藤 完一	横 瀬	安谷 部川		
			須藤 善美				南 大 分	藤 完一	相佐 大相
			須藤 善美						南 大 分
松 岡	永松 晴美 松本 晴将	滝 尾	須藤 善美	南 大 分	藤 完一	横 瀬	安谷 部川		
			須藤 善美				南 大 分	藤 完一	相佐 大相
			須藤 善美						南 大 分
八 幡 神 崎	大木 清	八 幡 神 崎	後藤 健和	八 幡 神 崎	藤 完一	今 市	安谷 部川		
			後藤 健和				八 幡 神 崎	藤 完一	相佐 大相
			後藤 健和						八 幡 神 崎

都市像

ともに築く 希望あふれる 元気都市

- 1 一人ひとりが健やかでいきいきと暮らせる
まちづくり
(市民福祉の向上)
- 2 思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむ
まちづくり
(教育・文化の振興)
- 3 安心・安全に暮らせるまちづくり
(防災安全の確保)
- 4 人と自然が共生するまちづくり
(環境の保全)
- 5 にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり
(産業の振興)
- 6 快適な生活を支えるまちづくり
(都市基盤の整備)

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月24日

大分市歌

作詞／竹森カヨ
作曲／中山悌一

一 豊の海に 陽はのぼり

神宮寺浦 波静か

宗麟この地に 文化を開き

ふれあいの 心豊かに

育ちゆく大分 大分 われらの大分

二 豊の山に 緑映え

荷揚の城に 風かおる

新産都の 力はあふれ

青春の 夢は明るく

ひらけゆく大分 大分 われらの大分

三 豊の国に 水光り

人の心に のぞみわく

はるけき屋並に 鳩は舞い舞う

五十万 共にむつみて

進みゆく大分 大分 われらの大分



市の木／ホルトノキ



市の花／サザンカ

大分市の教育

(平成24年度)

発行 大分市教育委員会
住所 大分市荷揚町2番31号〒870-8504
電話 (097) 537-5671 教育総務課(ダイヤルイン)

※この冊子は再生紙を使用しています。